

# 令和4年度新宿御苑翔天亭裏トイレ新築工事

## 新宿御苑管理事務所

A-000	表紙・図面リスト		S-001	構造特記仕様書 その1	E-001	特記仕様書(1)	M-001	特記仕様書(1)
A-001	工事概要・特記仕様書(1)		S-002	構造特記仕様書 その2	E-002	特記仕様書(2)	M-002	特記仕様書(2)
A-002	特記仕様書(2)		S-003	木質工事特記仕様書	E-003	特記仕様書(3)	M-003	全体配置図
A-003	特記仕様書(3)		S-004	木造軸組接合部標準図(1)	E-004	全体配置図	M-004	翔天亭裏トイレ 新設 衛生器具表
A-004	特記仕様書(4)		S-005	木造軸組接合部標準図(2)	E-005	翔天亭裏トイレ 盤・照明・呼出図	M-005	翔天亭裏トイレ 給排水設備配置図
A-005	特記仕様書(5)		S-006	木造軸組接合部標準図(3)	E-006	翔天亭裏トイレ 照明・換気電源	M-006	翔天亭裏トイレ 給排水衛生設備平面図
A-006	特記仕様書(6)		S-007	木造軸組接合部標準図(4)	E-007	翔天亭裏トイレ コンセント・呼出	M-007	翔天亭裏トイレ 換気設備機器表・平面図
A-007	特記仕様書(7)		S-008	木造軸組接合部標準図(5)				
A-008	全体配置図		S-009	鉄筋コンクリート構造配筋図(1)				
A-009	構造概要・外部・内部仕上表		S-010	鉄筋コンクリート構造配筋図(2)				
A-010	翔天亭裏トイレ 配置図		S-011	鉄筋コンクリート構造配筋図(3)				
A-011	翔天亭裏トイレ 求精図		S-012	鉄筋コンクリート構造配筋図(4)				
A-012	翔天亭裏トイレ 平面詳細図		S-013	翔天亭裏トイレ 基礎伏図・1階床伏図・基礎リスト				
A-013	翔天亭裏トイレ 屋根伏図		S-014	翔天亭裏トイレ 小屋組伏図・屋根伏図(1)・(2)				
A-014	翔天亭裏トイレ 立面図		S-015	翔天亭裏トイレ 軸組図(1)				
A-015	翔天亭裏トイレ 断面詳細図(1)		S-016	翔天亭裏トイレ 軸組図(2)				
A-016	翔天亭裏トイレ 断面詳細図(2)							
A-017	翔天亭裏トイレ 天井伏図							
A-018	翔天亭裏トイレ 展開図(1)							
A-019	翔天亭裏トイレ 展開図(2)							
A-020	翔天亭裏トイレ 建具表							
A-021	翔天亭裏トイレ 外構計画図・外構詳細図							
A-022	部分詳細図(1)							
A-023	部分詳細図(2)							
A-024	部分詳細図(3)							
A-025	サインキープラン・詳細図							

工事名称	令和4年度新宿御苑翔天亭裏トイレ新築工事				工事年度	令和4年度	
工事場所	東京都新宿区内藤町11				公園名称	新宿御苑	
発注機関	環境省自然環境局新宿御苑管理事務所						
審査	課長	補佐	専門官	担当者	設計者	名称	A I S 総合設計株式会社 本社
						資格者氏名	小林 孝宏
						登録番号	321076
						所在地	栃木県宇都宮市明保野町2番10号





Table with 2 columns: Item No. and Item Description. Contains specifications for bolts, tiles, and concrete blocks.

Table with 2 columns: Item No. and Item Description. Contains specifications for waterproofing, roof protection, and interior finishing.

Table with 2 columns: Item No. and Item Description. Contains specifications for roof waterproofing, roof exposure, and roof interior.

Table with 2 columns: Item No. and Item Description. Contains specifications for tiles, wood, and surface finishing.

Table with 2 columns: Project Name and Project Location. Contains project details and contractor information.

Table with 2 columns: Item (章項目) and Details (特記事項). Includes sections for wood products, metal products, and construction materials.

Table with 2 columns: Item (章項目) and Details (特記事項). Includes sections for stainless steel, aluminum, and various coatings.

Table with 2 columns: Item (章項目) and Details (特記事項). Includes sections for building materials, fasteners, and construction equipment.

Table with 2 columns: Item (章項目) and Details (特記事項). Includes sections for building materials, fasteners, and construction equipment.

Table with 4 columns: Project Name (工事名称), Location (工事場所), Site Name (公園名称), and Drawing Information (図面名称, 縮尺, 図面番号). Includes a signature block for the designer.

Table with 2 columns: Item (章 項目) and Description (特 記 事 項). Contains detailed specifications for glass and window treatments, including types of shutters, frame materials, and performance requirements like wind resistance and fire safety.

Table with 2 columns: Item (カ ー テ ン ウ ェ ー ル 工 事) and Description (シ ー リ ン グ 材 及 び ガ ラ ス 取 付 材 料). Details the installation and materials for window blinds and glass, covering aspects like material types, fasteners, and structural requirements.

Table with 2 columns: Item (2 素 地 ご し ら え, 4 各 種 塗 料 塗 り, 19 1 接 着 剤) and Description (下 地 の 種 別, 種 別, 工 程 の 種 別, 塗 料 の 種 別). Provides comprehensive information on surface preparation, various painting techniques, and adhesive applications, including material compatibility and application methods.

Table with 2 columns: Item (・ タ フ テ ッ ド カ ー ベ ッ ト, 帯 電 性 ◎ 適 用 する, 単 層 フ ロ ー リ ン グ 張 り, 複 合 フ ロ ー リ ン グ 張 り, ホ ル ム ア ル デ ヒ ド の 発 散 量, 現 場 塗 装 仕 上 げ, 行 う ( 施 工 箇 所 ), 10 せ っ こ う ボ ー ド, そ の 他 の ボ ー ド, 及 び 合 板 張 り) and Description (種 別, 工 法, 仕 上 げ の 種 別, 種 別, 樹 種, 厚 さ (mm), 工 法, 備 考). Details specifications for carpeting, flooring, and wall treatments, including material types, installation methods, and safety considerations.

Table with 2 columns: Item (17 設 計 図 書 に よ る 規 定 の 他, 特 記 な き 事 項 は ( 社 ) 日 本 建 築 学 会 J A S S I 4 に よ る. カ ー テ ン ウ ェ ー ル 材 料 の 種 別) and Description (種 類, 規 格 等). Includes a project information table with fields for project name, location, and a list of design and construction team members.

Table with 2 columns: 項目 (Item) and 事項 (Details). Rows include 13 断熱材 [G], 19 内装工事, 20 エニット及びその他工事. Details include material specifications, dimensions, and construction methods.

Table with 2 columns: 項目 (Item) and 事項 (Details). Rows include 4 トイレブース, 5 階段滑り止め, 8 鏡, 9 表示, 21 排水工事, 22 舗装, 17 止水板, 18 天井点検口, 19 床点検口. Details include material types, dimensions, and installation instructions.

Table with 2 columns: 項目 (Item) and 事項 (Details). Rows include 21 排水工事, 22 舗装, 3 埋戻し土, 4 試験, 5 路盤材料, 6 路盤の締め固め試験. Details include material specifications, dimensions, and testing procedures.

Table with 2 columns: 項目 (Item) and 事項 (Details). Rows include 8 コンクリート舗装, 23 植栽及び屋上緑化工事, その他施設整備等工事. Details include material specifications, dimensions, and construction methods.

Table with 4 columns: 工事名称 (Project Name), 工事場所 (Project Location), 公園名称 (Park Name), 検印 (Seals). Includes project details for '令和4年度新宿御苑天亭裏トイレ新築工事'.

Table with 2 columns: 設計者 (Designer) and 特記仕様書 (Special Specifications). Includes designer name 'A I S 総合設計株式会社' and project location '栃木県宇都宮市明保町2番10号'.

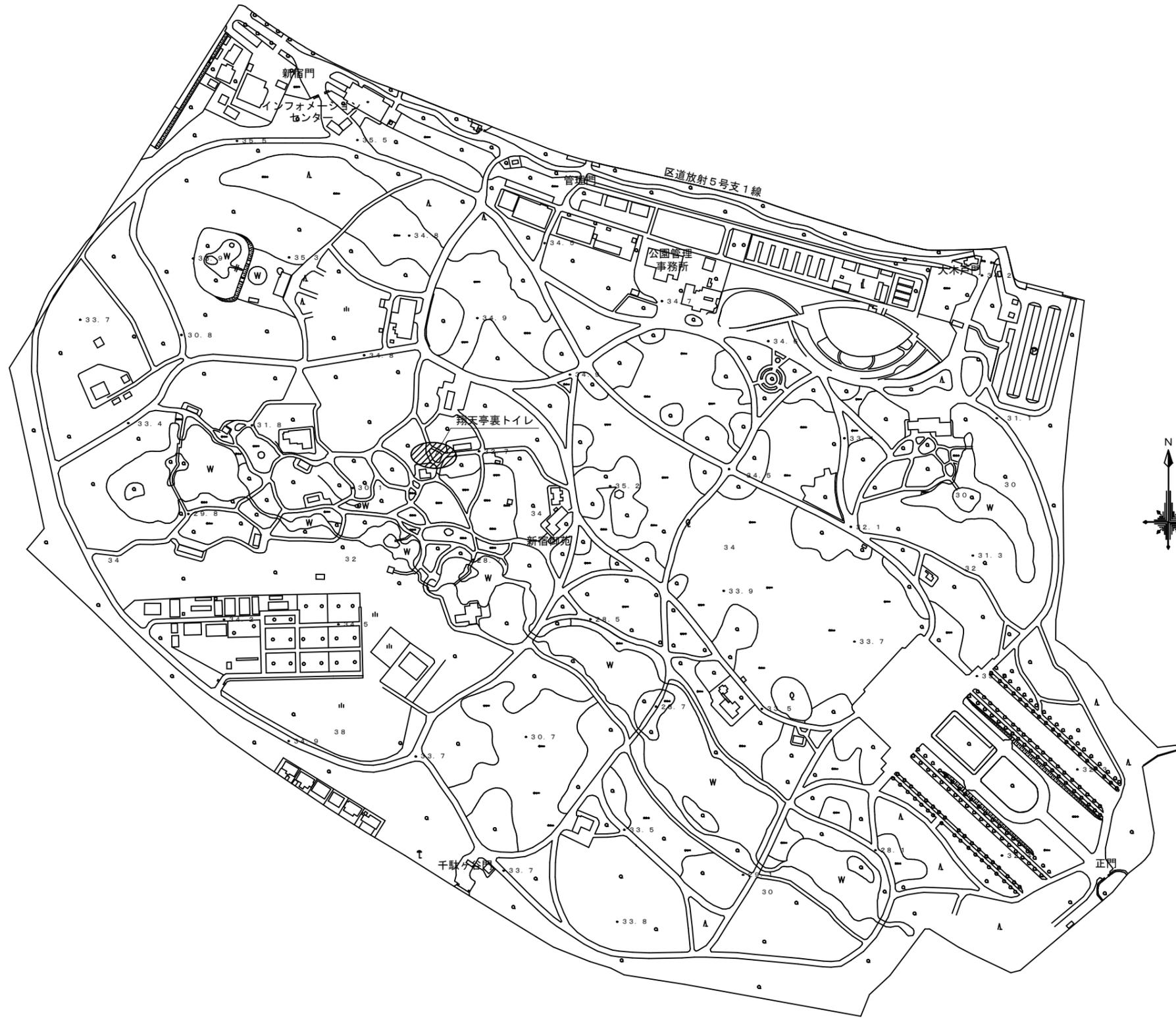
章	項目	特記事項
P C 工 法 に よ る 工 事	24 1 セメントの種類	・普通ポルトランドセメント・早強ポルトランドセメント（公住仕24.2.1） ・混合セメントのA種
	2 混和材料	混和剤・AE剤・減水剤・AE減水剤・高性能減水剤（公住仕24.3.1） ・高性能AE減水剤・流動化剤 混和材・57ｲﾝｯｯ・高炉ｽﾗｸﾞ微粉末・ｼﾘｶﾌｵｰﾑ・膨張材
	3 鉄筋	（公住仕24.2.5） 規格 種類の記号 使用箇所 呼び名 (mm) 鉄筋コンクリート用棒鋼(異形鉄筋) ・SD295A ◎D16以下 ・SD345 ◎D19以上 ・ ◎JIS規格による
	4 鋼材	（公住仕24.2.5） 種類の記号 使用箇所 規格等 ◎JIS規格による ◎JIS規格による
	5 接合用金物	仕上がり形状・図示 寸法・図示（公住仕24.2.6）
	6 コンクリートの種類	・普通コンクリート・軽量コンクリート1種・軽量コンクリート2種（公住仕24.3.2） （公住仕24.3.3.4） 設計基準強度Fc(N/mm <sup>2</sup> ) 水セメント比 スランプ ◎55%以下・ ◎12cm以下・ かぶり厚さ（公住仕24.3.3.4） 非耐力壁・床・屋根(cm) 耐力壁・柱・梁(cm) ◎20 ・ ◎30 ・
	7 溶接接合	添えプレート <sup>①</sup> の材質・フルアーク <sup>②</sup> 溶接の余盛(mm)・超音波探傷試験 <sup>③</sup> ・行う <sup>④</sup> ・行わない（公住仕24.6.6.7）
	8 スリーブ接合	材料・施工方法・検査 <sup>①</sup> ・行う(方法: 判定基準: ) ・行わない（公住仕24.7.1）
	9 狭小部充填コンクリート	コンクリートの設計基準強度FC(N/mm <sup>2</sup> )(PC部材の設計基準強度以上とする)（公住仕24.9.1）
	10 敷きモルタルの圧縮強度	敷きモルタルの圧縮強度FC(N/mm <sup>2</sup> )(PC部材の設計基準強度以上とする)（公住仕24.10.1）
確認する必要がある施工图等	国土交通省告示第98号 工事施工段階で設計者が行うことに合理性がある実施設計に関する標準業務において、「設計図書等の定めにより、設計意図が正確に反映されていることを確認する必要がある部材、部位等に係る施工図等」は下記による。	
	<b>【建築図】</b> <input checked="" type="checkbox"/> 総合図 <input type="checkbox"/> （平面・天伏・展開他） <input type="checkbox"/> 仮設図 <input type="checkbox"/> 土工図 <input type="checkbox"/> 地業図 <input type="checkbox"/> 躯体図 <input type="checkbox"/> 組構図 <input type="checkbox"/> 防水図 <input type="checkbox"/> 石工図 <input checked="" type="checkbox"/> タイル図 <input checked="" type="checkbox"/> 木工図 <input checked="" type="checkbox"/> 屋根図	<input checked="" type="checkbox"/> 金属図 <input checked="" type="checkbox"/> 金属製建具図 <input type="checkbox"/> 木製建具図 <input type="checkbox"/> 内装図 <input type="checkbox"/> ユニットその他図 <input checked="" type="checkbox"/> 家具図 <input checked="" type="checkbox"/> サイン図 <input type="checkbox"/> エレベーター図 <input checked="" type="checkbox"/> 外構図 <input type="checkbox"/> その他

○その他

- 本工事は、受注者が工事着手前に希望する場合、受発注者双方が工程調整を行うことにより、「週休2日」を確保した施工を実施する「週休2日制工事（受注者希望型）」の試行対象工事である。
- 週休2日の考え方
  - 現場施工期間において、4週8休以上の現場閉所を行ったと認められること。（年末年始6日間と夏季休暇3日間は除く。）
  - 現場施工期間内には、工事着手日から工事完成日までの期間のうち工場製作のみの期間、工事全体の一時中止期間、受注者の責によらず現場作業を余儀なくされる期間などは含まない。
  - 4週8休以上とは、対象期間内の現場閉所日数の割合（以下「現場閉所率」という。）が28.5%（8日/28日）以上の水準に達する状態をいう。なお、降雨、降雪等による予定外の現場閉所についても、現場閉所日数に含めるものとする。
  - 現場閉所日数とは、巡回パトロールや保守点検等、現場管理上必要な作業を行う場合を除き、現場事務所での事務作業を含めて1日を通して現場や現場事務所が閉所された状態をいう。
  - 現場閉所による週休2日の対象外とする期間 無
  - 受注者の責によらない現場閉所  
工事契約後、週休2日対象期間としていた期間において、受注者の責によらず現場作業を余儀なくされる期間が生じる場合は、受発注者間で協議して現場閉所による週休2日の対象外とする作業と期間を決定する。なお、変更契約時の設計図書に対象外とする作業と期間を明示する。
  - やむを得ない現場閉所  
やむを得ず現場閉所による週休2日の対象外とする期間を設定する場合は、必要最小限の期間とするものとする。また、現場閉所による週休2日対象外期間においては、技術者及び技能労働者が交替しながら個別に週休2日に取り組めるよう、休日確保に努めるものとする。
- 総合工事工程表の作成  
受注者は、発注時の設計図書や発注者から明示される事項を踏まえ、総合工程表を作成する。総合工事工程表を作成するに当たっては、当該工事の規模及び難易度、地域の実情、自然条件、工事内容、施工条件等のほか、建設工事に従事する者の週休2日の確保等、下記の条件を適切に考慮する。
  - 建設工事に従事する者の休日（週休2日に加え、祝日、年末年始及び夏季休暇）の確保
  - 建設業者が施工に先立って行う労務・資機材の調達、調査・測量、現場事務所<sup>①</sup>の設置等の「施工準備期間」
  - 施工終了後の自主検査、後片付け、清掃等の「後片付け期間」
  - 降雨日、降雪・出水期等の作業不能日数
- 工事工程の共有  
  - 試行工事において、受発注者間で工事工程のクリティカルパスを共有し、工程に影響する事項がある場合には、その事項の処理対応者を明確にするものとする。
  - 円滑な協議を行うため、施工当初において工事工程（特にクリティカルパス）と関連する案件の処理期限（誰がいつまでに処理し、どの作業と関連するの）について、受発注者で共有するものとする。
  - 工事工程の共有に当たっては、必要に応じて下請け業者（専門工事業者等の技術者等）を含めるなど、共有する工程が現場実態にあったものとなるよう配慮するものとする。
  - 工程に変更が生じた場合には、その要因と変更後の工事工程について受発注者間で共有すること。また、工程の変更理由が受注者の責によらない場合は、適切に工期の変更を行うものとする。
- 現場閉所の達成状況及び精査  
現場閉所の達成状況に応じて、受注者が希望する場合は、請負代金額の補正分を増額し請負代金額の変更を行うものとする。（補正係数については入札説明書等による。）

- 施工条件（1）  
新宿御苑菊花壇展の期間中（11月1日～11月20日）は、利用者の安全を確保するため、部分的に工事が制限される場合があるので、工程管理に注意すること。
- 施工条件（2）  
当該建築物は、令和3年度にコンクリート基礎及び立上がり配筋まで施工済みの状態である。（図面A-015、A-016を参照）  
本工事契約前に、立上がり配筋の状況診断調査を実施する予定である。（別途業務）  
鉄筋の再利用が可能であると判断された場合は、本工事において鉄筋に付着した錆を除去し使用上支障がない状態に復旧した上で工事を行う。  
立上がり配筋が再利用できないと判断された場合は、基礎部分の施工方法を変更する。  
施工方法については監督職員と協議し、設計変更の対象とする。
- 建設発生土の搬出先  
建設発生土の搬出先は「城南島（東京都大田区城南島3-14）」とする。

工事名称	令和4年度新宿御苑翔天亭裏トイレ新築工事			図面名称	特記仕様書(7)		
	東京都新宿区内藤町11				縮尺 NO SCALE		
公園名称	新宿御苑			図面番号	A-007/025		
検印	管理建築士	設計	製図	設計者	名称	A I S総合設計株式会社 本社	
					資格者氏名	小林 孝宏	
					登録番号	321076	
					所在地	栃木県宇都宮市明保野町2番10号	



工事名称	令和4年度新宿御苑翔天亭裏トイレ新築工事			図面名称	全体配置図	
工事場所	東京都新宿区内藤町11			縮尺	1:2500 (A1) 1:5000 (A3)	
公園名称	新宿御苑			図面番号	A-008/025	
検印	管理建築士	設計	製図	設計者	名称	A I S 総合設計株式会社 本社
	小林	田	松岡 永井		資格者氏名	小林 孝宏
					登録番号	321076
					所在地	栃木県宇都宮市明保野町2番10号

施設概要		構造規模		外部		開口部		屋根等						その他	
工事名称	令和4年度新宿御苑翔天亭裏トイレ新築工事	木造 地上1階建て	外壁	構造用合板 12の上透防水シート 横鋼線 15×45 #303 セメントボード12.5 化粧仕上材塗り	-	屋根	カラーガルバリウム鋼板0.4平葺き ゴムアスファルトルーフィング 1.0 野地板(頂部):構造用合板 24下地 不燃認定番号:NM-8697						犬走り	コンクリート金ゴテ仕上(目地切仕上)	
工事場所	地名地番 東京都新宿区内藤町11														
	用途地域 第一種中高層住居専用地域/国民公園														
	防火地域 準防火														
	その他 20m第二種高度地区・第1種文教地区 日影規制:3時間-2時間(+4.0m)														
用途	公園施設(便所)														
工事種別	新築														
敷地面積	583.061.13m <sup>2</sup>														
	容積率 200%														
	建ぺい率 60%														
その他	関連法規等 埋蔵文化財包蔵地 都市計画公園都市公園区域														
耐火仕様	-														
延床面積															
建築面積															
		軒天	杉羽目板張り												
		外巾木	コンクリート打放し面補修の上 化粧仕上材塗り												
		木部	全て珪藻												

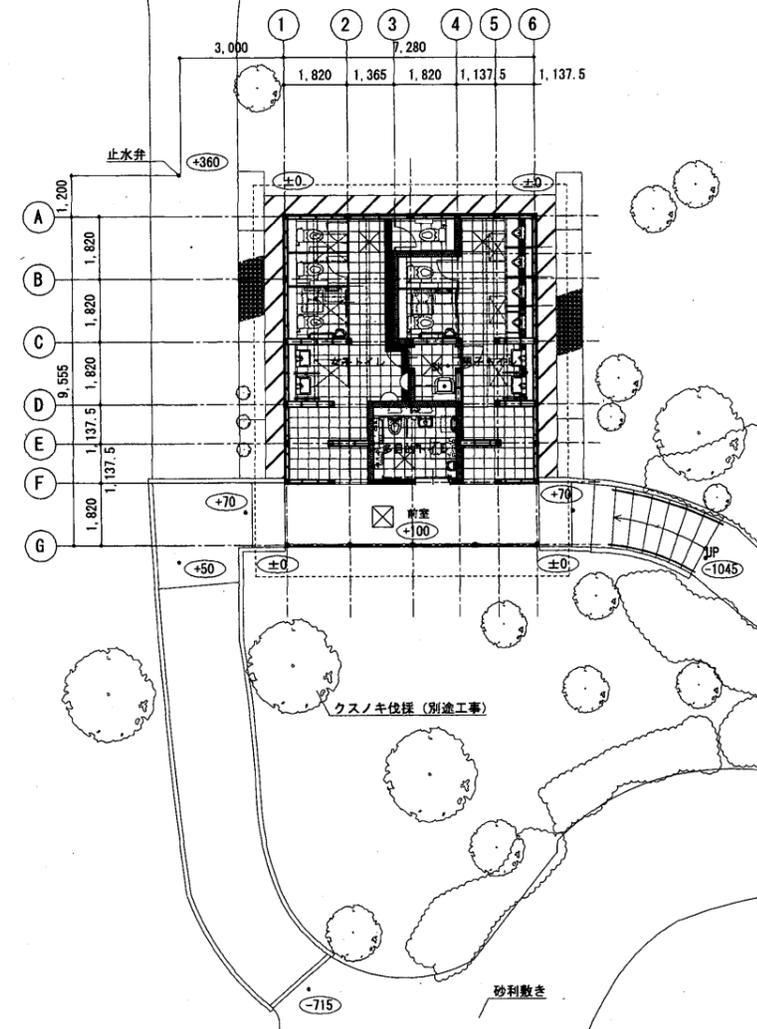
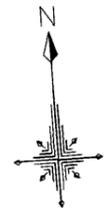
内部仕上表

室名	床		巾木			壁		天井					
	仕上		仕上	塗装	高さ	仕上		塗装	仕上		塗装	廻縁	天井高さ
男子トイレ	磁器質タイル 300角張り		磁器質タイル		300	(FL+1200まで) 木下地の上シージング石こうボード12.5+硬質石こうボード9.5の上 300角タイル貼り 木造下地の上 杉羽目板張り12	WP	木造下地の上 杉羽目板張り12	WP	木製 WP	2500 一部図示		
女子トイレ	磁器質タイル 300角張り		磁器質タイル		300	(FL+1200まで) シージング石こうボード12.5+硬質石こうボード9.5の上 300角タイル貼り 木造下地の上 杉羽目板張り12	WP	木造下地の上 杉羽目板張り12	WP	木製 WP	2500 一部図示		
多目的トイレ	磁器質タイル 300角張り		磁器質タイル		300	(FL+1200まで) シージング石こうボード12.5+硬質石こうボード9.5の上 300角タイル貼り 木造下地の上 杉羽目板張り12	WP	木造下地の上 杉羽目板張り12	WP	木製 WP	2500		

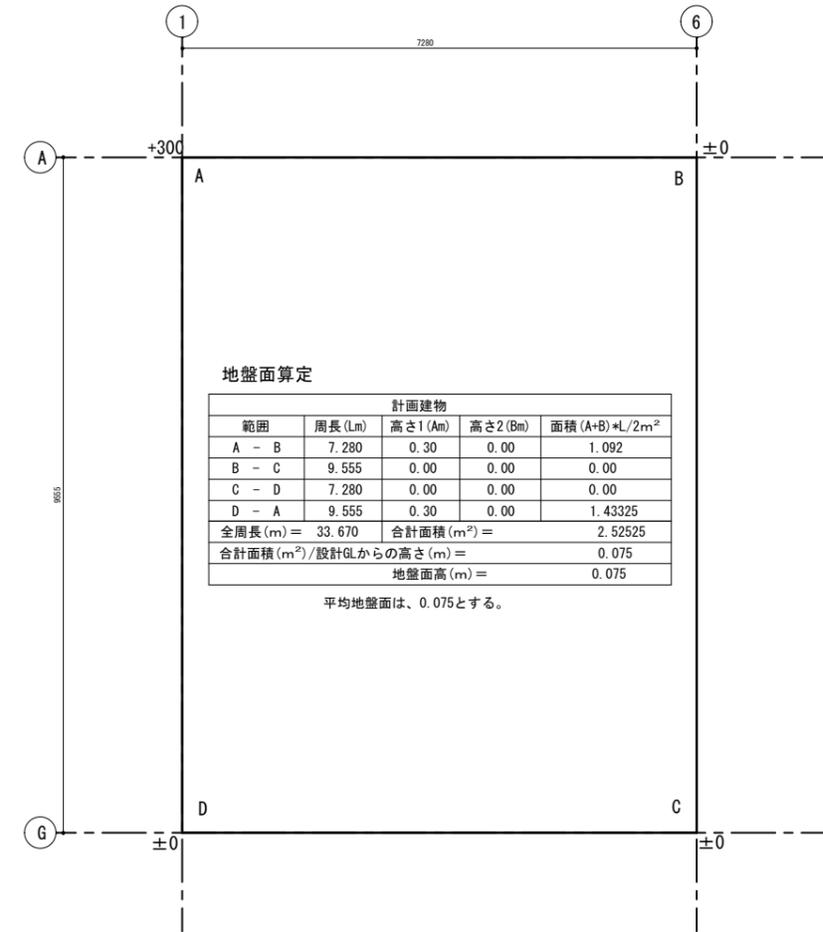
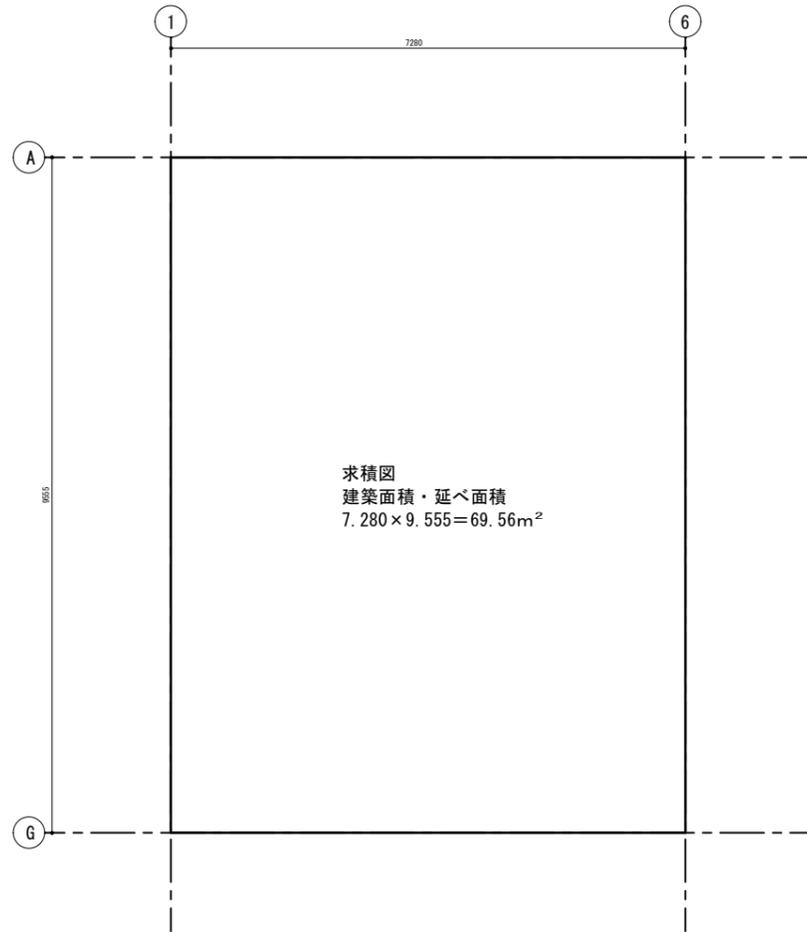
共通特記事項

<p>塗装記号 塗装材料はすべてF☆☆☆☆とする。 室内については、TVOC、VOC、SVOCの少ない材料を使用する。 トルエン、キシレン、ステレン、エチルベンゼン、パラジクロロベンゼン、クロルピリホスを含まない材料を使用する。</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th colspan="2">塗装</th> <th rowspan="2">同等品商品名</th> <th rowspan="2">対応 標準仕様書</th> </tr> <tr> <th>記号</th> <th>名称</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>SOP</td> <td>合成樹脂調合ペイント</td> <td></td> <td>-</td> </tr> <tr> <td>EP</td> <td>合成樹脂エマルジョンペイント(水性)</td> <td></td> <td>-</td> </tr> <tr> <td>EP-G</td> <td>つや有り合成樹脂エマルジョンペイント(水性)</td> <td></td> <td>-</td> </tr> <tr> <td>UC</td> <td>ウレタン樹脂ワニス塗り</td> <td></td> <td>-</td> </tr> <tr> <td>SUC</td> <td>水性ウレタン樹脂ワニス塗着色仕上</td> <td>ステイン①+水性ファインウレタン② U100木部用クリア③(日本ペイント同等品)</td> <td>-</td> </tr> <tr> <td>WP</td> <td>木材保護塗料</td> <td>ワキカド・カド・クワ・クワ・下塗1回 上塗2回 (羽目板部 裏面1回共) (日本オスモ同等品)</td> <td>-</td> </tr> <tr> <td>RDC</td> <td>低汚染型水性無機質塗料</td> <td>ワキカド・カド・クワ・クワ 緑水材 下塗1回 上塗2回 (大日技術工業同等品)</td> <td>-</td> </tr> <tr> <td>DP</td> <td>耐候性塗料塗り</td> <td>デュフロン100ファイン (フッ素系) (日本ペイント同等品)</td> <td>-</td> </tr> </tbody> </table>	塗装		同等品商品名	対応 標準仕様書	記号	名称	SOP	合成樹脂調合ペイント		-	EP	合成樹脂エマルジョンペイント(水性)		-	EP-G	つや有り合成樹脂エマルジョンペイント(水性)		-	UC	ウレタン樹脂ワニス塗り		-	SUC	水性ウレタン樹脂ワニス塗着色仕上	ステイン①+水性ファインウレタン② U100木部用クリア③(日本ペイント同等品)	-	WP	木材保護塗料	ワキカド・カド・クワ・クワ・下塗1回 上塗2回 (羽目板部 裏面1回共) (日本オスモ同等品)	-	RDC	低汚染型水性無機質塗料	ワキカド・カド・クワ・クワ 緑水材 下塗1回 上塗2回 (大日技術工業同等品)	-	DP	耐候性塗料塗り	デュフロン100ファイン (フッ素系) (日本ペイント同等品)	-	<p>共通特記事項</p> <p>内外装</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・木材の塗装は、全て艶消しとする。</li> <li>・運搬車・重機などの敷地内への入退場に伴う、地盤の沈下などについては現況復旧を原則とする。</li> <li>・運搬車・重機などの敷地内への入退場に伴う、車両は4t車までとする。</li> <li>・GL+1000まで防塵・防蟻処理を行う。</li> <li>・床点検口は、ステンレス製(防臭型・600角)とし、表面仕上材は床と同じとする。(鍵付)</li> <li>・コンクリートのコーナー部分は面取り仕上げとする。</li> <li>・水廻り家具、洗面カウンター等と壁との入り隅部の取り合いは、ポリサルファイド系シーリング5mm×5mmを施工する。</li> <li>・外部シーリング(外壁取り合い、外部建具廻り、その他)は、変成シリコン系シーリングとする。</li> <li>・内部取合シーリングは、ポリサルファイド系シーリングとする。</li> <li>・スチール・ステンレスのF目等は、角に糸面取り処理を施す。</li> <li>・内装材及び家具、建具等内部に取り付ける物はすべてホルムアルデヒド、トルエン、キシレン、ステレン、エチルベンゼン、パラジクロロベンゼン、クロルピリホスを含む材料は使用しない。</li> <li>・構造用合板は、全て特類とする。</li> <li>・水切りは面取り仕上げとする。</li> <li>・表しとなる木部は特記なき限り珪藻とする。</li> <li>・男子トイレ各小便器横には傘掛けを設ける。</li> </ul> <p>その他</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・使用する材料は全てF☆☆☆☆品とする。</li> <li>・ステンレスは、特記なき限り全てSUS304HL仕上とする。</li> <li>・床仕上材の異なる部分の見切には、SUS304 F B-6×15HLを使用する。</li> <li>・建具のステンレス管帯及び下枠は、建具工事とする。</li> <li>・家具のツマミ、扉等を開く時に当たる部分には塩ビ透明ゴム10φを設ける。</li> <li>・設備のスリーブ位置については、必ず監督員承認の上施工すること。</li> </ul> <p>建具</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・寸法は全て特内有効寸法を示す。</li> <li>・外部に付く開き扉は、ステンレス丁番・ドアクローザー(室内側バックチェック付)とする。</li> <li>・フラッシュ戸は両面フラッシュ戸とする。</li> <li>・把手及び引手は両面仕様とする。</li> <li>・防火戸には、ストッパーなしのドアクローザー装置を設ける。(親子扉、両開扉は2ヶ所、順位調整器を含む)</li> <li>・本締錠(シリンダー錠)はサムターン付とする。</li> <li>・ドアクローザーはストップ付とし、取付位置は監督員の許可を得る。</li> <li>・把手・ヒンジ・付属金物類はステンレス製とする。</li> <li>・ハンガードアは全てストップ付、ガイドローラ付とする。</li> <li>・シリンダー錠はマスターキー方式とする。</li> <li>・ハキ出し窓の管帯、下枠はステンレス製とする。</li> </ul> <p>木材</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・造作材は上小節とする。</li> <li>・下地材は特一等とする。</li> </ul>
塗装		同等品商品名			対応 標準仕様書																																		
記号	名称																																						
SOP	合成樹脂調合ペイント		-																																				
EP	合成樹脂エマルジョンペイント(水性)		-																																				
EP-G	つや有り合成樹脂エマルジョンペイント(水性)		-																																				
UC	ウレタン樹脂ワニス塗り		-																																				
SUC	水性ウレタン樹脂ワニス塗着色仕上	ステイン①+水性ファインウレタン② U100木部用クリア③(日本ペイント同等品)	-																																				
WP	木材保護塗料	ワキカド・カド・クワ・クワ・下塗1回 上塗2回 (羽目板部 裏面1回共) (日本オスモ同等品)	-																																				
RDC	低汚染型水性無機質塗料	ワキカド・カド・クワ・クワ 緑水材 下塗1回 上塗2回 (大日技術工業同等品)	-																																				
DP	耐候性塗料塗り	デュフロン100ファイン (フッ素系) (日本ペイント同等品)	-																																				

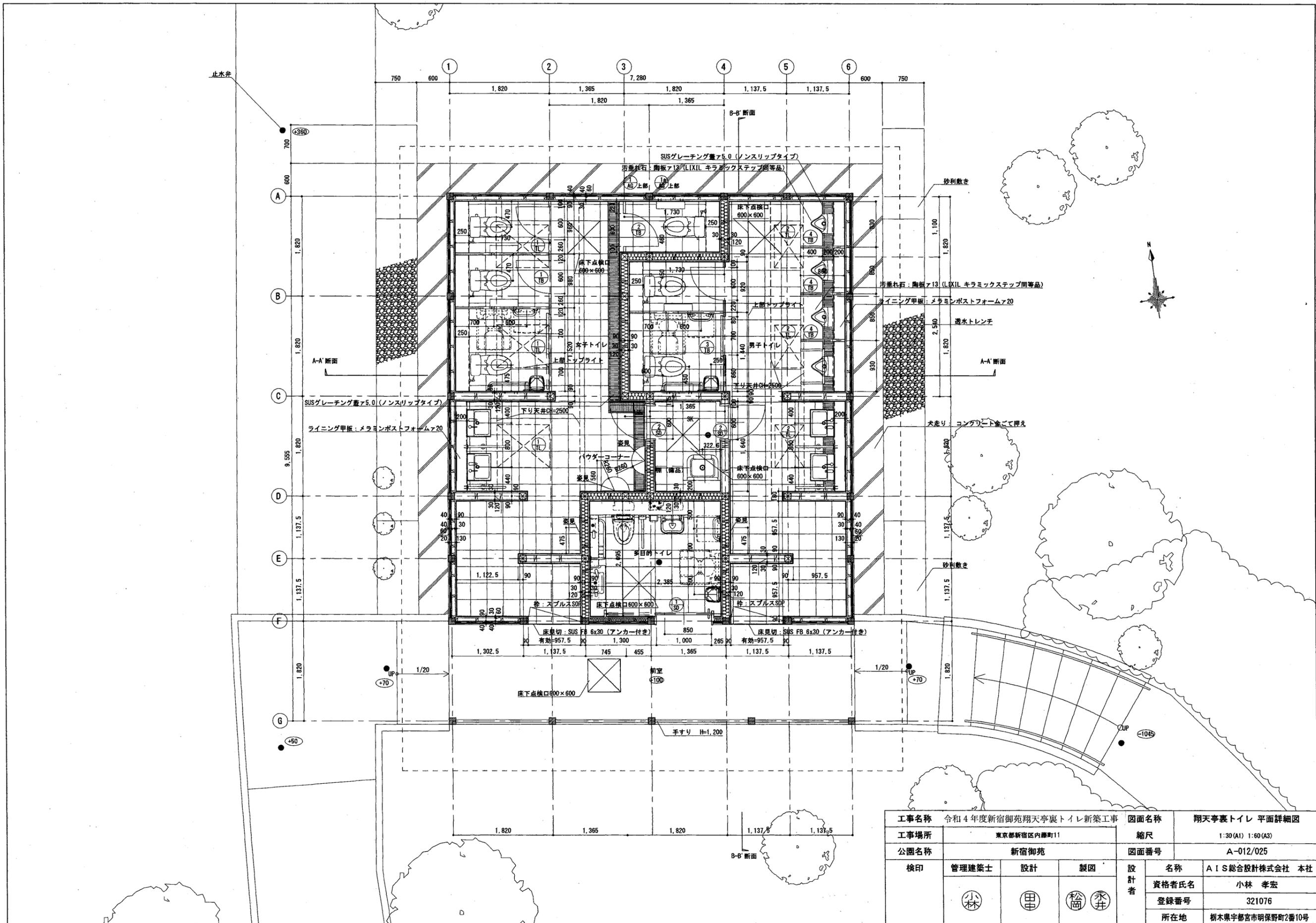
工事名称	令和4年度新宿御苑翔天亭裏トイレ新築工事	図面名称	構造概要・外部・内部仕上表
工事場所	東京都新宿区内藤町11	縮尺	NO SCALE
公園名称	新宿御苑	図面番号	A-009/025
検印	管理建築士	設計	製図
			 
	設計者	名称	A I S 総合設計株式会社 本社
		資格者氏名	小林 孝宏
	登録番号	321076	
	所在地	栃木県宇都宮市明保野町2番10号	



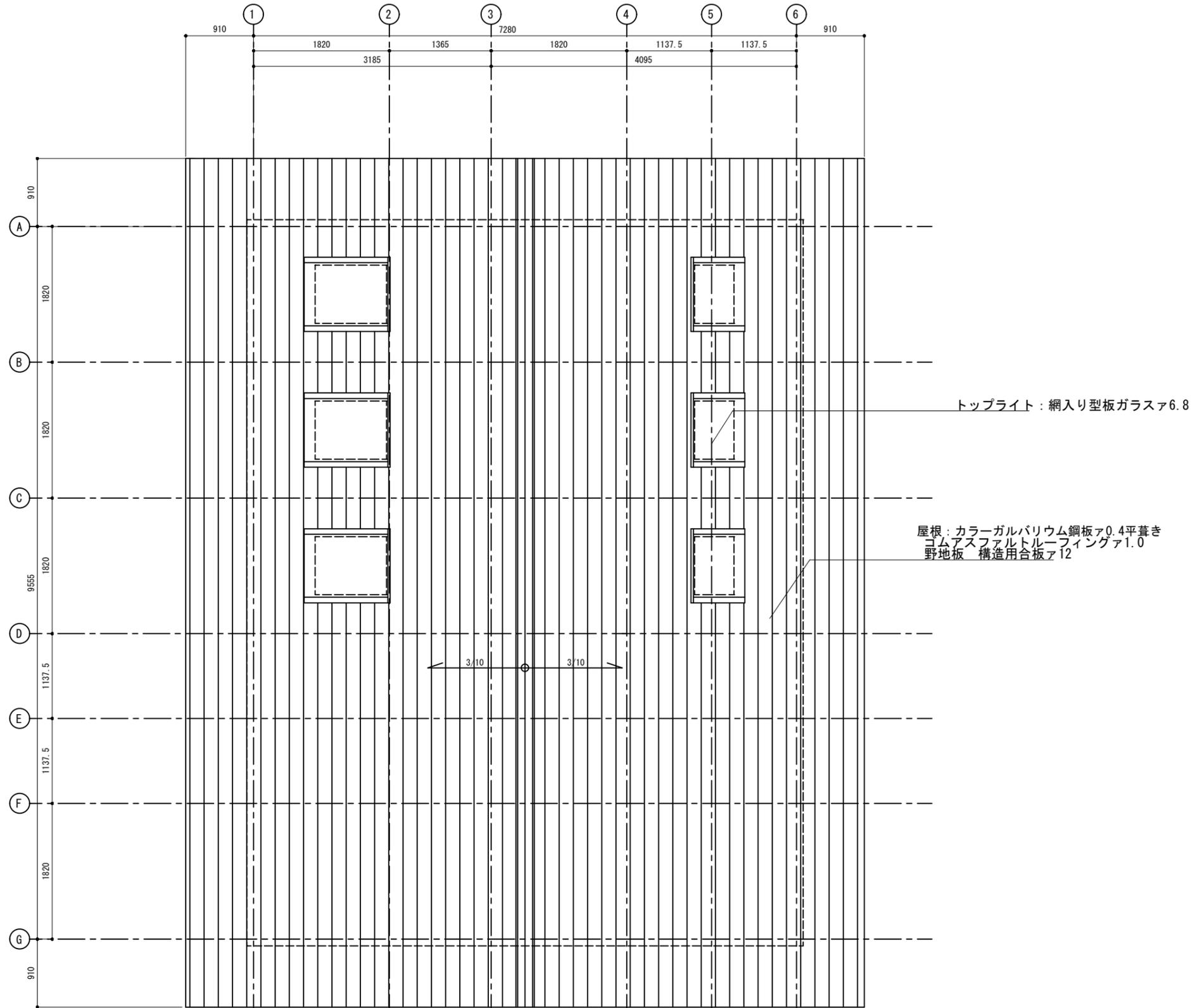
工事名称	令和4年度新宿御苑翔天亭裏トイレ新築工事			図面名称	翔天亭裏トイレ 配置図	
工事場所	東京都新宿区内藤町11			縮尺	1:100(A1) 1:200(A3)	
公園名称	新宿御苑			図面番号	A-010/025	
検印	管理建築士	設計	製図	設計者	名称	AI S総合設計株式会社 本社
	小林	田中	松岡 永井		資格者氏名	小林 孝宏
					登録番号	321076
					所在地	栃木県宇都宮市明保野町2番10号



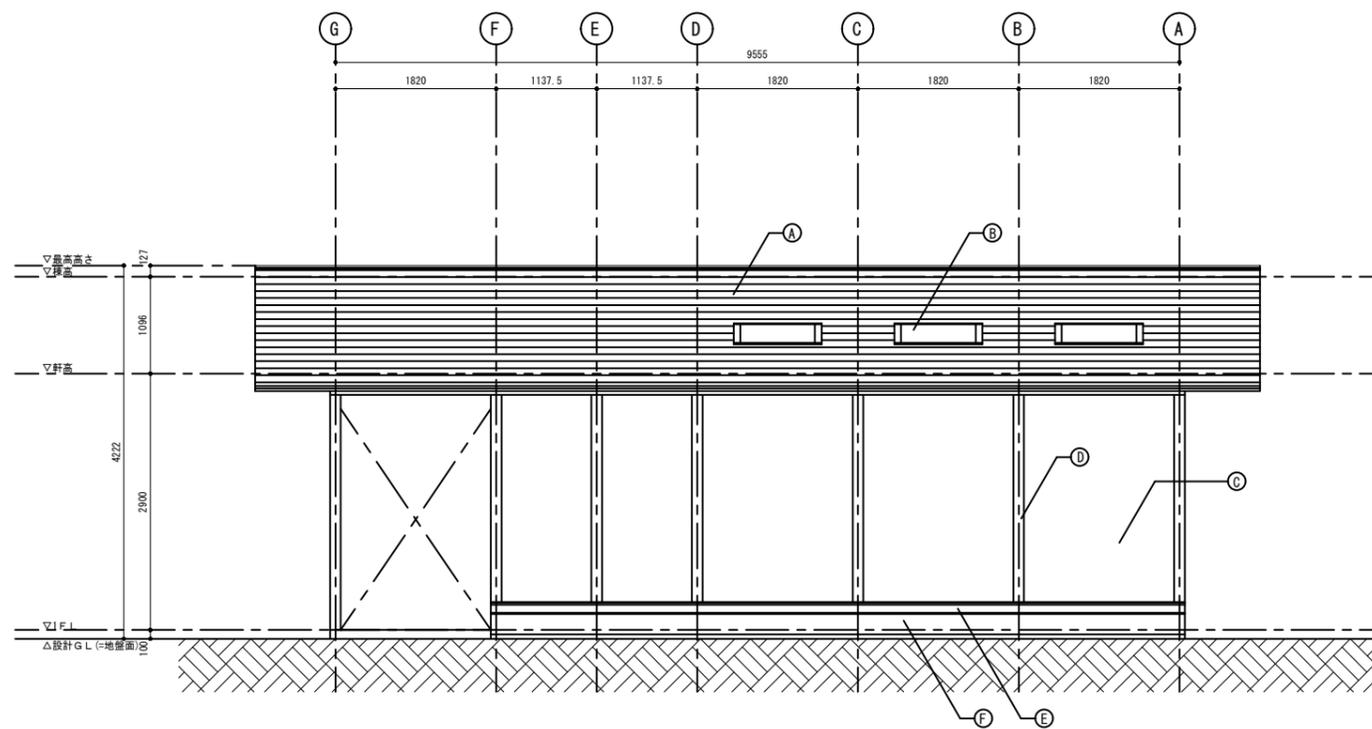
工事名称	令和4年度新宿御苑翔天亭裏トイレ新築工事	図面名称	翔天亭裏トイレ 求積図
工事場所	東京都新宿区内藤町11	縮尺	1:50(A1) 1:100(A3)
公園名称	新宿御苑	図面番号	A-011/025
検印	管理建築士	設計	製図
	設計者	名称	A I S 総合設計株式会社 本社
		資格者氏名	小林 孝宏
		登録番号	321076
		所在地	栃木県宇都宮市明保野町2番10号



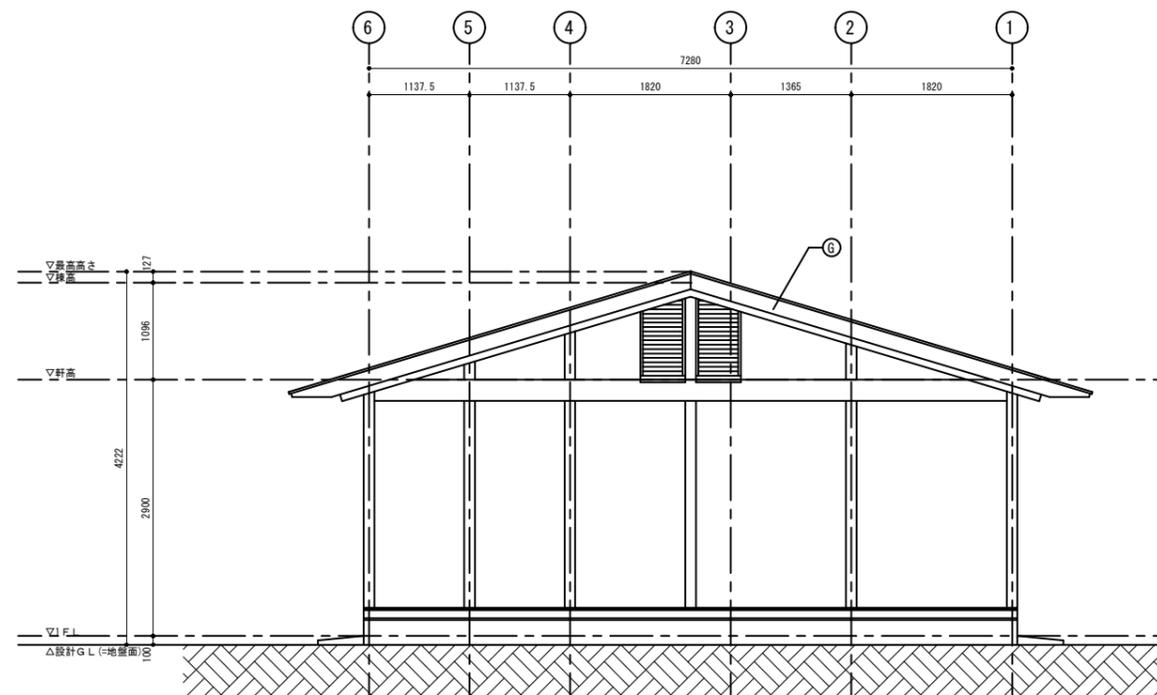
工事名称	令和4年度新宿御苑翔天亭裏トイレ新築工事			図面名称	翔天亭裏トイレ 平面詳細図	
工事場所	東京都新宿区内藤町11			縮尺	1:30(A1) 1:60(A3)	
公園名称	新宿御苑			図面番号	A-012/025	
検印	管理建築士	設計	製図	設計者	名称	A I S 総合設計株式会社 本社
	小林	田中	松岡 永井		資格者氏名	小林 孝宏
					登録番号	321076
					所在地	栃木県宇都宮市明保野町2番10号



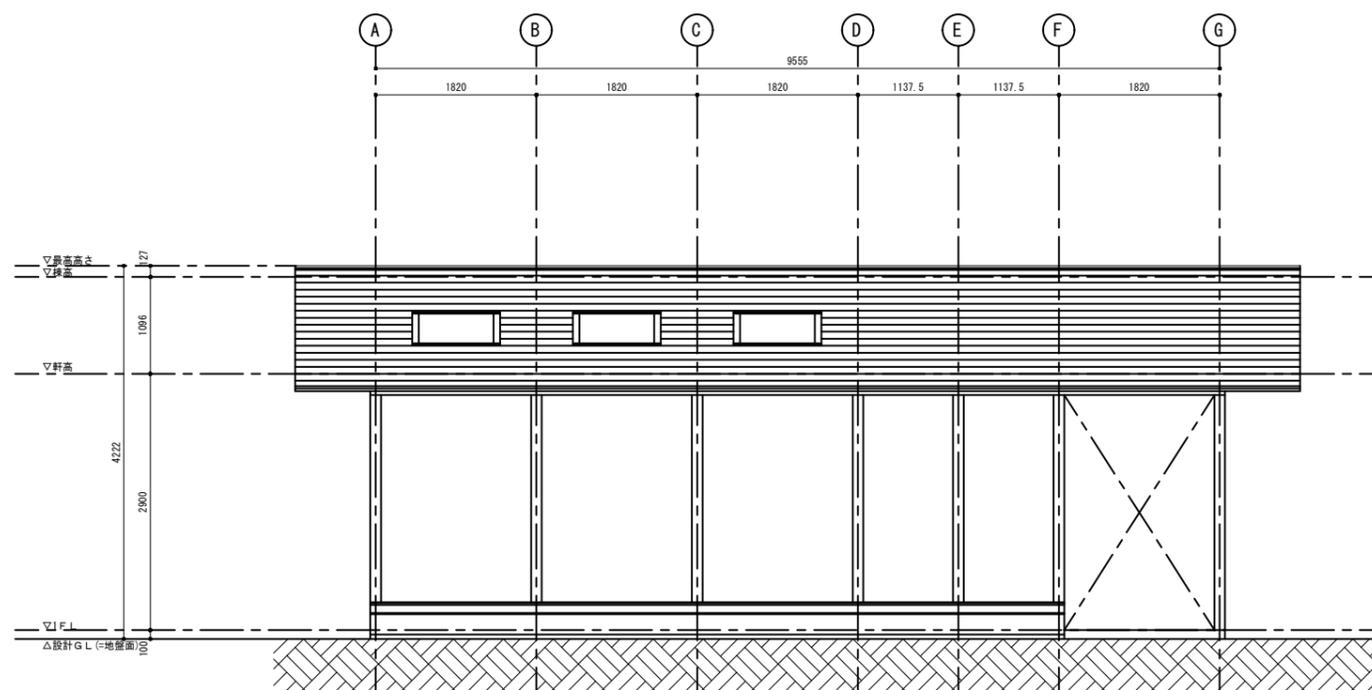
工事名称	令和4年度新宿御苑翔天亭裏トイレ新築工事			図面名称	翔天亭裏トイレ 屋根伏図	
工事場所	東京都新宿区内藤町11			縮尺	1:30 (A1) 1:60 (A3)	
公園名称	新宿御苑			図面番号	A-013/025	
検印	管理建築士	設計	製図	設計者	名称	A I S 総合設計株式会社 本社
					資格者氏名	小林 孝宏
					登録番号	321076
					所在地	栃木県宇都宮市明保野町2番10号



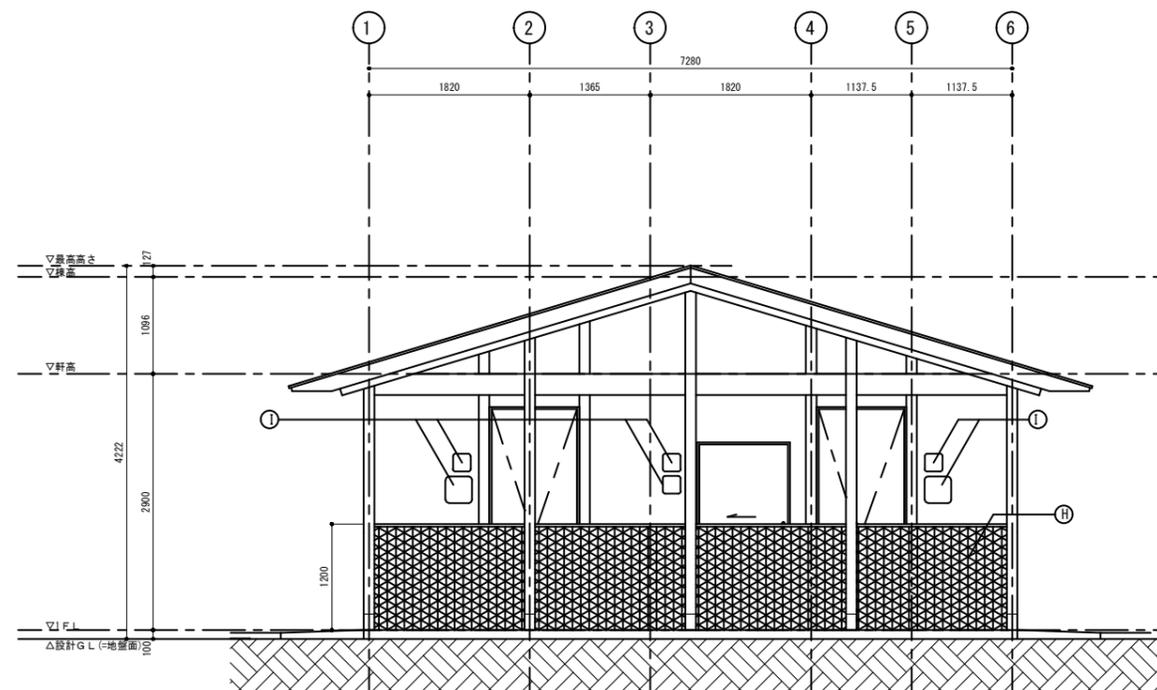
東側立面図



北側立面図



西側立面図

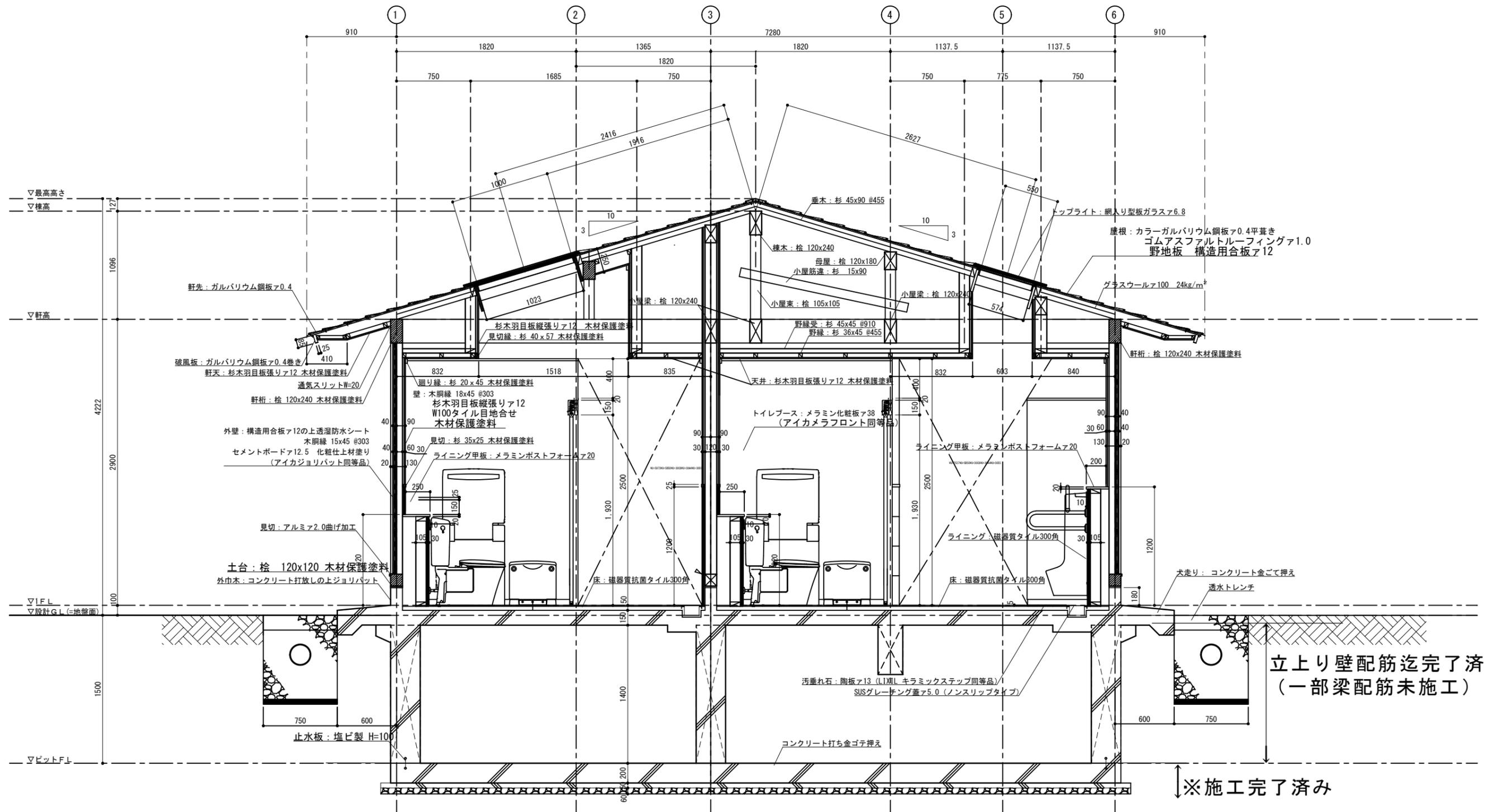


南側立面図

Ⓐ	屋根：カラーガルバリウム鋼板α0.4平葺き ゴムアスファルトルーフィングα1.0 野地板 構造用合板α12
Ⓑ	トプライト：網入り型板ガラスα6.8
Ⓒ	外壁(真壁)：構造用合板α12の上透湿防水シート 木調線 15x45 #303 セメントボードα12.5 専用化粧仕上材塗り
Ⓓ	柱：桧 120x120 木材保護塗料
Ⓔ	土台：桧 120x120 木材保護塗料

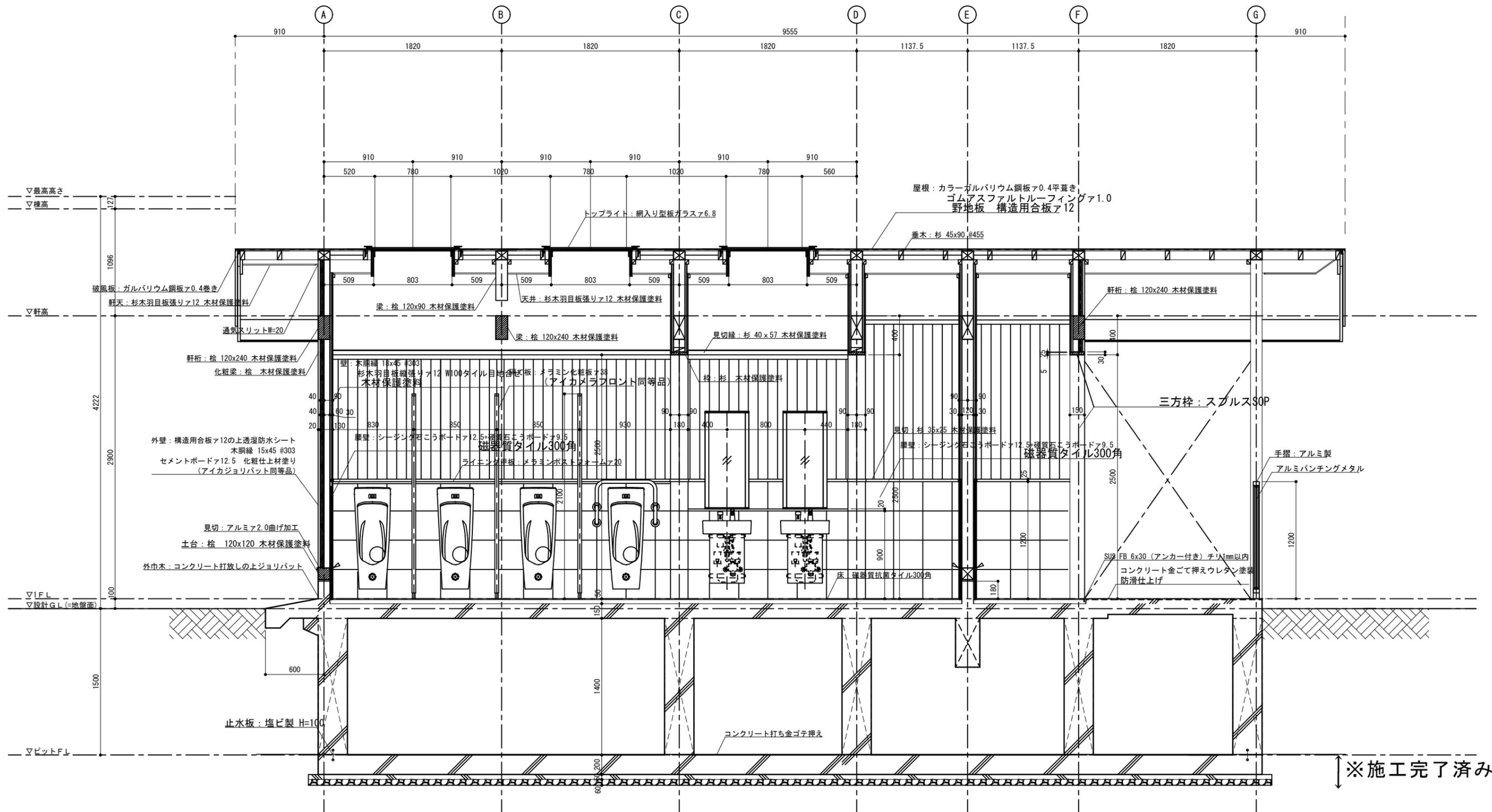
Ⓕ	外巾木：コンクリート打放し下地ジョリパット
Ⓖ	ケラバ板：ガルバリウム鋼板α0.4巻き
Ⓗ	パンチングメタルフェンス
Ⓘ	ピクトサイン

工事名称	令和4年度新宿御苑翔天亭裏トイレ新築工事	図面名称	翔天亭裏トイレ 立面図
工事場所	東京都新宿区内藤町11	縮尺	1:40 (A1) 1:80 (A3)
公園名称	新宿御苑	図面番号	A-014/025
検印	管理建築士	設計	製図
	Ⓜ	Ⓞ	Ⓢ Ⓜ
	Ⓜ	Ⓞ	Ⓢ Ⓜ
	Ⓜ	Ⓞ	Ⓢ Ⓜ
設計者	名称	A I S 総合設計株式会社 本社	
	資格者氏名	小林 孝宏	
	登録番号	321076	
	所在地	栃木県宇都宮市明保野町2番10号	



A-A' 断面図

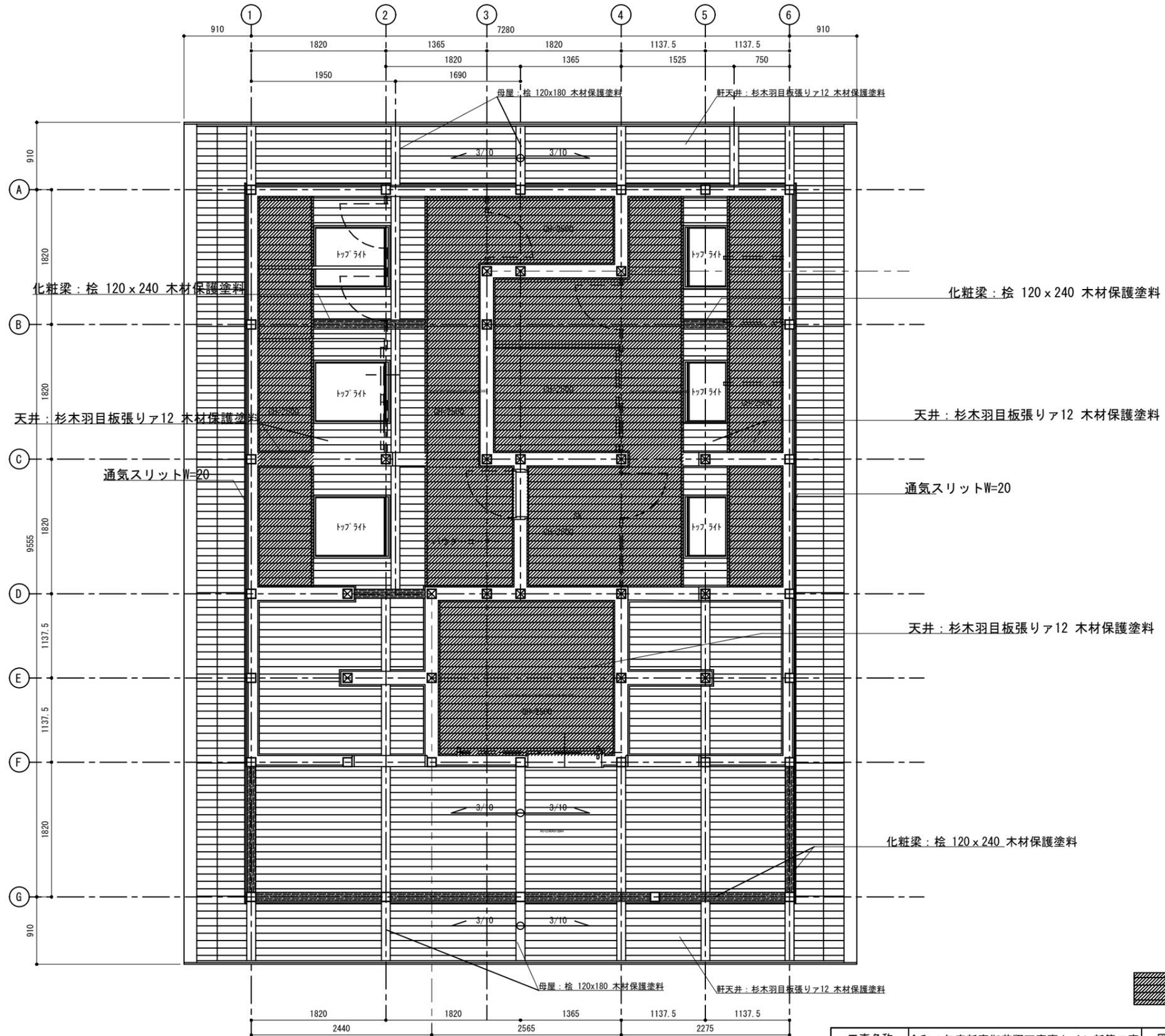
工事名称	令和4年度新宿御苑翔天亭裏トイレ新築工事			図面名称	翔天亭裏トイレ 断面詳細図(1)	
工事場所	東京都新宿区内藤町11			縮尺	1:20(A1) 1:40(A3)	
公園名称	新宿御苑			図面番号	A-015/025	
検印	管理建築士	設計	製図	設計者	名称	A I S総合設計株式会社 本社
					資格者氏名	小林 孝宏
					登録番号	321076
					所在地	栃木県宇都宮市明保野町2番10号



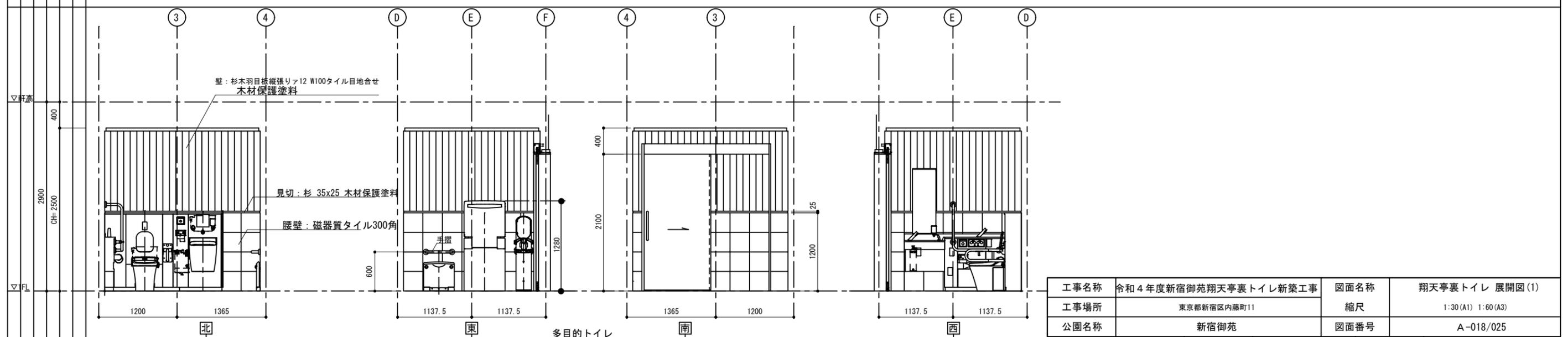
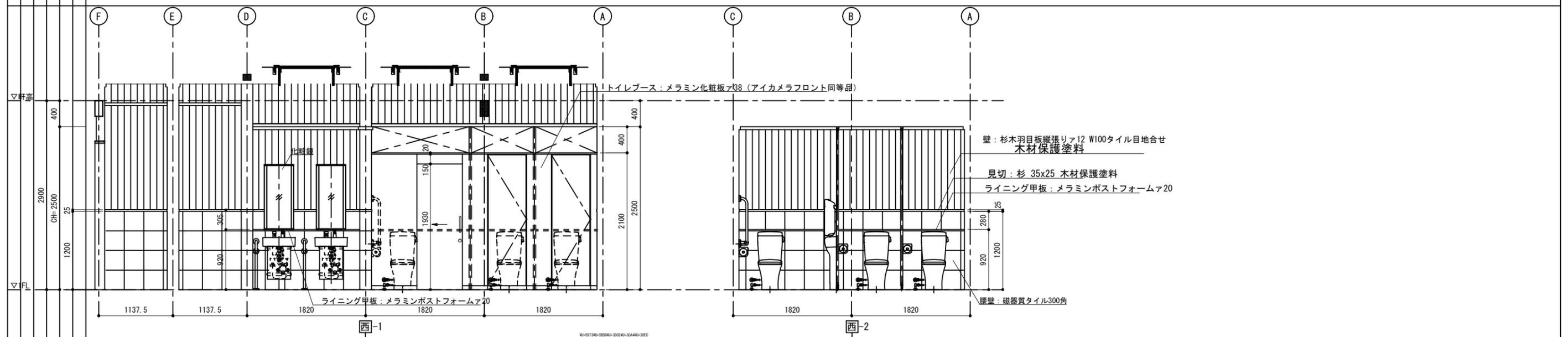
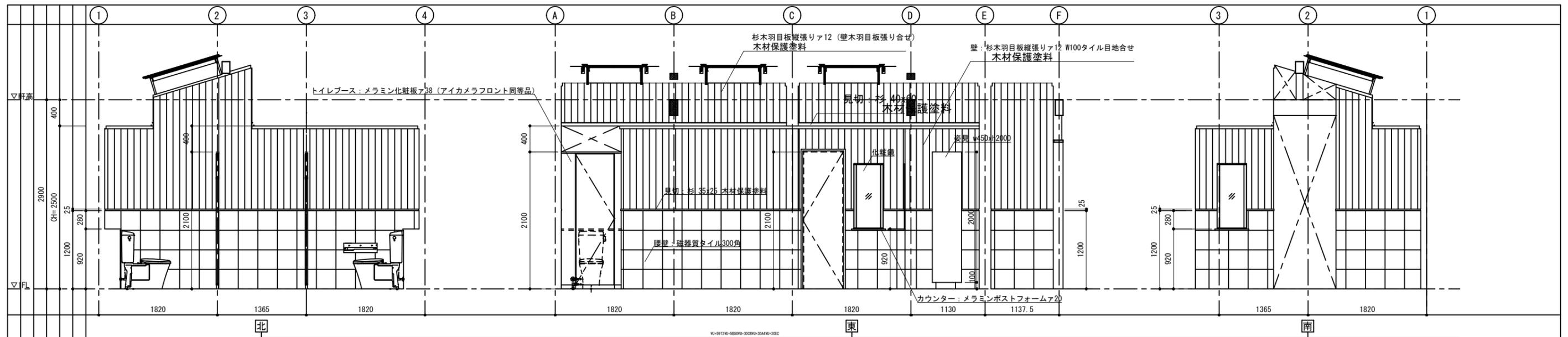
B-B' 断面図

※施工完了済み

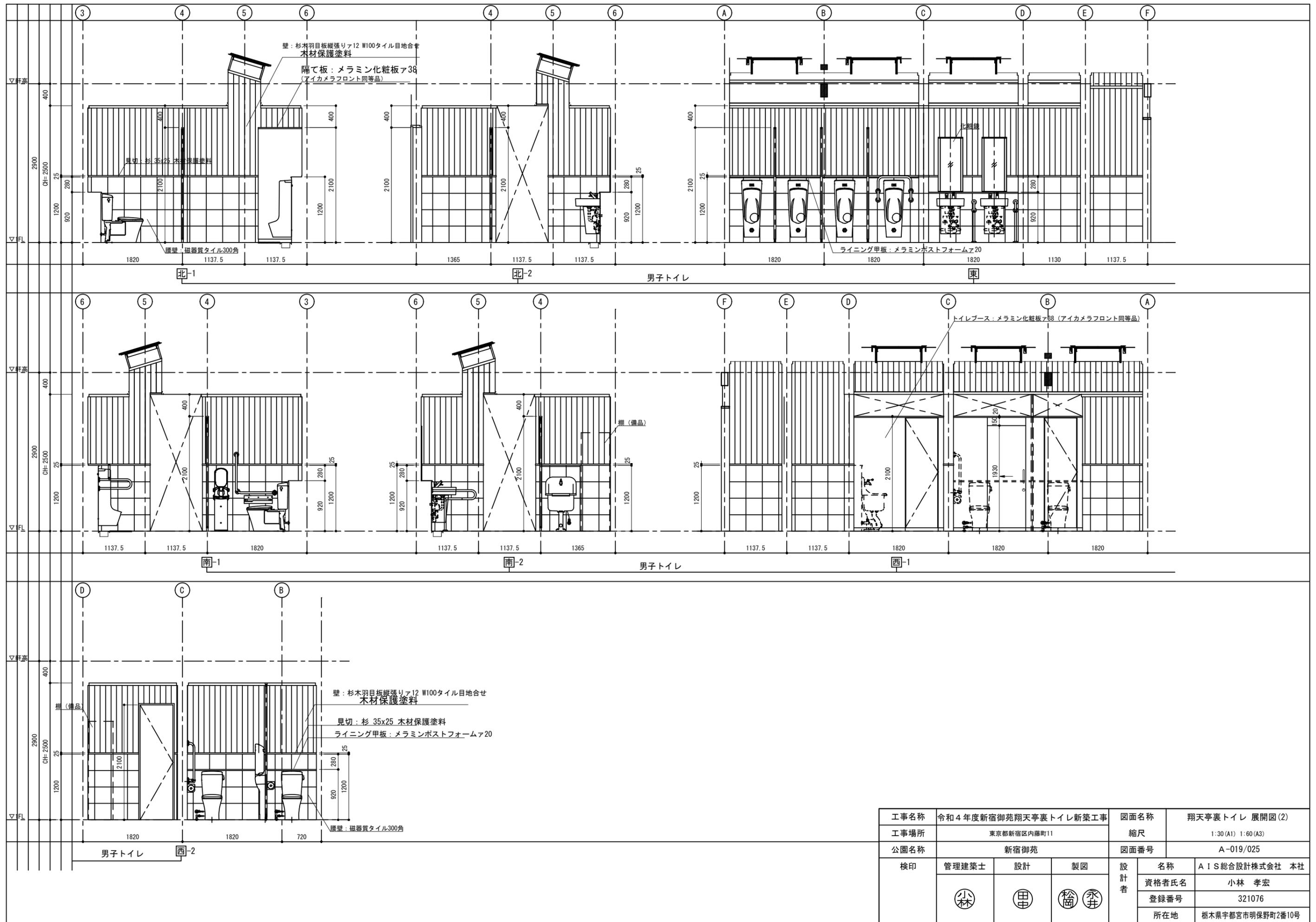
工事名称	令和4年度新宿御苑翔天亭裏トイレ新築工事			図面名称	翔天亭裏トイレ 断面詳細図(2)	
工事場所	東京都新宿区内藤町11			縮尺	1:20 (A1) 1:40 (A3)	
公園名称	新宿御苑			図面番号	A-016/025	
検印	管理建築士	設計	製図	設計者	名称	A I S 総合設計株式会社 本社
					資格者氏名	小林 孝宏
					登録番号	321076
					所在地	栃木県宇都宮市明保野町2番10号



工事名称	令和4年度新宿御苑翔天亭裏トイレ新築工事			図面名称	翔天亭裏トイレ 天井伏図	
工事場所	東京都新宿区内藤町11			縮尺	1:30 (A1) 1:60 (A3)	
公園名称	新宿御苑			図面番号	A-017/025	
検印	管理建築士	設計	製図	設計者	名称	A I S 総合設計株式会社 本社
					資格者氏名	小林 孝宏
					登録番号	321076
					所在地	栃木県宇都宮市明保野町2番10号



工事名称	令和4年度新宿御苑翔天亭裏トイレ新築工事			図面名称	翔天亭裏トイレ 展開図(1)	
工事場所	東京都新宿区内藤町11			縮尺	1:30(A1) 1:60(A3)	
公園名称	新宿御苑			図面番号	A-018/025	
検印	管理建築士	設計	製図	設計者	名称	A I S総合設計株式会社 本社
					資格者氏名	小林 孝宏
					登録番号	321076
					所在地	栃木県宇都宮市明保野町2番10号



工事名称	令和4年度新宿御苑翔天亭裏トイレ新築工事	図面名称	翔天亭裏トイレ 展開図(2)
工事場所	東京都新宿区内藤町11	縮尺	1:30 (A1) 1:60 (A3)
公園名称	新宿御苑	図面番号	A-019/025
検印	管理建築士	設計	製図
	設計者	名称	A I S総合設計株式会社 本社
		資格者氏名	小林 孝宏
		登録番号	321076
		所在地	栃木県宇都宮市明保野町2番10号

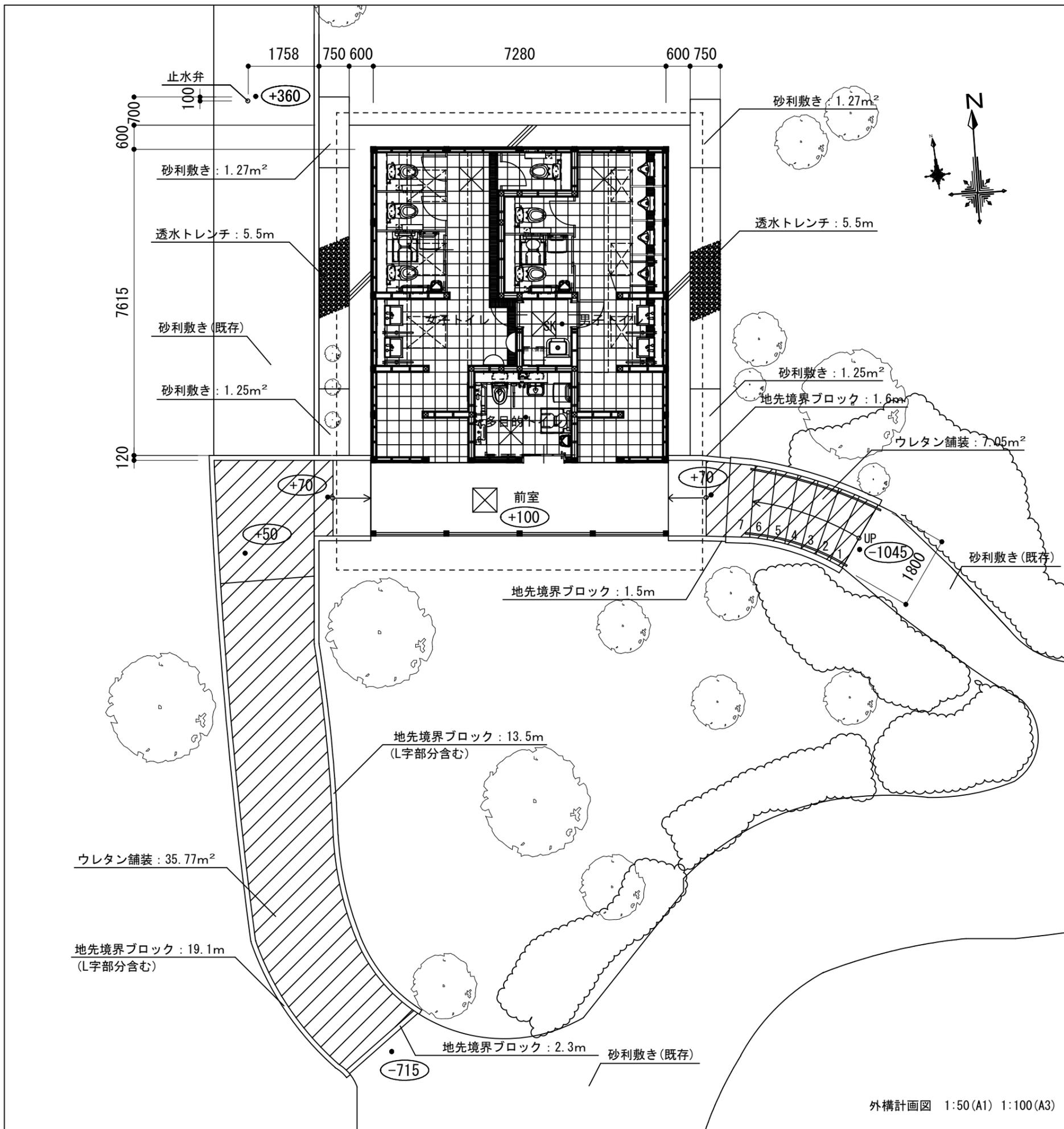
建具記号	AG-1 固定ガラリ 1か所	AG-1a 固定ガラリ 1か所	TL-1 トップライト 3か所	TL-2 トップライト 3か所	SD-1 鋼製片引きドア 1か所	SD-2 鋼製片開きドア 2か所
材質等	アルミ電解着色	アルミ電解着色	アルミ電解着色	アルミ電解着色	スチールDP	スチールDP
金物	防虫網、附属金物一式	防虫網、附属金物一式	附属金物一式	附属金物一式	SUS引手 L=300 表示錠（非常用開閉装置） ガイドローラー、駆動装置、換気ガラリ（開口率40%） 枠：スチールST枠、附属金物一式	SUSレバーハンドル、本締め錠、丁番、ドアクローザー 附属金物一式
使用場所	女子トイレ	男子トイレ	女子トイレ	男子トイレ	多目的トイレ	SK室
ガラス			網入り型板ガラス6.8	網入り型板ガラス6.8		
備考	木造用外付け型	木造用外付け型				
姿 図						

建具記号	TB-1 トイレブース（脚部巾木仕様） 1か所	TB-2 トイレブース（脚部巾木仕様） 1か所	TB-3 トイレブース（脚部巾木仕様） 1か所	TB-4 隔て板（脚部巾木仕様） 3か所
材質等	メラミン化粧合板ア38（レスキューオープン仕様） （メラミンエッジ貼）	メラミン化粧合板ア38（レスキューオープン仕様） （メラミンエッジ貼）	メラミン化粧合板ア38（レスキューオープン仕様） （メラミンエッジ貼）	メラミン化粧合板ア38 （メラミンエッジ貼）
金物	SUS笠木、SUS巾木、表示付きラッチ錠、ラバトリーヒンジ、衣帽掛け、ガイドレール 附属金物一式	SUS笠木、SUS巾木、表示付きラッチ錠、ラバトリーヒンジ 衣帽掛け 附属金物一式	SUS笠木、SUS巾木、表示付きラッチ錠、ラバトリーヒンジ、衣帽掛け、ガイドレール 附属金物一式	SUS笠木、SUS巾木 附属金物一式
使用場所	女子トイレ	女子トイレ	男子トイレ	男子トイレ
ガラス				
備考	アイカ工業 メラフロントブース同等品	アイカ工業 メラフロントブース同等品	アイカ工業 メラフロントブース同等品	アイカ工業 メラフロントブース同等品
姿 図				

建具記号					
材質等					
金物					
使用場所					
ガラス					
備考					
姿 図					

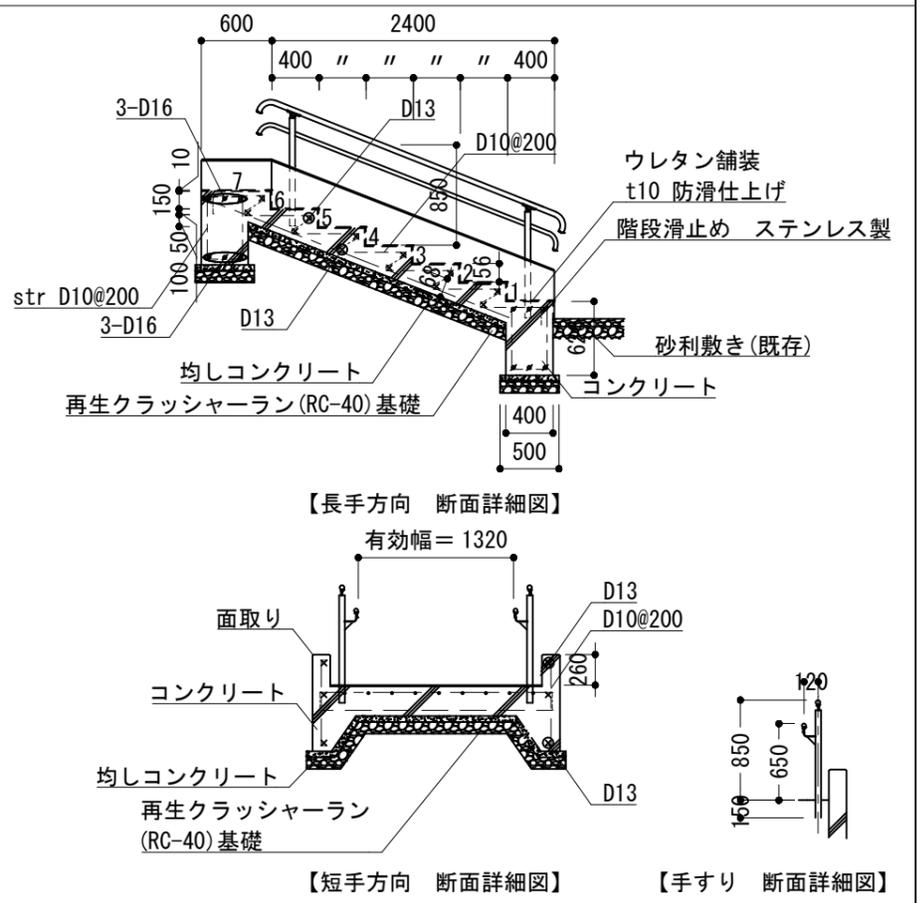
建具記号					
材質等					
金物					
使用場所					
ガラス					
備考					
姿 図					

工事名称	令和4年度新宿御苑翔天亭裏トイレ新築工事			図面名称	翔天亭裏トイレ 建具表	
工事場所	東京都新宿区内藤町11			縮尺	1:50 (A1) 1:100 (A3)	
公園名称	新宿御苑			図面番号	A-020/025	
検印	管理建築士	設計	製図	設計者	名称	A I S 総合設計株式会社 本社
					資格者氏名	小林 孝宏
					登録番号	321076
					所在地	栃木県宇都宮市明保野町2番10号



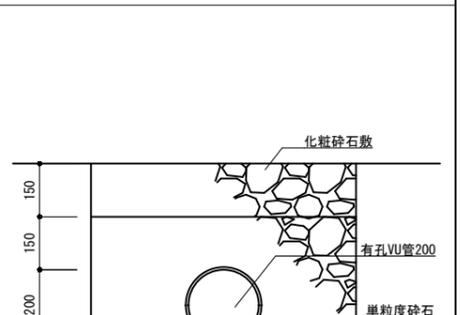
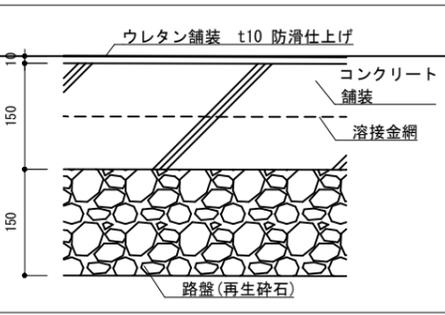
階段詳細図

1:30 (A1) 1:60 (A3)

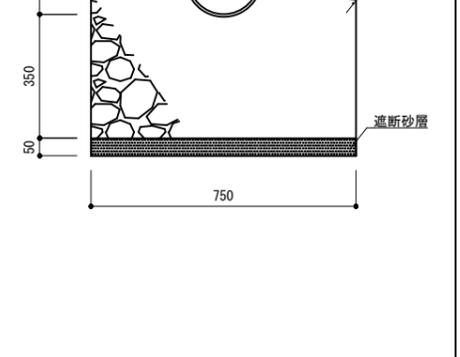
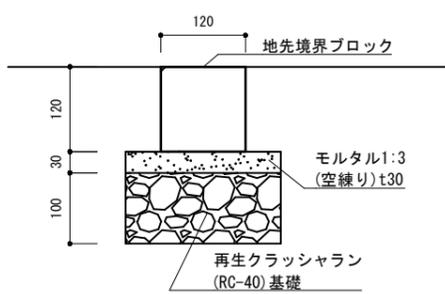


ウレタン舗装 1:5 (A1) 1:10 (A3)

透水トレンチ 1:10 (A1) 1:20 (A3)

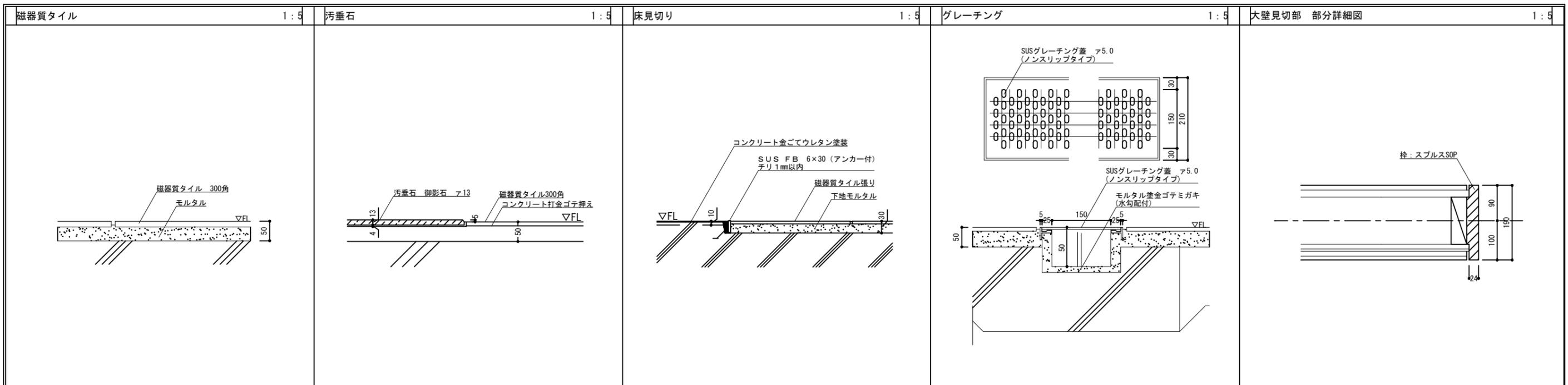


地先境界ブロック 1:5 (A1) 1:10 (A3)

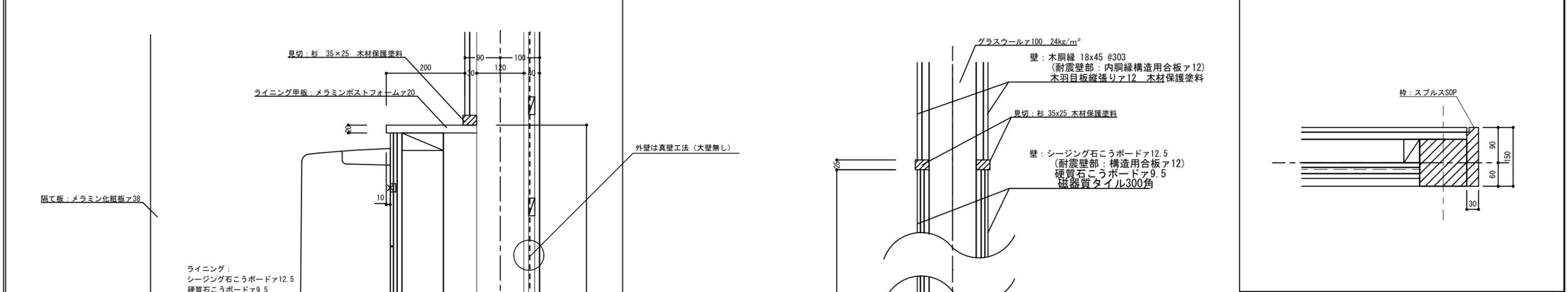


外構計画図 1:50 (A1) 1:100 (A3)

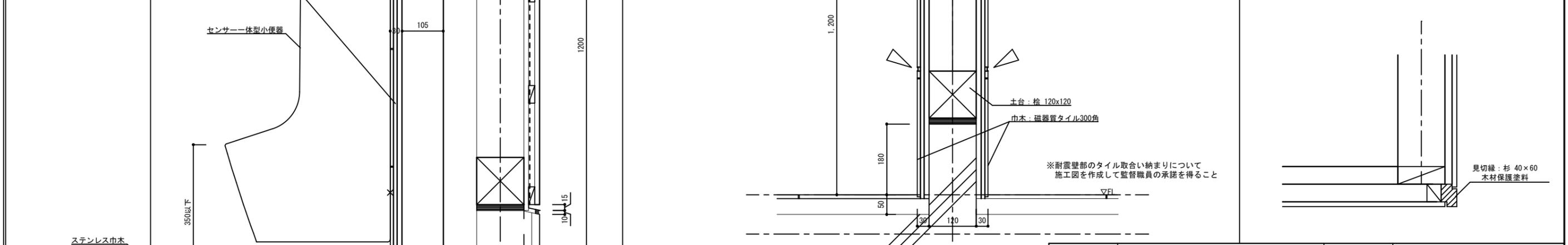
工事名称	令和4年度新宿御苑翔天亭裏トイレ新築工事	図面名称	翔天亭裏トイレ 外構計画図・外構詳細図
工事場所	東京都新宿区内藤町11	縮尺	ANY
公園名称	新宿御苑	図面番号	A-021/025
検印	管理建築士 設計 製図	設計者	名称 A I S 総合設計株式会社 本社
	(小林) (田中) (松岡) (永井)	資格者氏名	小林 孝宏
		登録番号	321076
		所在地	栃木県宇都宮市明保野町2番10号



磁器質タイル 1:5 汚垂石 1:5 床見切り 1:5 グレーチング 1:5 大壁見切部 部分詳細図 1:5

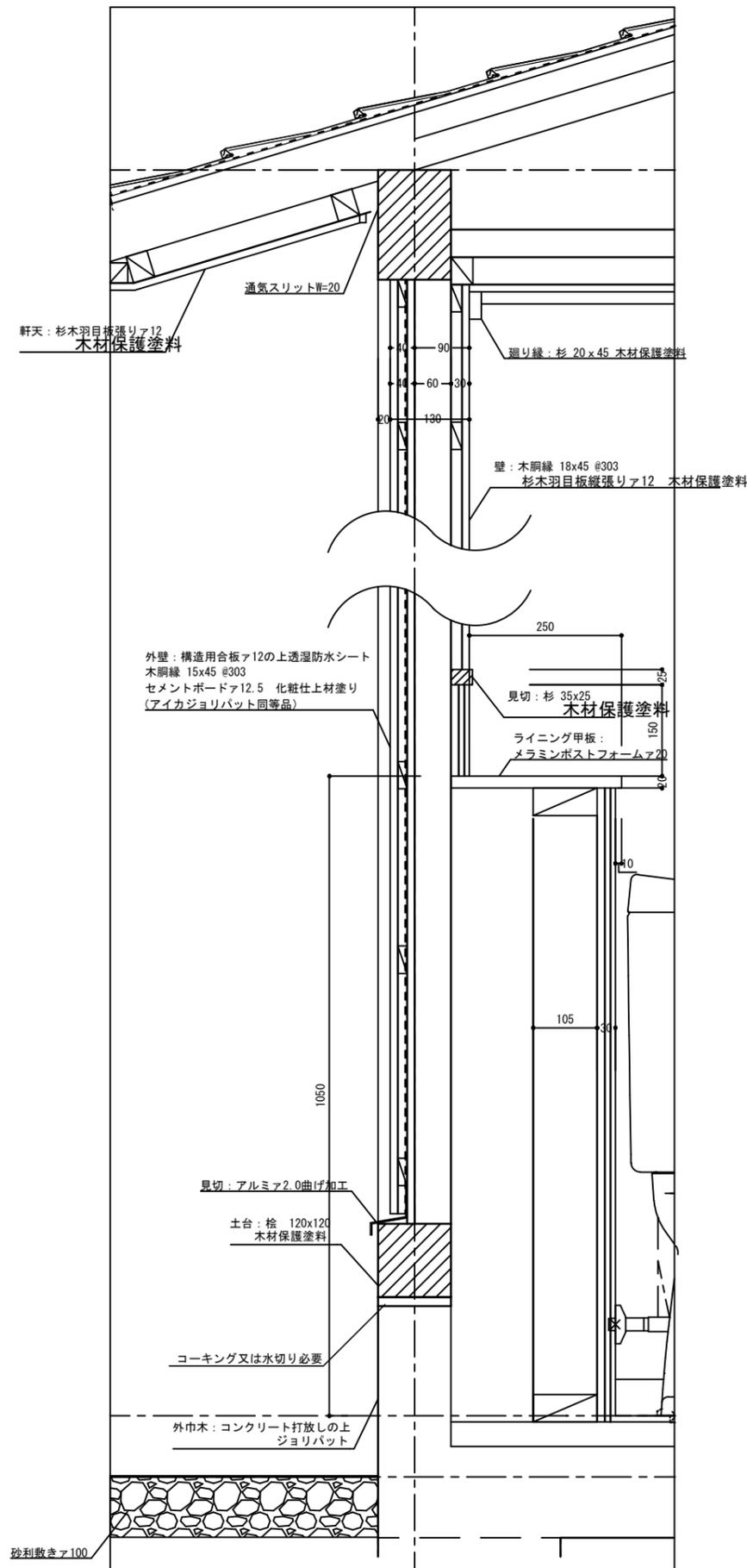


ライニング詳細図(小便器) 1:5 内壁部 部分詳細図 1:5 真壁見切部 部分詳細図 1:5



天井見切部 部分詳細図 1:5

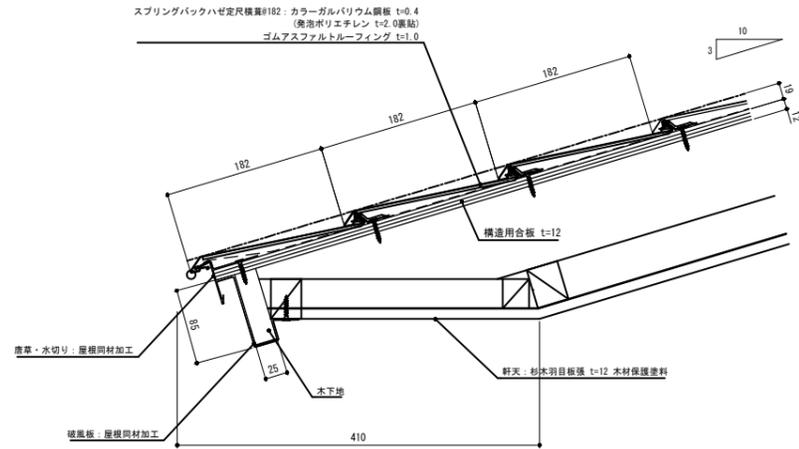
工事名称	令和4年度新宿御苑翔天亭裏トイレ新築工事			図面名称	部分詳細図(1)	
工事場所	東京都新宿区内藤町11			縮尺	1:5(A1) 1:10(A3)	
公園名称	新宿御苑			図面番号	A-022/025	
検印	管理建築士	設計	製図	設計者	名称	A I S 総合設計株式会社 本社
					資格者氏名	小林 孝宏
					登録番号	321076
					所在地	栃木県宇都宮市明保野町2番10号



工事名称	令和4年度新宿御苑翔天亭裏トイレ新築工事	図面名称	部分詳細図(2)
工事場所	東京都新宿区内藤町11	縮尺	1:5(A1) 1:10(A3)
公園名称	新宿御苑	図面番号	A-023/025
検印	管理建築士	設計	製図
	小林	田中	松岡 永井
	設計者	名称	A I S 総合設計株式会社 本社
		資格者氏名	小林 孝宏
		登録番号	321076
		所在地	栃木県宇都宮市明保野町2番10号

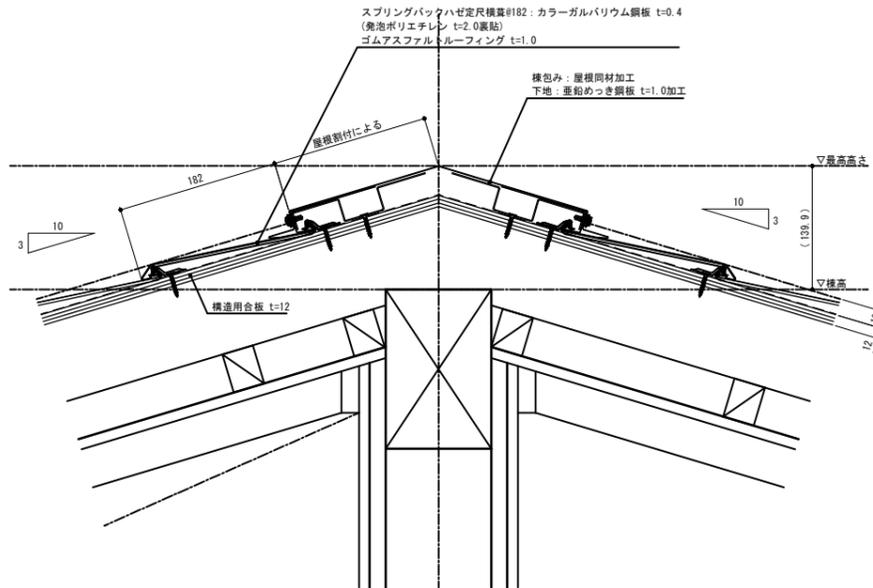
軒先断面詳細図

1:4



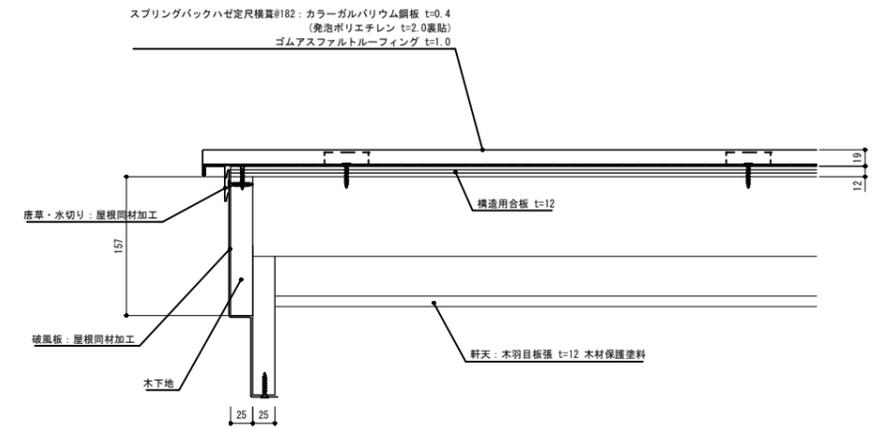
棟断面詳細図

1:4



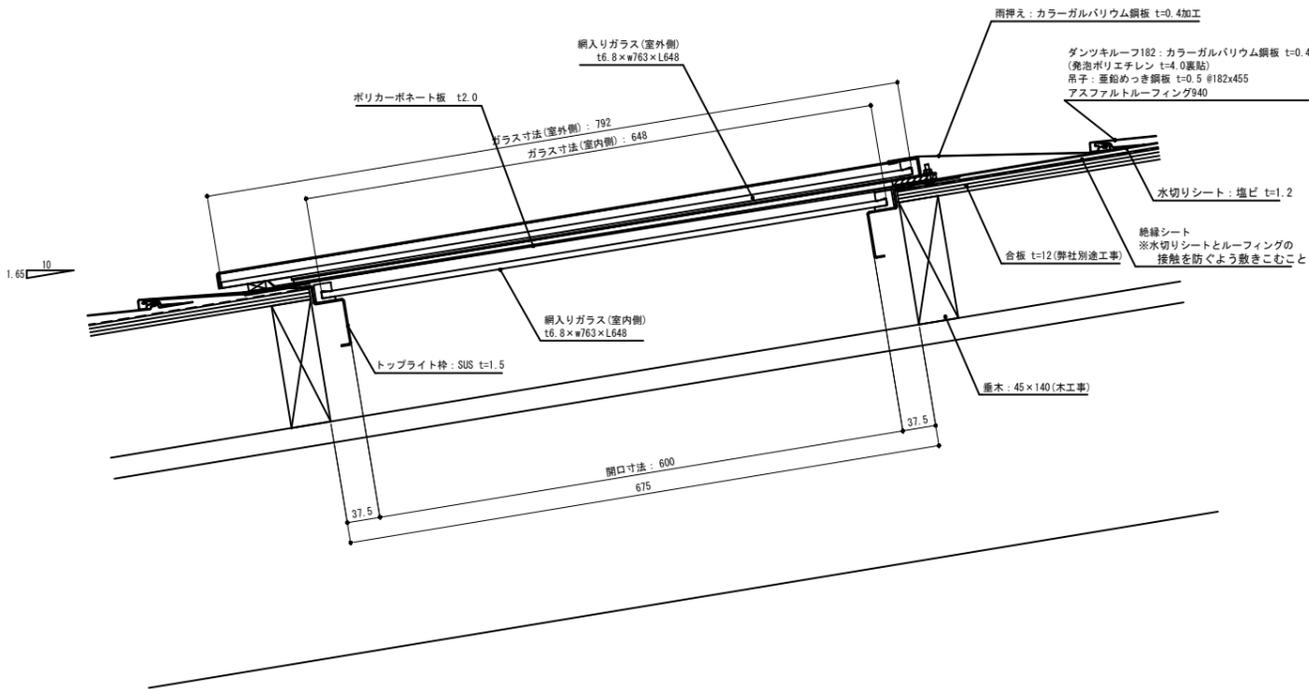
ケラバ断面詳細図

1:4



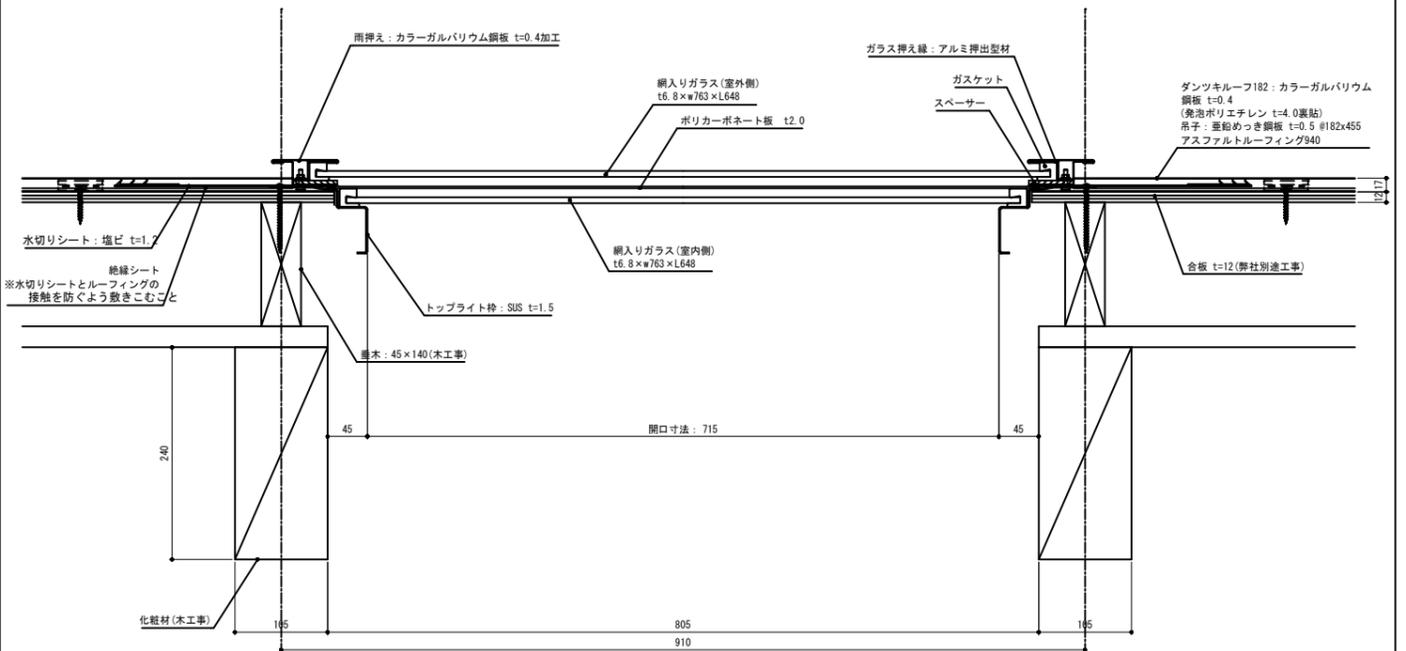
トップライト流れ断面詳細図

1:4

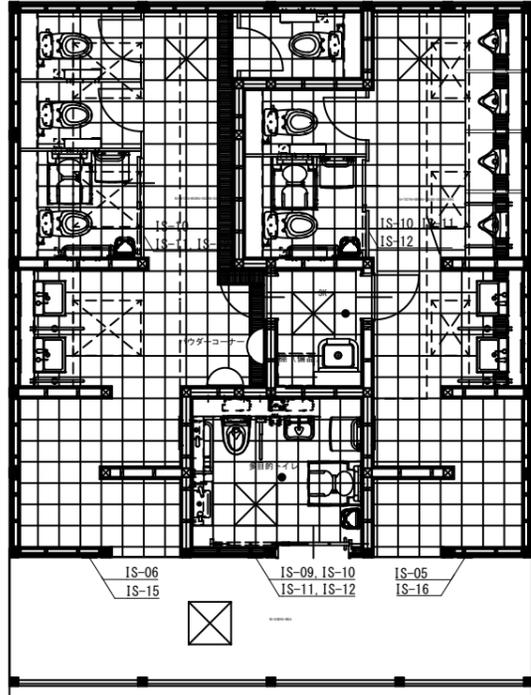


トップライト桁行断面詳細図

1:4

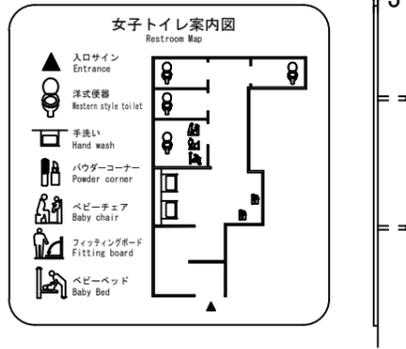


工事名称	令和4年度新宿御苑翔天亭裏トイレ新築工事			図面名称	部分詳細図(3)	
工事場所	東京都新宿区内藤町11			縮尺	1:4(A1) 1:8(A3)	
公園名称	新宿御苑			図面番号	A-024/025	
検印	管理建築士	設計	製図	設計者	名称	A I S総合設計株式会社 本社
	小林	田	松		資格者氏名	小林 孝宏
			永		登録番号	321076
			井		所在地	栃木県宇都宮市明保野町2番10号

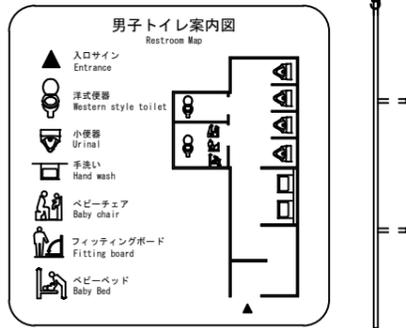


※各サイン文字は4か国語対応とし製作図にて監督員の承諾を得ること

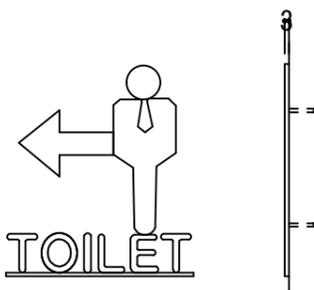
IS-15	符号	女子トイレ案内サイン		数量	1
	寸法	300×300程度		取付	壁付
本体	SUS製切文字ア3 指定焼付塗装仕上			区分	-
				備考	-



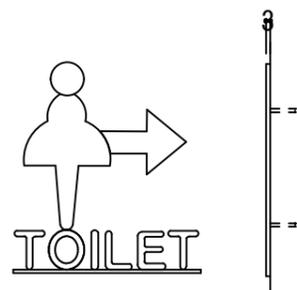
IS-16	符号	男子トイレ案内サイン		数量	1
	寸法	300×300程度		取付	壁付
本体	SUS製切文字ア3 指定焼付塗装仕上			区分	-
				備考	-



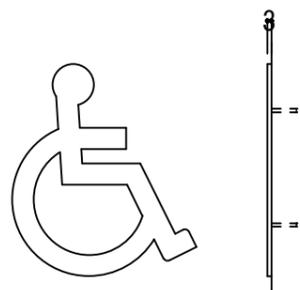
IS-07	符号	男子トイレサイン		数量	1
	寸法	200×200程度		取付	壁付
本体	SUS製切文字ア3 指定焼付塗装仕上			区分	-
				備考	-



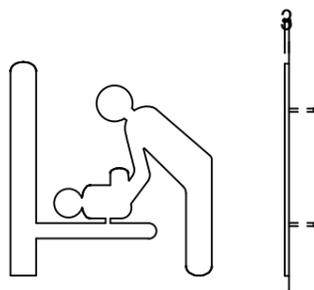
IS-08	符号	女子トイレサイン		数量	1
	寸法	200×200程度		取付	壁付
本体	SUS製切文字ア3 指定焼付塗装仕上			区分	-
				備考	-



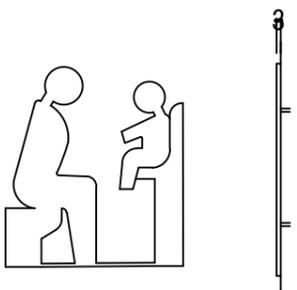
IS-09	符号	多目的トイレサイン		数量	1
	寸法	200×200程度		取付	壁付
本体	SUS製切文字ア3 指定焼付塗装仕上			区分	-
				備考	-



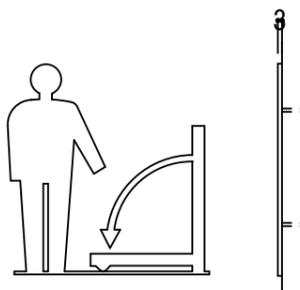
IS-10	符号	ベビーベッド用サイン		数量	3
	寸法	200×200程度		取付	壁付
本体	SUS製切文字ア3 指定焼付塗装仕上			区分	-
				備考	-



IS-11	符号	ベビーチェア用サイン		数量	3
	寸法	200×200程度		取付	壁付
本体	SUS製切文字ア3 指定焼付塗装仕上			区分	-
				備考	-



IS-12	符号	フィッティングボードサイン		数量	3
	寸法	200×200程度		取付	壁付
本体	SUS製切文字ア3 指定焼付塗装仕上			区分	-
				備考	-



工事名称	令和4年度新宿御苑翔天亭裏トイレ新築工事			図面名称	サインキープラン・詳細図	
工事場所	東京都新宿区内藤町11			縮尺	1:50(A1) 1:100(A3)	
公園名称	新宿御苑			図面番号	A-025/025	
検印	管理建築士	設計	製図	設計者	名称	A I S 総合設計株式会社 本社
					資格者氏名	小林 孝宏
					登録番号	321076
					所在地	栃木県宇都宮市明保野町2番10号

構造設計特記仕様 その1

修正箇所は下線を引く 適用は図印を記入する

1. 本仕様の適用範囲

- (1) 本仕様の適用範囲
(2) 仕様書等の優先順位
(3) 建築標準仕様書・解説書(日本建築学会)等

2. 建築物の構造内容

- (1) 建設場所
(2) 工事種別
(3) 構造一級建築士の関与
(4) 階数
(5) 構造種別

Table with columns: 構造種別, 該当階等, 架構特徴等. Lists RC, SRC, S, wood structures and their characteristics.

- (6) 主要用途
(7) 屋上付風物
(8) 設計荷重
(a) 主な積載荷重
(b) 1次設計用地震力
(c) 風荷重
(d) 雪荷重
(e) 特別な荷重

- (9) 構造計算ルート
(10) 一次設計時用層間変形角
(11) 付帯工事
(12) 特定天井
(13) 屋根、床、壁

Table for roof, floor, and wall specifications including material type, thickness, and construction method.

3. 使用建築材料表・使用構造材料一覧表

Table for concrete and other materials. Columns include material name, design strength, quality standard, slab thickness, and ratio.

Table for steel reinforcement. Columns include steel type, diameter, usage, and notes.

Table for steel reinforcement bars. Columns include bar type, usage, and JIS specifications.

Table for bolts and nuts. Columns include bolt type, diameter, length, and usage.

4. 地盤

Table for ground investigation data. Columns include investigation item, material type, and status.

Table for bearing capacity and soil quality. Columns include depth, soil type, N value, and test results.

5. 地業工事

- (1) 直接基礎
(2) 地盤改良
(3) 杭基礎

Table for pile foundation details. Columns include pile type, material, construction method, and notes.

Table for pile foundation materials and methods. Columns include material type, construction method, and notes.

Table for pile foundation design parameters. Columns include pile diameter, design capacity, and length.

6. 鉄骨工事

- (1) 鉄骨工事は指示のない限り下記による。
(2) 工事監督者の承認を必要とするもの
(3) 工事監督者が行う検査項目
(4) 接合部の溶接は下記によること
(5) 接合部の検査

Table for steel joint inspection. Columns include inspection item, method, and acceptance criteria.

7. 設備関係

- 建築設備(昇降機を除く)、建築設備の支持構造及び緊結金物は、腐食又は腐食のおそれがないものとする。
(1) 屋上から突出する水櫃、煙突、冷却塔その他これらに類するもの(以下「屋上水櫃等」という。)

8. その他

- 図面官庁への提出書類は遅滞なく提出すること。
(1) 図面官庁への提出書類は遅滞なく提出すること。

Table for project information. Columns include project name, location, architect, designer, and contractor.



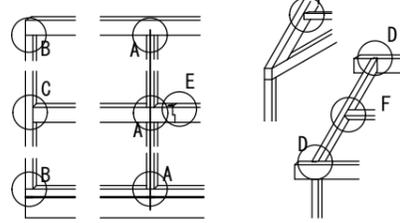




# 木造軸組接合部標準図(2)

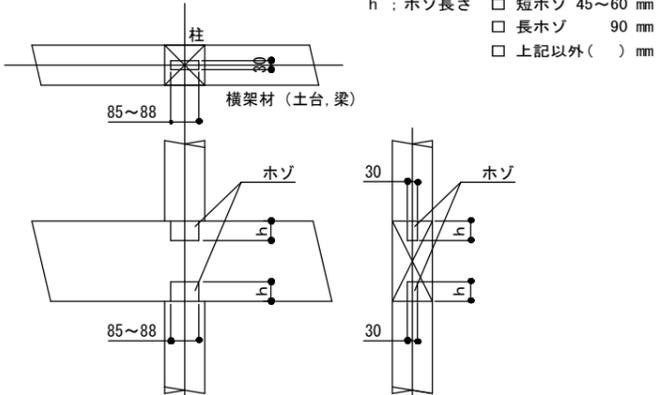
## 5. 軸組標準接合部

### (1) 共通事項及びキーフレーム

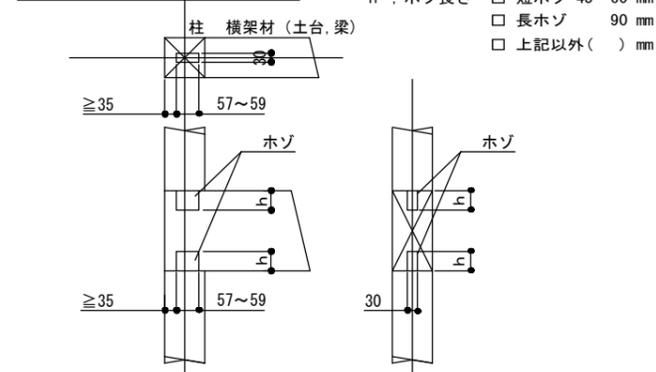


### (2) 標準的な継手仕口 (mm)

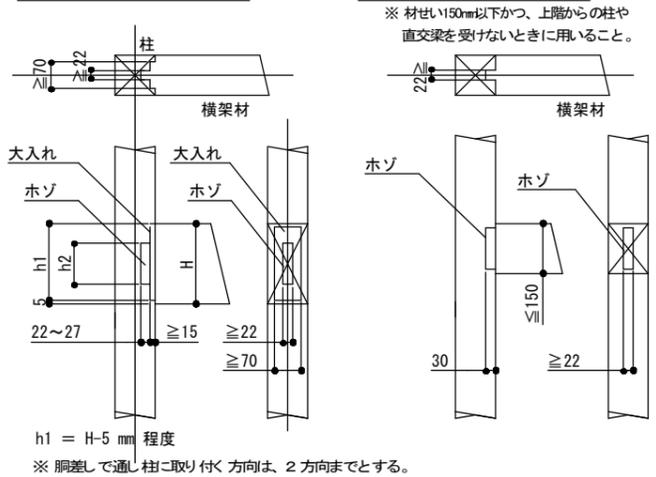
#### A 柱-横架材仕口：一般部 (土台共通)



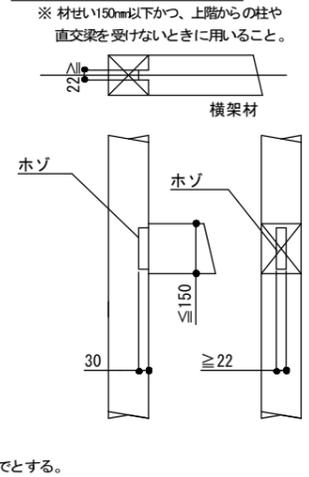
#### B 柱-横架材仕口：出隅部 (土台共通)



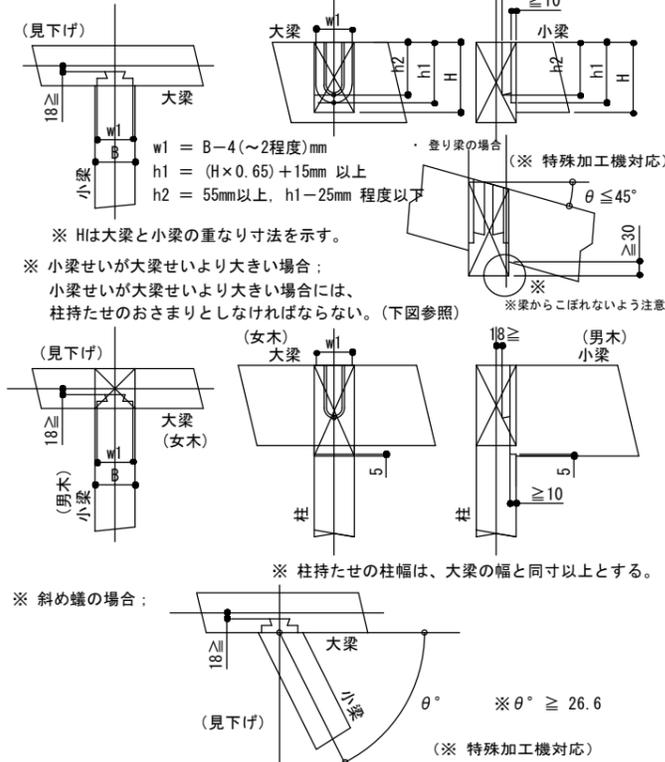
#### C 通柱-横架材仕口：胴差し



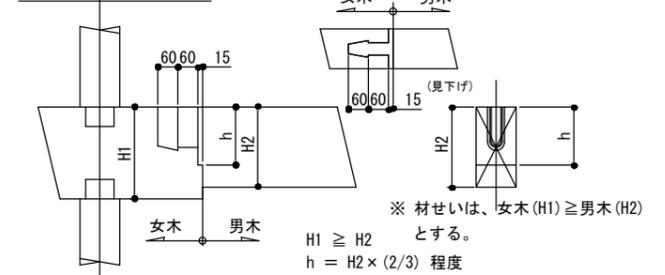
#### C 通柱-横架材仕口：桁差し



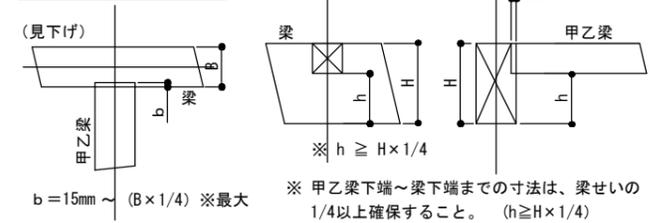
### D 大梁-小梁仕口：蟻仕口



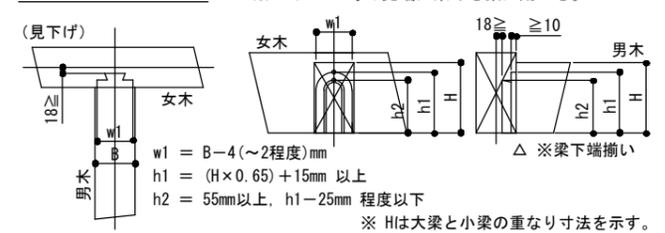
### E 梁-梁継手：腰掛継ぎ



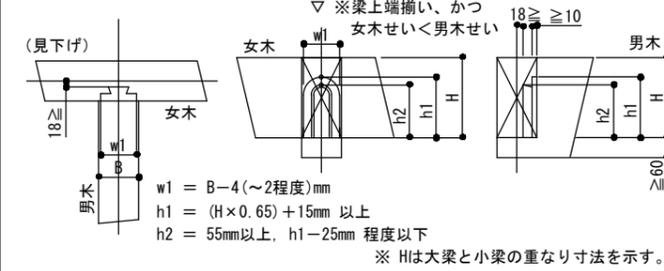
### F 梁-甲乙梁仕口：大入れ



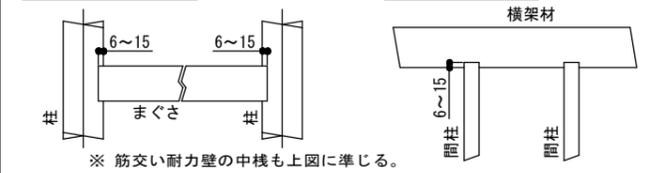
### G 梁-梁仕口：逆蟻仕口



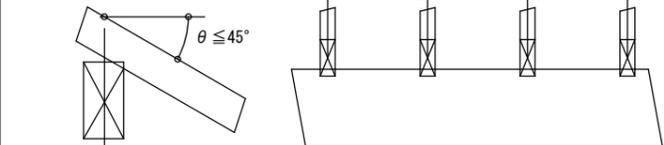
### H 梁-梁仕口：茶臼仕口



### I その他：まぐさ欠き



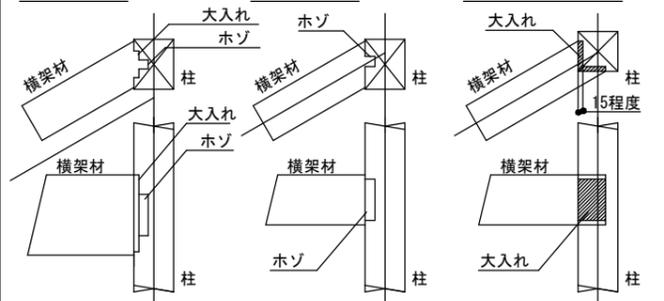
### K その他：垂木欠き



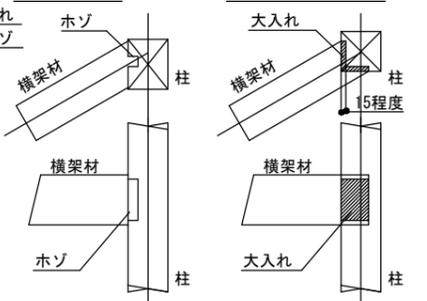
### (3) 特殊加工機を用いた標準的な継手仕口 (mm)

特殊加工機を用いることにより対応が可能な継手仕口の一例を、本節に示す。  
 特殊加工機を用いた継手仕口は、加工場が限定されるので注意すること。  
 特殊加工機を用いた継手仕口は、その形状により加工コストが増すので注意すること。

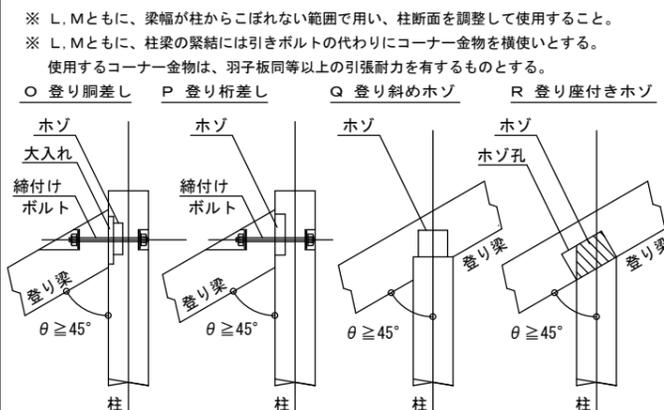
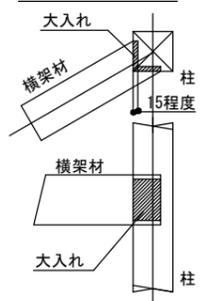
### L 斜め胴差し



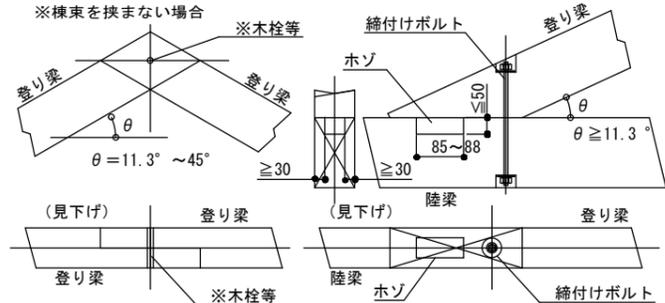
### M 斜め桁差し



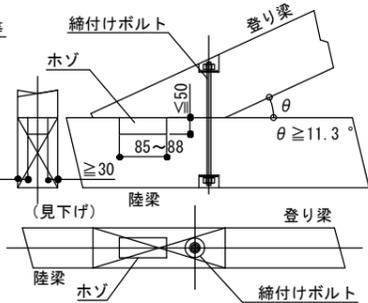
### N 斜め柱差し大入れ



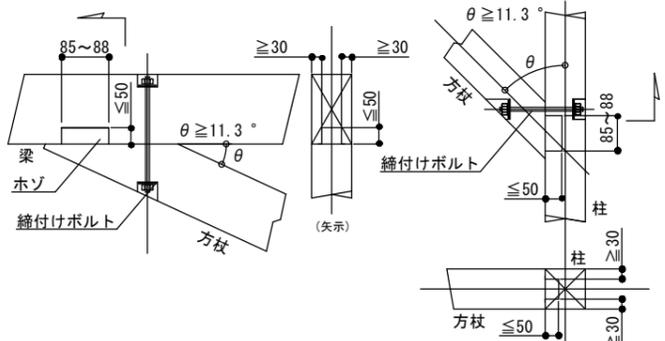
### S 登り梁合掌部



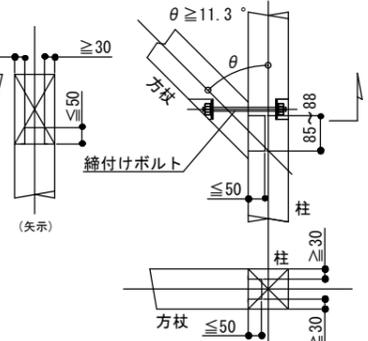
### T 登り梁合掌尻



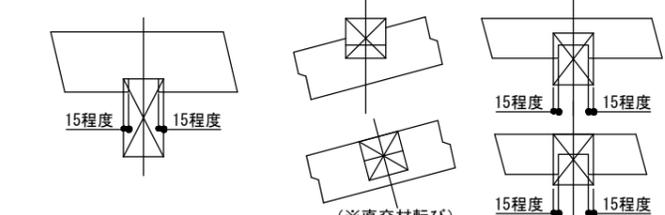
### U 方杖-梁仕口



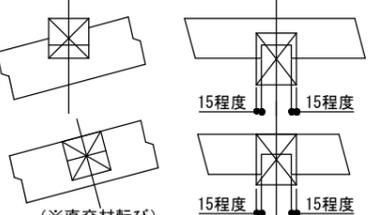
### V 方杖-柱仕口



### W 渡り頭

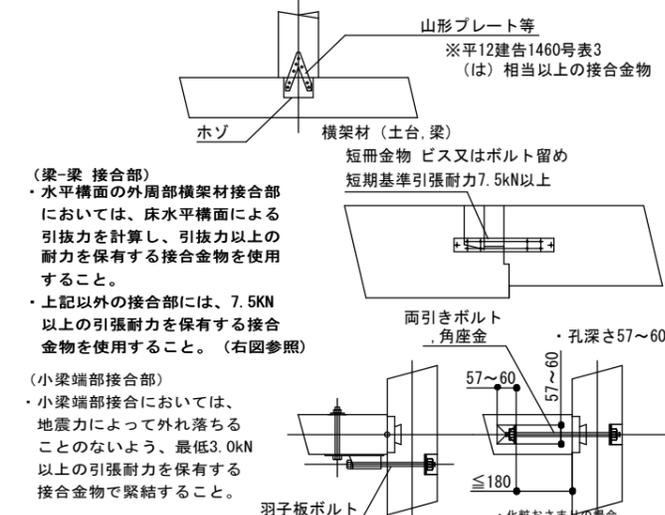


### X 登り梁渡り頭



### (4) 継手・仕口の補強金物

・耐力壁柱の柱脚・柱頭においては、耐力壁による引抜き力を計算し、引抜き力以上の耐力を保有する接合金物を使用すること。  
 ・上記以外の柱脚接合部には、5.1kN以上の引張耐力を保有する接合金物(平12建告1460号表3に対応する表符号の"は"相当以上)を使用すること。



工事名称	令和4年度新宿御苑翔天亭裏トイレ新築工事	図面名称	木造軸組接合部標準図(2)
工事場所	東京都新宿区内藤町11	縮尺	N.S
公園名称	新宿御苑	図面番号	S-005
検印	管理建築士 設計 製図	設計者	名称 A I S 総合設計株式会社 本社
	小林 田中 松岡 永井	資格者氏名	小林 孝宏
		登録番号	321076
		所在地	栃木県宇都宮市明保野町2番10号



# 木造軸組接合部標準図(4)

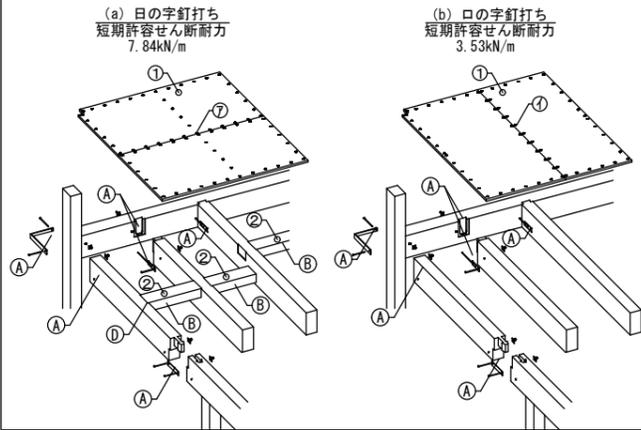
## 7. 水平構面

### 7.1 共通事項

- 各部仕口形状は、(3) 高耐力仕様屋根・床水平構面を除き、木造軸組接合部標準図(2) 5. 軸組標準接合部に準ずる。
- 木造軸組工法住宅の許容応力度設計(2008年)の詳細計算法による水平構面については、同書の規定に準拠することとし、釘ピッチ配列等の仕様については設計図による。
- 指定性能評価機関またはそれに準じる公共の評価機関で成績書を取得して耐力が明示された水平構面については試験成績書の仕様に基づき準拠することとする。

### 7.2 水平構面の仕様

#### (1) 木造軸組工法住宅の許容応力度設計に準じた床構面



- 1) 各部材料および寸法
- ① 面材：構造用合板 $t=24\text{mm} \sim 30\text{mm}$ 横架材に直貼
  - ② 甲乙梁：幅 $45\text{mm}$ 以上 $\times$ せい $45\text{mm}$ 以上・梁及び甲乙梁の間隔 $1000\text{mm}$ 以下
  - 2) 各部仕口形状及び性能
- ④ 各仕口部分：  
水平力時に継手、仕口各部へ生じる引張力を上回る耐力の金物を使用する
- ⑤ 構造用合板の継目及び釘打ちを行う部分の直下には甲乙梁を設ける
- ⑥ 高低差のある梁へは側面に床受け材を取り付け構造用合板を受ける構成
- ⑦ 甲乙梁端部は小梁に対して深さ $15\text{mm}$ 程度の大入れ N75 1本斜め打ち
- 3) 各部への釘打及びビス止め
- ⑧ 構造用合板はN75@150mm日の字釘打ちで横架材、甲乙梁、床受け材に留め付ける
- ⑨ 構造用合板はN75@150mmロの字釘打ちで横架材、甲乙梁、床受け材に留め付ける
- 注意事項：構造用合板(又はOSB)に対する釘頭のめり込みは、 $2\text{mm}$ を限度とする  
 $2\text{mm}$ を超える場合は隣り合う釘との中間部に増し打ちすること  
ロの字釘打ちは構造用合板上に直接フローリングを貼る構成の場合、換気等に注意する事

#### 告示耐力壁-床納まり 大壁合板耐力壁-床構面 (壁勝)

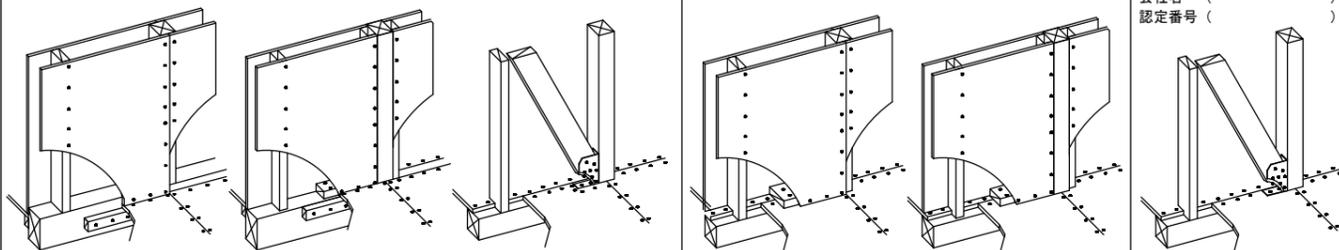
#### 真壁合板耐力壁-床構面 (壁勝)

#### 筋違耐力壁-床構面 (筋違勝)

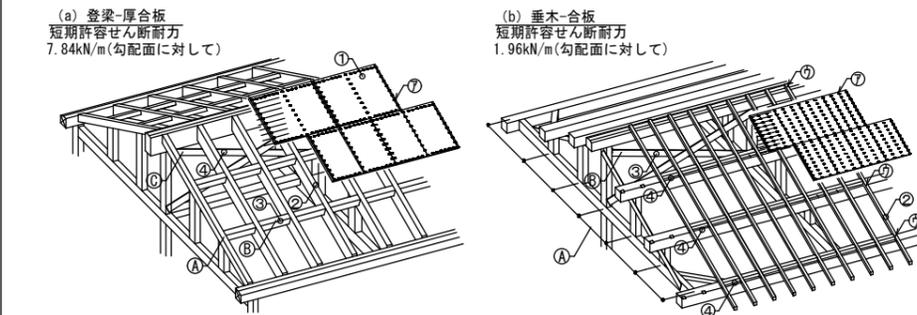
#### 認定仕様例示) 日合連 (JPMA) 仕様耐力壁-床勝納まり 大壁合板耐力壁-床勝 認定番号：FRM-0296

#### 真壁合板耐力壁-床勝 認定番号：FRM-0298

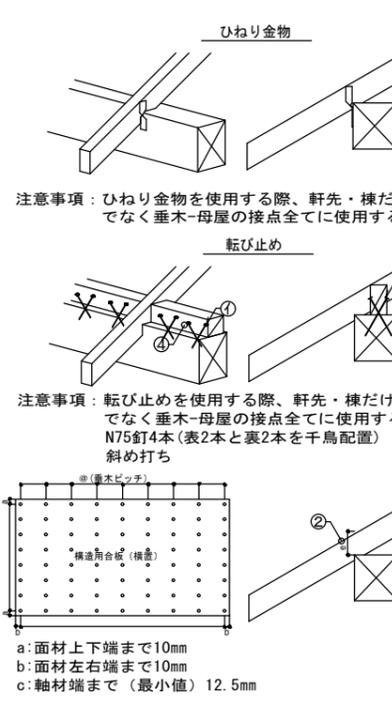
#### 筋違金物による床勝納まり 筋違耐力壁-床構面 (床勝・大臣認定仕様) 会社名 ( ) 認定番号 ( )



#### (2) 木造軸組工法住宅の許容応力度設計に準じた屋根構面

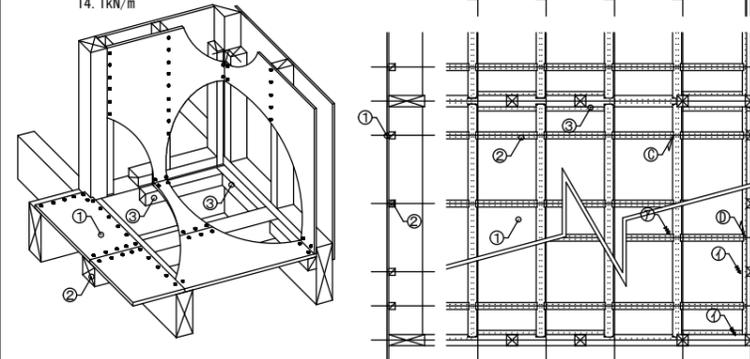


- 1) 各部材料および寸法
- ① 面材：構造用合板 $t=24\text{mm} \sim 30\text{mm}$ 横架材に直貼
  - ② 登梁：幅 $105\text{mm}$ 以上 $\times$ せい $105\text{mm}$ 以上 間隔 $1000\text{mm}$ 以下
  - ③ 甲乙梁：幅 $45\text{mm}$ 以上 $\times$ せい $45\text{mm}$ 以上 間隔 $1000\text{mm}$ 以下
  - ④ 小屋耐力壁： $15\text{mm}$ 以上 $\times$  $90\text{mm}$ 以上  
(端部は平12建告1460号の筋違耐力壁の接合)
- 2) 各部仕口形状及び性能
- ④ 各仕口部分：水平力時に継手、仕口各部へ生じる引張力を上回る耐力の金物を使用する
- ⑤ 構造用合板の継目及び釘打ちを行う部分の直下には甲乙梁を設ける
- ⑥ 耐力壁から勾配屋根水平構面までせん断力を伝達できるよう、耐力壁線上には同等以上の壁量となるよう小屋耐力壁(くも筋違い)を設ける事
- 3) 各部への釘打及びビス止め
- ⑦ 構造用合板はN75@150mm日の字に垂木に留め付ける
- ⑧ 構造用合板はN75@150mmロの字に垂木に留め付ける
- 注意事項：構造用合板(又はOSB)に対する釘頭のめり込みは、 $2\text{mm}$ を限度とする



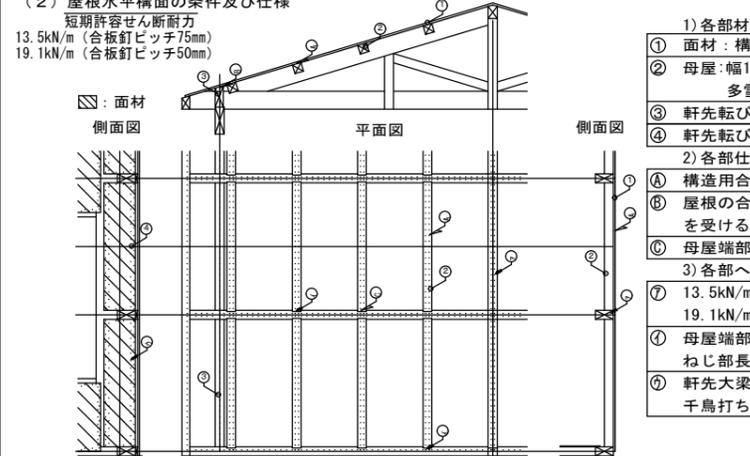
## 7.3 JISA3301仕様高耐力水平構面

### (1) 2階床水平構面の条件及び仕様 短期許容せん断耐力 14.1kN/m



- 1) 各部材料
- ① 面材：構造用合板 $t=24\text{mm}$ 又は $28\text{mm}$ 横架材に直張り
  - ② 甲乙梁： $90\text{mm} \times 90\text{mm}$ の正角材又は幅 $75\text{mm} \times$ 成 $120\text{mm}$ 製材を平使い
  - ③ 大梁側面に取り付ける床受け材：幅 $55\text{mm} \sim 75\text{mm} \times$ 成 $120\text{mm}$ の製材
- 2) 各部仕口形状及び性能
- ④ 構造用合板の継目及び釘打ちを行う部分の直下には甲乙梁を設ける
- ⑤ 高低差のある梁へは側面に床受け材を取り付け構造用合板を受ける構成
- ⑥ 甲乙梁端部は小梁に対して深さ $15\text{mm}$ 程度の大入れ
- ⑦ 甲乙梁端部は床受け材に対して床受け材を深さ $15\text{mm} \times$ 成 $60\text{mm}$ 切り欠き甲乙梁は成 $60\text{mm}$ 分大入れし床受け材勝ちの納まりとする
- 3) 各部への釘打及びビス止め
- ⑧ 構造用合板はN75@75mm日の字釘打ちで横架材、甲乙梁、床受け材に留め付ける
- ⑨ 大梁側面へ取り付ける床受け材は木質構造用ビス $\phi 6$ , L130~150を $150\text{mm}$ ピッチの二列打ちとして留め付ける

### (2) 屋根水平構面の条件及び仕様 短期許容せん断耐力 13.5kN/m(合板釘ピッチ75mm) 19.1kN/m(合板釘ピッチ50mm)

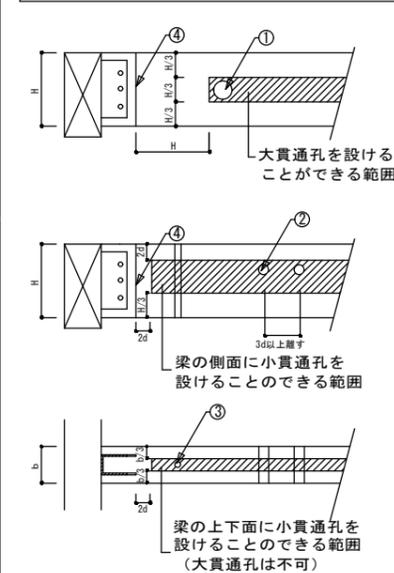


- 1) 各部材料
- ① 面材：構造用合板 $t=24\text{mm}$ 登梁及び母屋に直張り
  - ② 母屋：幅 $120\text{mm} \times$ 成 $120\text{mm}$ の製材  
多雪区域(3級及び4級)の場合は幅 $120\text{mm} \times$ 成 $150\text{mm}$ の製材
  - ③ 軒先転び止め：幅 $105\text{mm} \times$ 成 $300\text{mm}$ の製材を用い、天端は屋根面に合わせ切り欠く
  - ④ 軒先転び止めの外面に直貼りする構造用合板： $t=12\text{mm}$
- 2) 各部仕口形状及び性能
- ④ 構造用合板の継目及び釘打ちを行う部分の直下には母屋を設ける
- ⑤ 屋根の合板レベルに対して低い位置にある軒先の大梁上に転び止めを設け構造用合板を受ける構成
- ⑥ 母屋端部は登梁に対して深さ $15\text{mm}$ 程度の大入れ
- 3) 各部への釘打及びビス止め
- ⑦ 13.5kN/m仕様：構造用合板はN75@75mm4周(ロの字)釘打ちで登梁及び母屋に留め付ける  
19.1kN/m仕様：構造用合板はN75@50mm4周(ロの字)釘打ちで登梁及び母屋に留め付ける
- ⑧ 母屋端部に対して吹上対策として木質構造用ビス $\phi 5$ , L150(頭部径 $\phi 12.5$ 以上ねじ部長さ $50$ 以上)1本を斜め打ちとする
- ⑨ 軒先大梁と転び止めの外面に直張りする構造用合板は、N50くぎを $50\text{mm}$ ピッチの千鳥打ちとして留め付ける

## 8. 貫通孔

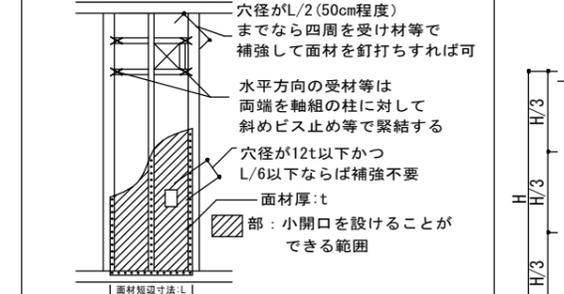
### 8.1 梁貫通孔の条件及び仕様

- ① 大貫通孔： $d \leq H/4$ かつ $150\text{mm}$
- ② 小貫通孔： $d \leq 30\text{mm}$ (隣り合う孔は $3d$ 以上離す)
- ③ 縦小貫通孔： $d \leq b/6$ かつ $30\text{mm}$
- ④ 接合金物用切り欠きライン



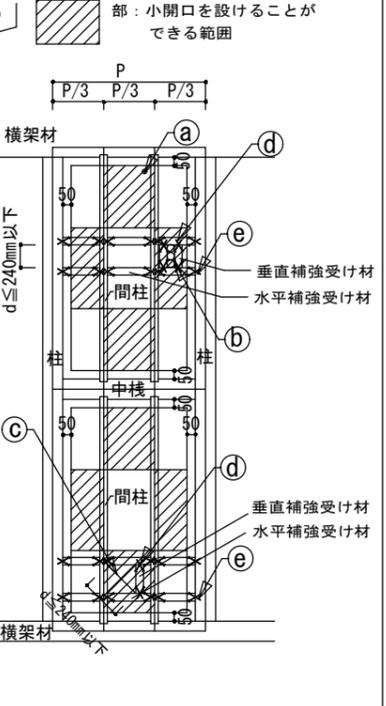
### 8.2 耐力壁貫通孔

- (1) 小開口付耐力壁：木造軸組工法住宅の許容応力度設計(2008年版)  
※壁倍率7倍を超える場合の孔開けルール  
剛性・耐力に影響しない  
面材耐力壁の小開口の設け方



- (2) 高耐力仕様合板貼耐力壁 (JISA3301標準仕様)  
※壁倍率7倍を超える場合の孔開けルール (JISA3301仕様)

- a) 貫通孔基準
- ① 小貫通孔( $d \leq 30\text{mm}$ )  
1区画につき1か所までなら補強不要
  - ② 小貫通孔 $\times 3$ (外接円の径 $d \leq 240\text{mm}$ )  
四周を補強受材で補強  
面材1枚につき1か所のみ可
  - ③ 大貫通孔( $d \leq 240\text{mm}$ )  
四周を補強受材で補強  
面材1枚につき1か所のみ可
- b) 釘打ち及び断面
- ④ 合板から補強受材へN50@90mmで釘打ち  
補強受材は間柱と同寸以上の断面
  - ⑤ 補強受材の留め付けは斜めビス2本止め



工事名称	令和4年度新宿御苑翔天亭裏トイレ新築工事	図面名称	木造軸組接合部標準図(4)	
工事場所	東京都新宿区内藤町11	縮尺	N.S	
公園名称	新宿御苑	図面番号	S-007	
検印	管理建築士	設計	製図	設計者
	小林	田中	松岡	永井
				名称
				A I S 総合設計株式会社 本社
				資格者氏名
				小林 孝宏
				登録番号
				321076
				所在地
				栃木県宇都宮市明保野町2番10号

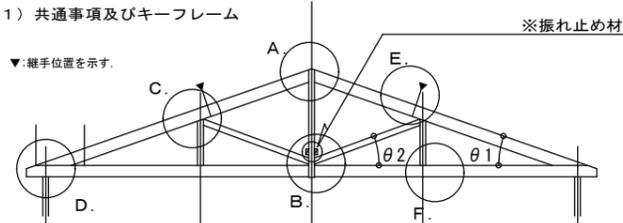
# 木造軸組接合部標準図(5)

## 9. 小屋組標準トラス

JIS A 3301-2015 木造校舎の構造設計標準 に準じた仕様の小屋組トラス

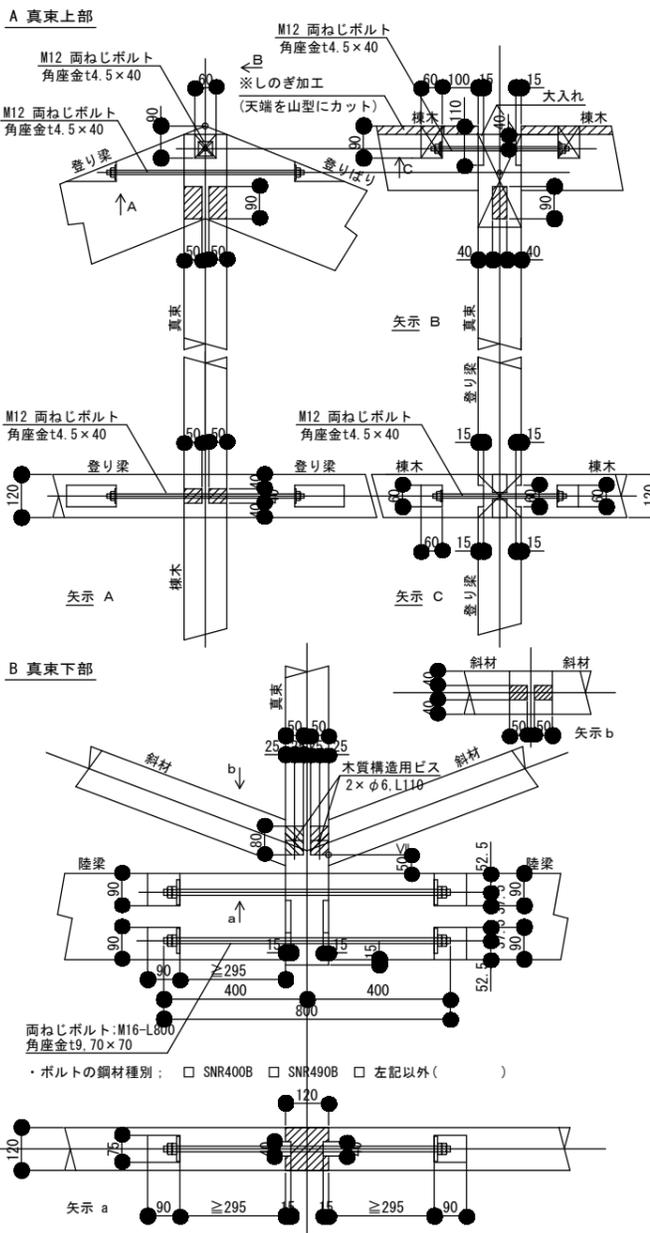
### (1) 共通事項及びキープレーム

▼継手位置を示す。

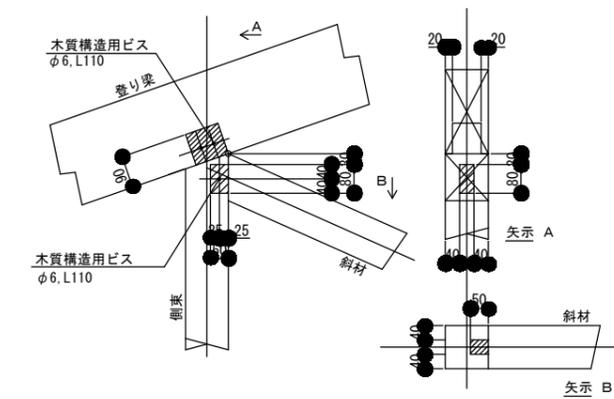


- ・  $\theta 1, \theta 2$  は共に、3寸~4.5寸勾配 (16.7° ~24.2°) 程度とする。
- ・ 登り梁は合掌尻から割付け、継手を設ける位置は側東より真東側とする。(側東側面より、真東側に50~250の範囲に腰掛鎌継ぎの胴付面を設けること。ただし、屋根水平構面の母屋の仕口の位置と干渉しないように注意。)
- ・ トラスのスパンが12mを超える場合は、振れ止め材を入れることが望ましい。

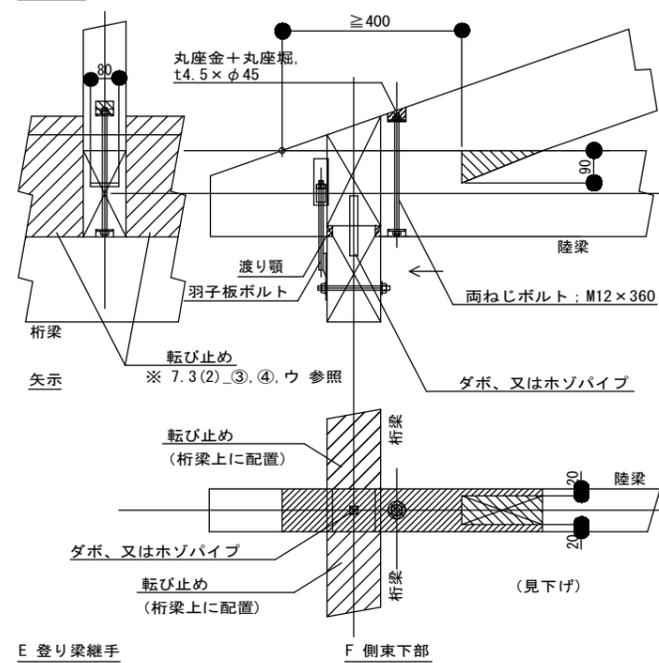
### (2) 継手仕口



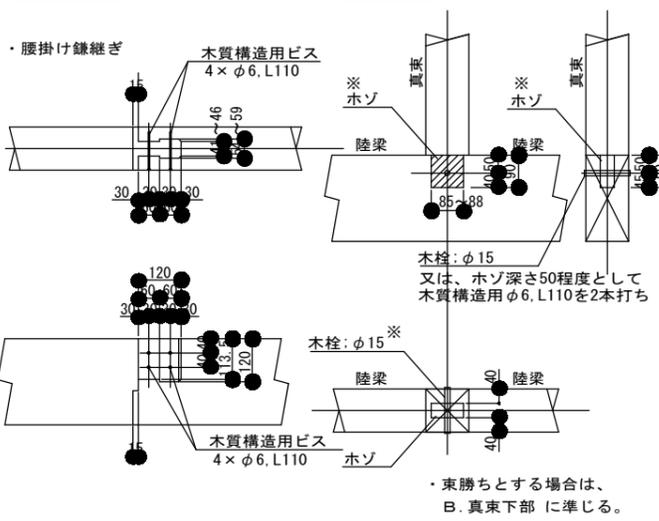
### C 斜材・側東上部



### D 合掌尻



### E 登り梁継手

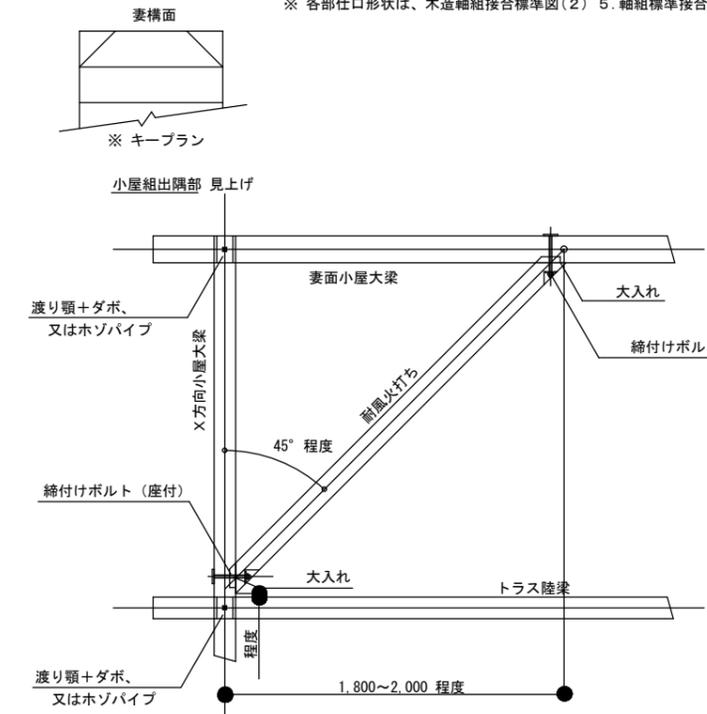


## 10. 耐風火打ち

JIS A 3301-2015 木造校舎の構造設計標準 に準じた仕様の耐風火打ち

### (1) 耐風火打ち

- ※ 桁梁間の距離(面外風圧の支点間距離)が8m程度までの場合に用いることができる。
- ※ 各部仕口形状は、木造軸組接合部標準図(2) 5. 軸組標準接合部 に準じる。



工事名称	令和4年度新宿御苑翔天亭裏トイレ新築工事	図面名称	木造軸組接合部標準図(5)
工事場所	東京都新宿区内藤町11	縮尺	N.S
公園名称	新宿御苑	図面番号	S-008
検印	管理建築士	設計	製図
	小林	田中	松岡 永井
	設計者	名称	A I S 総合設計株式会社 本社
	資格者氏名	登録番号	321076
	所在地	栃木県宇都宮市明保野町2番10号	

# 鉄筋コンクリート構造配筋標準図 (1)

## 1. 一般事項

1.1 構造図面に記載された事項は、本標準図に優先して適用する。

### 1.2 記号

d...異形棒鋼の呼び名に用いた数値 丸鋼では径 D...部材の成 R...直径  
 @...間隔 r...半径 C...中心線 Q...部材間の内法距離 h<sub>0</sub>...部材間の内法高さ  
 ST...あばら筋 HOOP...帯筋 S, HOOP...補強帯筋 φ...直径又は丸鋼

## 2. 鉄筋加工、かぶり

### 2.1 鉄筋末端部の折曲げの形状

折曲げ角度	180°	135°	90°	折曲げ角度90°はスラブ、壁筋の末端部、またはスラブと同時に打ち込むT形およびL形梁のキャップタイにのみ用いる。キャップタイ
図				
鉄筋の余長	4d以上	6d以上(4d以上)	6d以上(4d以上)	
折曲げ内寸法Rは、SR235~SD345の径16およびD16以下は3d以上、SD295~SD345の、D19~D38は4d以上、D41およびSD390は5d以上。スラブ筋、壁筋には丸鋼は使用しない。 *片持スラブ上端筋の先端				

### 2.2 鉄筋中間部の折曲げの形状 鉄筋の折曲げ角度90°以下

図	鉄筋の使用所による呼称	鉄筋の種類	鉄筋の径による区分	鉄筋の折曲げ内の寸法(R)
	帯筋 あばら筋 スパイラル筋	SR235, SR295 SD295A・B SD345	D16以下 D19φ D19以上	3d以上 4d以上
	上記以外の鉄筋	SD295A・B SD345 SD390	D16以下 D19~D25 D29~41	4d以上 6d以上 8d以上

### 2.3 鉄筋の定着及び重ね継手の長さ

1) 鉄筋の定着長さ

鉄筋の種類	コンクリート設計基準強度 F <sub>c</sub> (N/mm <sup>2</sup> )	フック なし		フック あり		特別の定着及び重ね継手の長さ
		L1	L2	L1h	L2h	
SD295A SD295B	18	45d	40d	35d	30d	45d
	21	40d	35d	30d	25d	40d
	24~27	35d	30d	25d	20d	40d
	30~36	35d	30d	25d	20d	35d
SD345	39~45	30d	25d	20d	15d	35d
	18	50d	40d	35d	30d	45d
	21	45d	35d	30d	25d	40d
	24~27	40d	35d	30d	25d	40d
SD390	30~36	35d	30d	25d	20d	35d
	39~45	35d	30d	25d	20d	35d
	21	50d	40d	35d	30d	45d
	24~27	45d	40d	35d	30d	40d

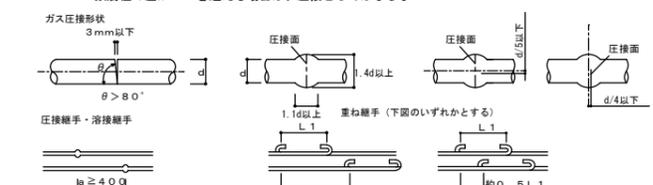
- [注] (1) L1, L1h: (2) 以外の直線及びフックありの定着長さ。  
 (2) L2, L2h: 割製破壊のおそれのない箇所への直線及びフックありの定着長さ。  
 (3) L3: 小梁及びスラブの下端筋の定着長さ。(基礎耐圧スラブ及びこれを受ける小梁を除く) なお、片持ち小梁及び片持ちスラブの場合は20d及び10dを25d以上とする。  
 (4) L3h: 小梁の下端筋のフックあり定着の長さ。  
 (5) フックありの場合は、右図に示すようにフック部分の長さを含まない。  
 (6) D≥9以上の鉄筋は、重ね継手としてはならない。  
 (7) 腹筋の重ね継手長さは、15d程度とする。  
 (8) 径の異なる鉄筋の重ね継手長さは、細い方のdを用いる。  
 (9) 高強度せん断補強筋の加工は、認定書による。  
 (10) 機械式定着工法(技術詳細取得品)を使用する場合は、設計者の承認を得ること。  
 (1) 軽量コンクリートの場合は、表の値に5dを加えたものとする。  
 (2) 設計ルート3以外の建物の、柱に取り付ける梁の引張鉄筋の定着長さは、40dかつ上表の値以上とする。設計ルートは、S-01による。

### 2.4 投影定着長さ

鉄筋の種類	コンクリート設計基準強度 F <sub>c</sub> (N/mm <sup>2</sup> )	L <sub>a</sub>	L <sub>b</sub>
SD295A SD295B	18	20d	15d
	21	15d	15d
	24~27	15d	15d
	30~36	15d	15d
SD345	39~45	15d	15d
	18	20d	20d
	21	20d	20d
	24~27	20d	15d
SD390	30~36	15d	15d
	39~45	15d	15d
	21	20d	20d
	24~27	20d	20d

[注] (1) L<sub>a</sub>: 梁主筋の柱内折曲げ定着の投影定着長さ。(基礎梁、片持ち梁及び片持ちスラブを含む。)  
 (2) L<sub>b</sub>: 小梁及びスラブの上端筋の梁内折曲げ定着の投影定着長さ。(片持ち小梁及び片持ちスラブを除く。)  
 (3) 軽量コンクリートの場合は、表の値に5dを加えたものとする。

- 継手 1. 末端のフックは、定着および重ね継手の長さに含まない  
 2. 継手位置は、応力の小さい位置に設けることを原則とする  
 3. 直径の異なる鉄筋の重ね継手長さは、細い方の鉄筋の継手長さとする  
 4. D29以上の異形鉄筋は、原則として重ね継手としてはならない  
 5. 鉄筋径の差が7mmを超える場合は、圧接としてはならない

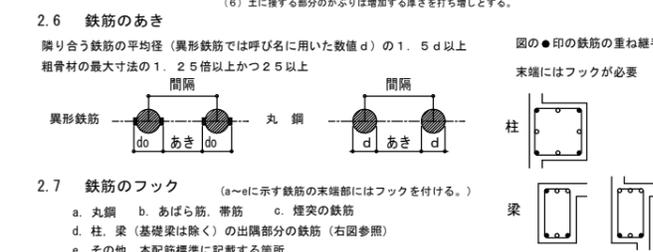


2.5 かぶり厚さ (単位: mm)

ひびわれ誘発目地部など鉄筋のかぶり厚さが部分的に減少する箇所についても最小かぶり厚さを確保する。

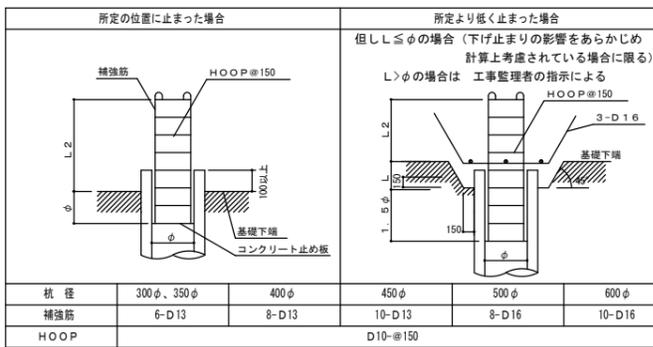
部位	設計かぶり厚さ (mm)
層間スラブ 床スラブ 非耐力壁	30
層外	40
柱 層内	40
耐力壁 層外	50
擁壁	50
柱・はり・床スラブ・耐力壁 基礎・擁壁・耐圧スラブ	70

- [注] (1) 耐久性上有効な仕上げのある場合、工事監理者の承認を受けて 30mmとすることができる。  
 (2) 耐久性上有効な仕上げのある場合、工事監理者の承認を受けて 40mmとすることができる。  
 (3) コンクリートの品質および施工方法に応じ、工事監理者の承認を受けて40mmとすることができる。  
 (4) 軽量コンクリートの場合は、10mm増しの値とする。  
 (5) ( ) 内は仕上げがある場合。  
 (6) 土に接する部分のかぶりは増加する厚さを打ち増しとする。



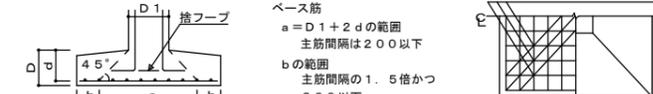
## 3. 杭 (地震力等の水平力を考慮する必要がある場合は、別途検討すること。)

### 3.1 PRC杭、又はPHC杭の全てに補強を行う

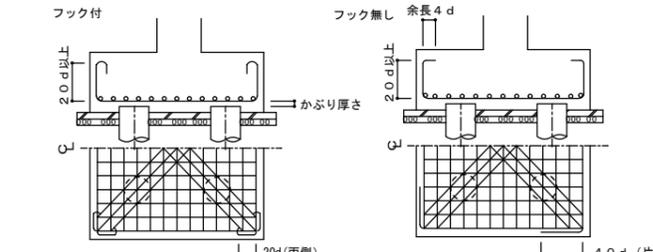


## 4. 基礎

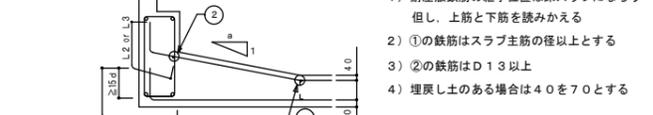
### 4.1 直接基礎



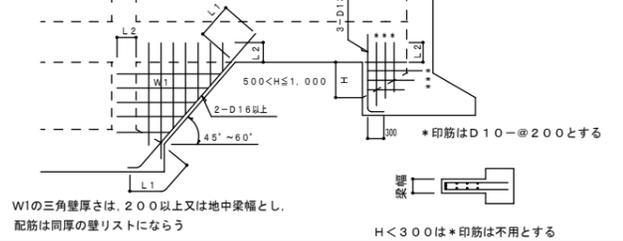
### 4.2 杭基礎



### 4.3 ベタ基礎

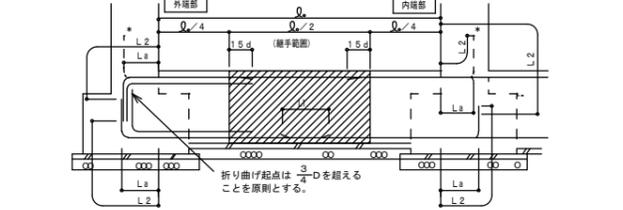


### 4.4 基礎接合部の補強

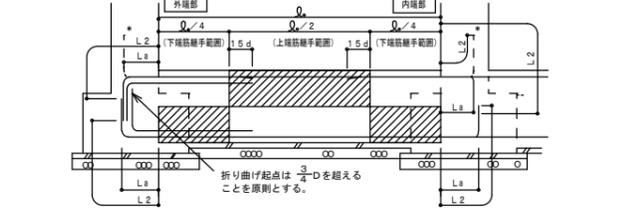


## 5. 地中梁

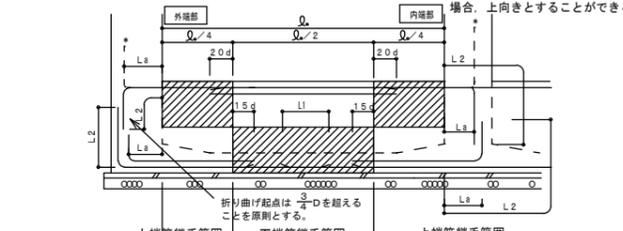
### 5.1 独立基礎、杭基礎の場合(定着、継手)



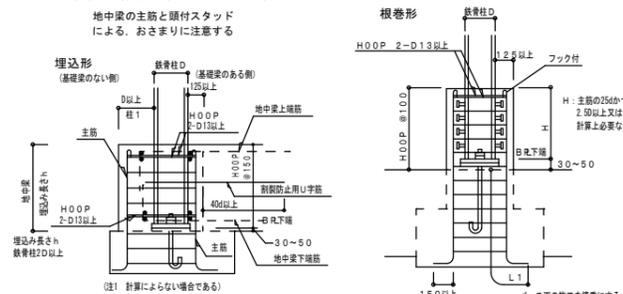
### 5.2 独立基礎、杭基礎でスラブなどの上載荷重を受ける場合(定着、継手)



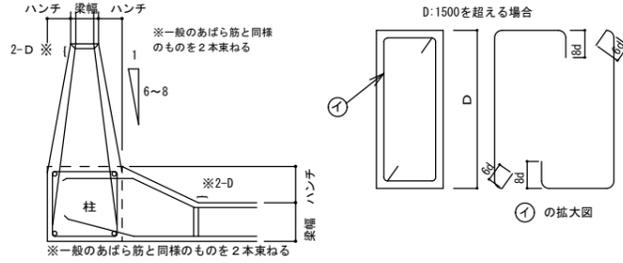
### 5.3 布基礎、べた基礎の場合(定着、継手)



### 5.4 小規模鉄骨造の柱脚固定の配筋



### 5.5 水平ハンチの場合のあばら筋加工要領

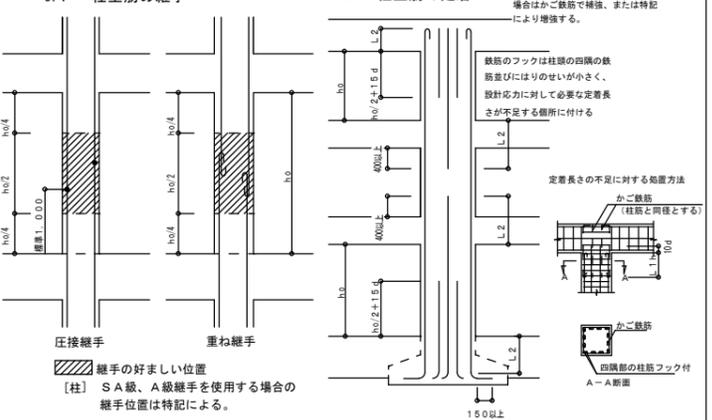


### 5.6 せいの高い梁のあばら筋加工要領

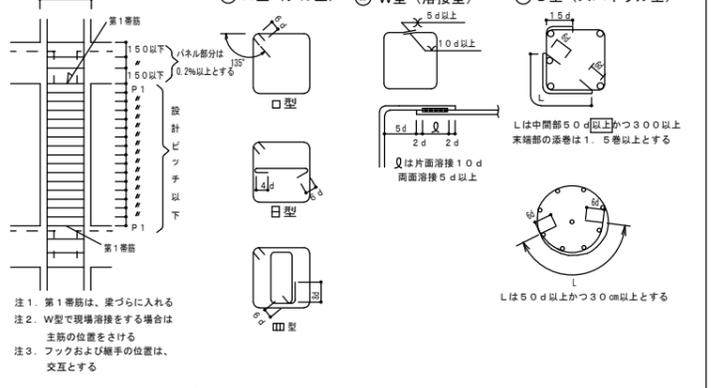


## 6. 柱

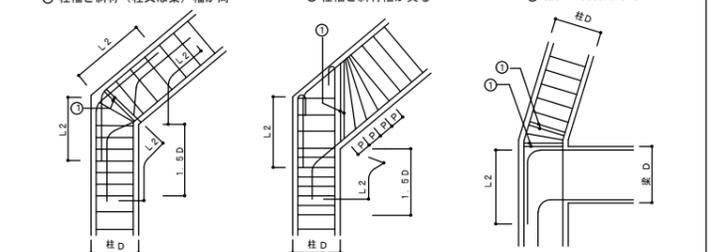
### 6.1 柱主筋の継手



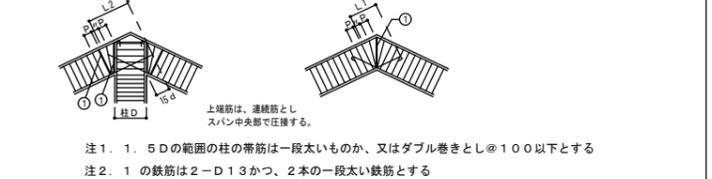
### 6.2 柱主筋の定着



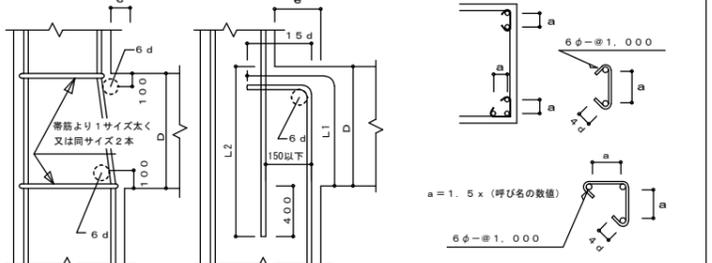
### 6.3 帯筋



### 6.4 斜め柱・斜め梁



### 6.5 絞り



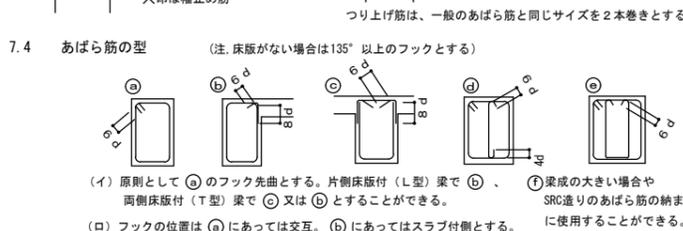
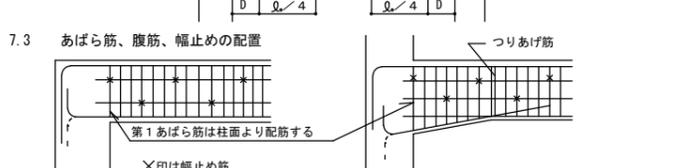
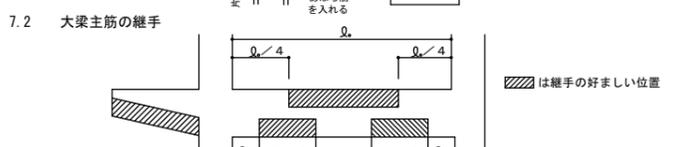
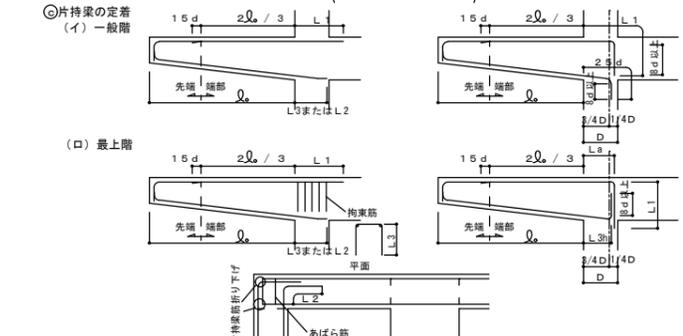
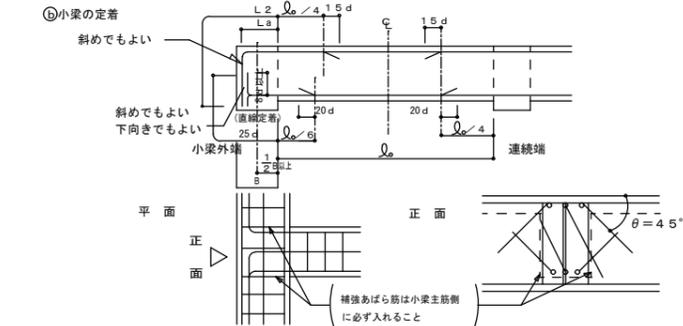
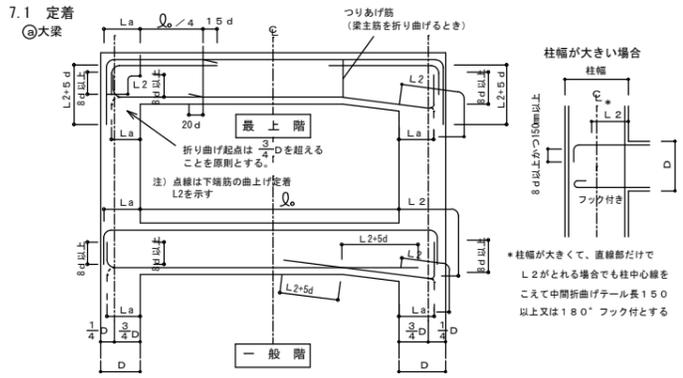
### 6.6 二段筋の保持



工事名称	令和4年度新宿御苑翔天亭裏トイレ新築工事	図面名称	鉄筋コンクリート構造配筋図(1)
工事場所	東京都新宿区内藤町11	縮尺	N.S
公園名称	新宿御苑	図面番号	S-009
検印	管理建築士	設計	製図
設計者	名称	A I S 総合設計株式会社	本社
	資格者氏名	小林 孝宏	
	登録番号	321076	
	所在地	栃木県宇都宮市明保町2番10号	

# 鉄筋コンクリート構造配筋標準図 (2)

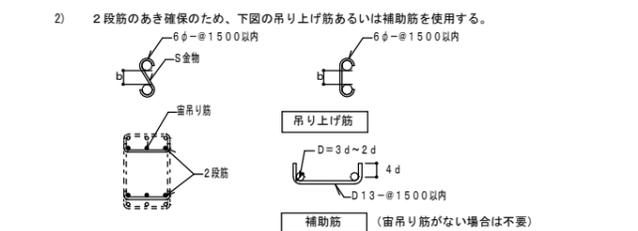
## 7. 大梁、小梁、片持梁



### 7.5 二段配筋

1) 2段配筋の鉄筋のあきbは、1.5dかつ最大粗骨材径の1.25倍以上とする。鉄筋径の異なる場合は大きい方の径による。RC造の場合おおよその目安は下表による。SRC造の場合は鉄骨仕口標準に準ずる。

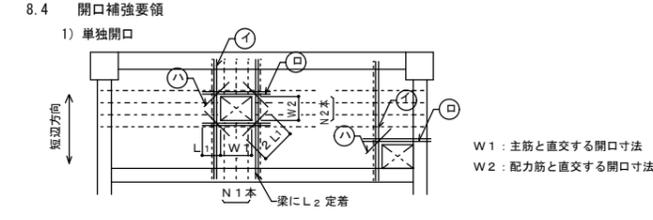
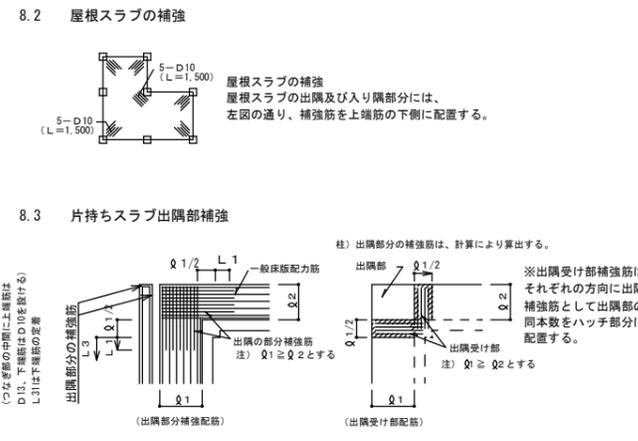
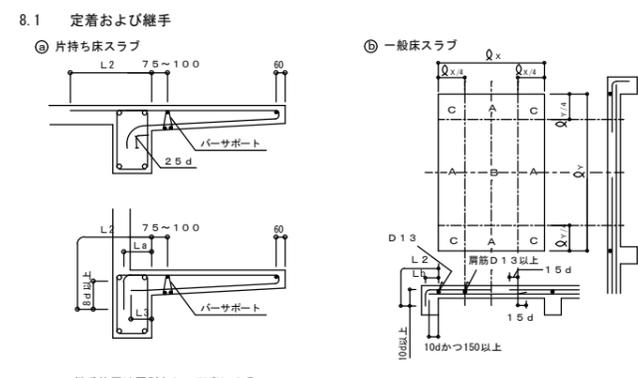
呼び名径	bの標準値
D16~D22	35
D25	40
D29	45
D32	50



### 7.7 幅止め筋の本数、加工

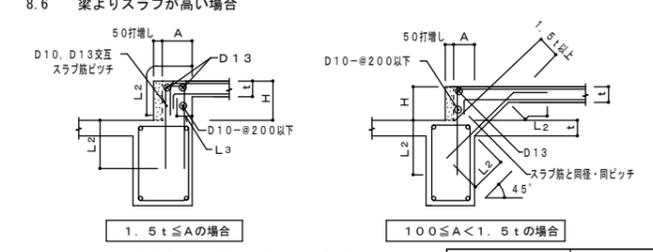
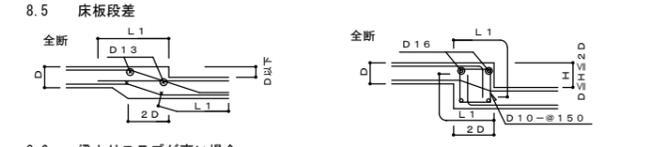
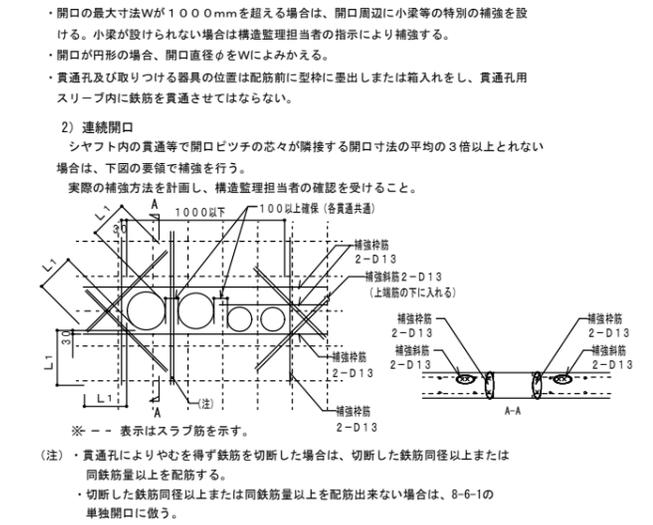
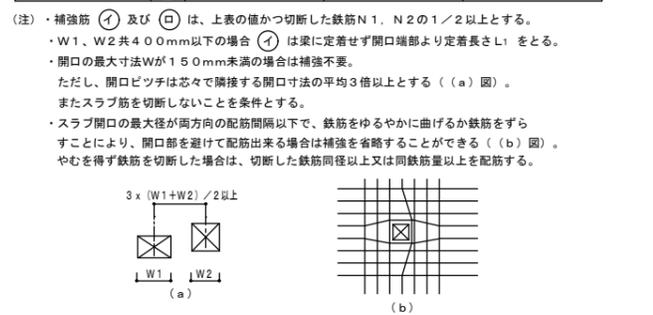
腹筋	D < 600 不要	2-D10 (9φ) 1段
	600 ≤ D < 900	4-D10 (9φ) 2段
	900 ≤ D < 1200	4-D10 (9φ) 2段
	1,200 ≤ D	D10 (9φ) @300以内
幅止め筋	D10 (9φ) @1000以内で割り付ける	

## 8. 床板



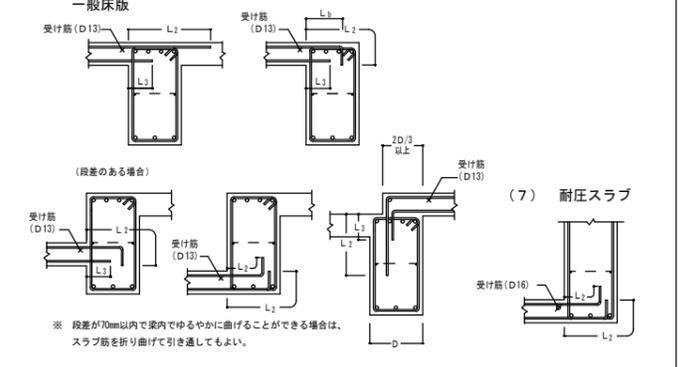
### 開口補強筋

開口寸法	150 < W2 ≤ 400	400 < W2 ≤ 700	700 < W2 ≤ 1000
150 ≤ W1 ≤ 400	上下各1-D13 上下各1-D13	上下各1-D13 上下各2-D13	上下各2-D13 上下各3-D13
400 < W1 ≤ 700	2-D10 上下各2-D13	2-D10 上下各2-D13	2-D13 上下各3-D13
700 < W1 ≤ 1000	上下各3-D13 上下各1-D13	上下各3-D13 上下各2-D13	上下各3-D13 上下各3-D13



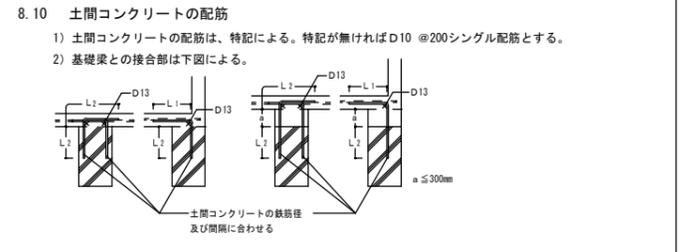
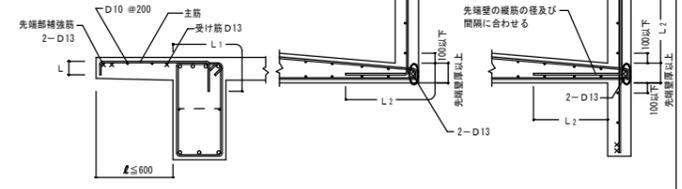
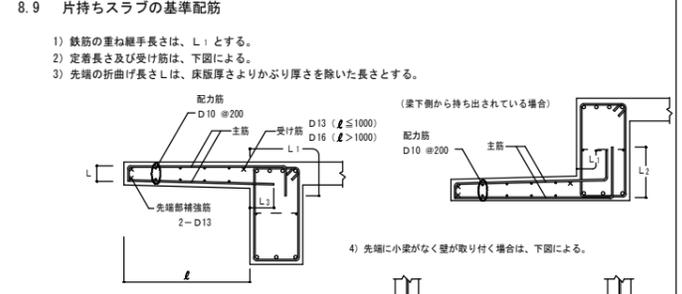
### 8.7 継手及び定着

1) 鉄筋の重ね継手長さは、L1とする。  
2) 定着長さ及び受け筋は、下図による。但し、引き通すことができない場合は梁内に定着する。



### 8.8 打継ぎ補強 (ダメ穴打継ぎについて)

● 設計配筋間隔の1/2ピッチ 長さ2 × L1以上  
● 無筋部分D10 @ 200 長さ800以上

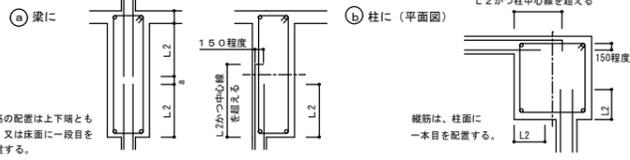


工事名称	令和4年度新宿御苑翔天亭裏トイレ新築工事	図面名称	鉄筋コンクリート構造配筋図 (2)
工事場所	東京都新宿区内藤町11	縮尺	N S
公園名称	新宿御苑	図面番号	S-010
検印	管理建築士	設計	製図
設計者	名称	A I S 総合設計株式会社 本社	
	資格者氏名	小林 孝宏	
	登録番号	321076	
	所在地	栃木県宇都宮市明保野町2番10号	

# 鉄筋コンクリート構造配筋標準図 (3)

## 9. 壁

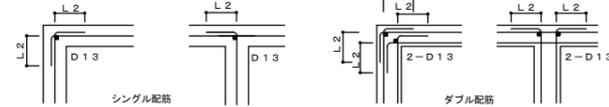
### 9.1 定着



### 9.2 床に (非耐力壁とスラブが取り合う場合)



### 9.3 壁と壁 (平面図)



### 9.4 パラベット並びに外部に面する腰壁垂れ壁の配筋

表1 特記なきパラベット並びに外部に面する腰壁垂れ壁の配筋

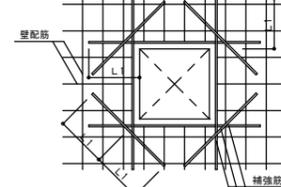
施工箇所	コンクリート厚さ (mm)	方向	配筋	先端補強筋
パラベット	特記による (180以上)	縦	D10 @150 ダブル	D10 @150 4-D13
		横	D10 @150 ダブル	D10 @150 4-D13

### 9.5 単独開口部の補強

壁開口部の補強は、下表のA形及びB形とし、特記がなければA形とする。

壁の種類	A 形		B 形	
	補強筋	鉄筋	補強筋	鉄筋
W12, W15	1-D13	1-D13	2-D13	1-D13
W18, W20	2-D13	2-D13	4-D13	2-D13

### 壁開口部補強の定着長さ

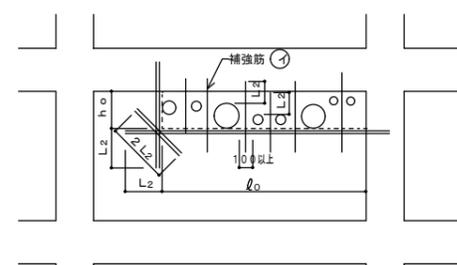


開口部が柱及び梁に接する部分又は最大径が300mm以下で、鉄筋を緩やかに曲げることにより、開口部を避けて配筋出来る場合は、補強を省略することができる。

### 9.6 開口群の補強

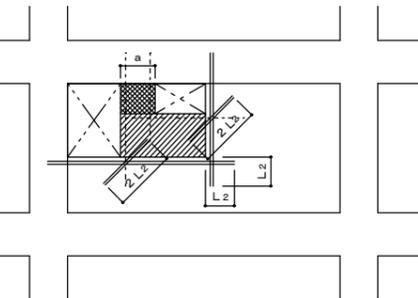
開口間隔が隣接する開口径の3倍以下の場合は開口群を一つの開口として扱う。その場合構造監理担当者との協議のうえ下記による。

#### (a) 円開口の場合



(注) ・  $l_o$ ,  $h_o$  寸法を開口寸法とし補強筋は設計図による。  
・ 開口間の壁筋はできる限り切断しないこと。やむを得ず切断した場合には補強筋を入れる。  
・ 補強筋 ① は壁筋と同径とし、定着長さは個別開口端より  $L_2$  とする。

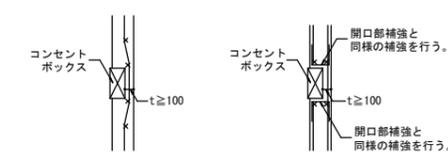
#### (b) 角開口の場合



(注) ・ 隣接する開口のあき  $a$  が300mm以下の場合は一つの開口として扱う。  
・ ①印部分のタテ筋は所定の壁筋と同径・同ピッチかつ150mm以下で配筋する。  
・ ②印部分は所定の壁筋を行う。  
・ ---は所定の開口補強と、開口小口補強筋(7-4-1)を入れる。

### 9.7 設備開口の補強 (耐震壁は除く)

#### ・コンセントボックス



#### (a) シングル配筋

#### (b) ダブル配筋

※  $t < 100$  の場合は、開口補強を行う。

## 10. 補強コンクリートブロック造

### 適用範囲及び材料

1) 適用範囲は、空洞コンクリートブロック (以下「ブロック」という) を組織し、鉄筋により補強された耐力壁による平家建及び2階建程度の小規模な構造物の鉄筋工事とする。なお、基礎、がりよう、スラブ等については鉄筋コンクリート造に準ずる。  
2) 鉄筋の材料は鉄筋コンクリート造に準じ、特記がなければSD295Aとする。

### 鉄筋の加工及び組立

- 1) 壁縦筋は、原則としてブロック中心部に配筋し、上下端は、がりよう、基礎等に定着する。なお、壁縦筋に継手を設けてはならない。
- 2) 壁横筋は、壁端部縦筋に180°フックによりかぎ掛ける。ただし、直交壁がある場合は、直交壁に定着させるか、直交壁の横筋に重ね継手とする。
- 3) 壁縦筋のかぶり厚さの最小値は、20mmとする。ただし、ブロックフェイスは、かぶり厚さに含まない。図1参照
- 4) 壁縦筋の重ね継手長さは45dとし、定着長さは40dとする。
- 5) 1)から4)以外は、「一般事項」による。

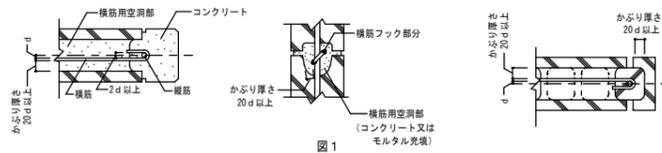


図1

### 各部の配筋

- 1) 壁の配筋 (交差部、端部の補強筋を含む) は特記による。特記がなければ1-D13とする。
- 2) 交差部、端部 (開口部) の配筋は図2による。

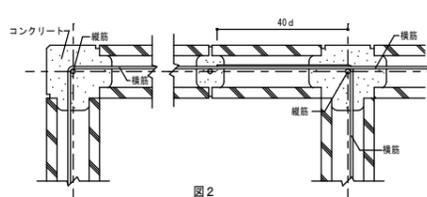


図2

- 3) まぐさは鉄筋コンクリート造とし、配筋は特記による。ただし特記がなければ図3、図4による。なお、既製まぐさを使用する場合は、監督員の承諾をうける。

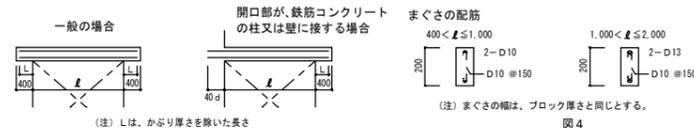


図3

図4

## 11. 階段

### 片持ち床版形

- 1) 片持ち床版形階段の基準配筋は下記による。形状、寸法、及び配筋種別は特記による。

#### KA形基準配筋



符号	t	a	b	上端筋
KA 1	150			1-D13
KA 2	150			2-D13

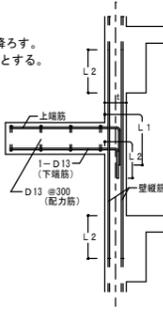
#### KK形基準配筋



符号	t	a	b	上端筋
KK 1	150			1-D13
KK 2	150			2-D13

### 片持ち階段の配筋と定着

- 1) 階段主筋は壁の中心線を越えてから縦に降ろす。
- 2) 床版配筋の継手及び定着の長さは  $L_3$  とする。



### 片持ち階段を受ける壁

- 1) 縦筋は、横筋の外側に配置する。
- 2) 壁筋の定着の長さは  $L_2$  とする。

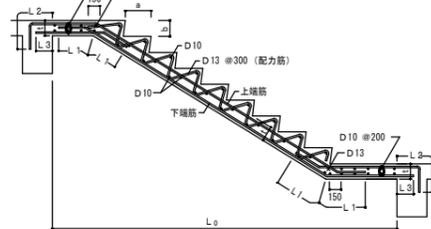
符号	t	配筋
KW 1	180	縦筋 D13 @200 ダブル 横筋 D10 @200 ダブル
KW 2	200	縦筋 D13 @150 ダブル 横筋 D10 @200 ダブル

### 二辺固定床版形

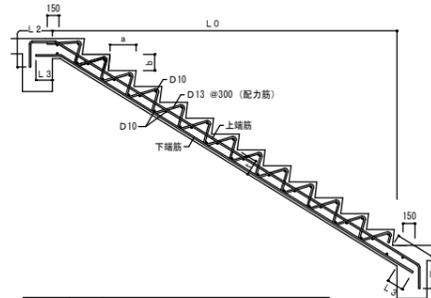
- 1) 二辺固定床版形階段の基準配筋は下記による。

#### KB形基準配筋

? 折れ曲がり床版階段タイプ 注 折れ曲がり部分は、応力も大きくひび割れも入りやすいので配筋は特に念に入ること。



#### ? 支点小梁を設けるタイプ

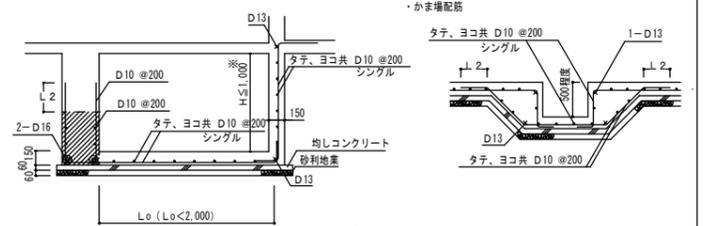


符号	t	全域	
		上端筋	下端筋
KB 1	150	D13 @200	D13 @200
KB 2	150	D13 @150	D13 @150
KB 3	150	D13 @100	D13 @100
KB 4	180	D13, D16 @150	D13, D16 @150
KB 5	180	D16 @150	D16 @150
KB 6	180	D16 @125	D16 @125
KB 7	200	D16 @100	D16 @100

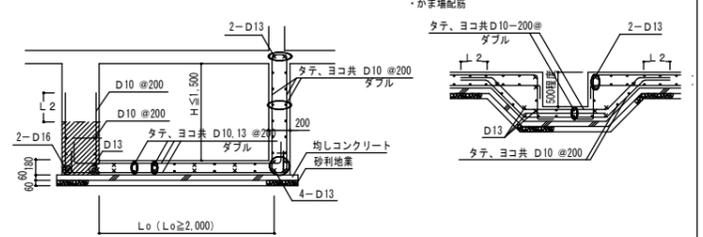
## 12. 雑配筋

### 12.1 特記なきピットの詳細は下記による。

? 土間コンクリート ( $L_o < 2,000$ ) の場合

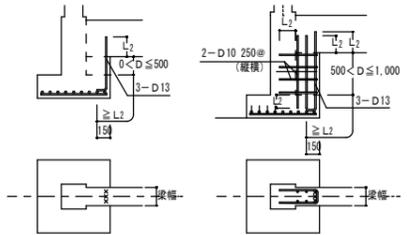


? ( $L_o \geq 2,000$ ) の場合



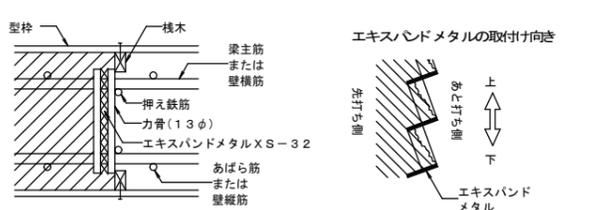
### 12.2 基礎接合部の補強

基礎フーチングと基礎梁が直接つながっていない場合は基礎梁を打増して下図のような補強を行う。なお、基礎フーチング端部と基礎梁底面との距離が1,000mmを超える場合は特記による。



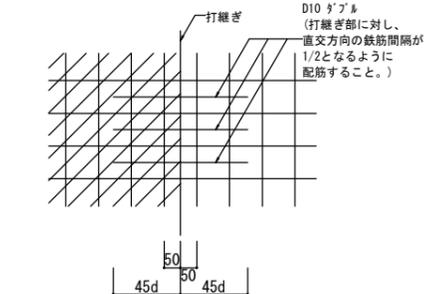
### 12.3 打継箇所の補強

#### 1) 梁、壁



(注) 上図以外の方法で打継補強を行なう場合は、事前に設計者及び工事監督者と打合せの事。

#### 2) スラブ



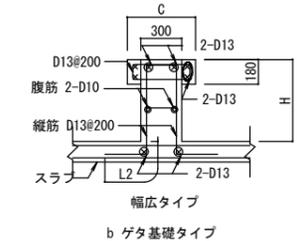
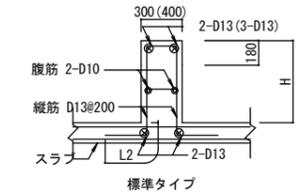
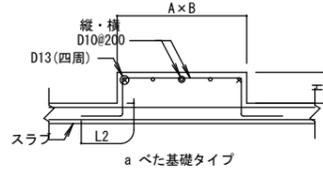
※打継ぎ面はレイタンス、施工不良箇所を除去すること。

工事名称	令和4年度新宿御苑翔天亭裏トイレ新築工事	図面名称	鉄筋コンクリート構造配筋図(3)
工事場所	東京都新宿区内藤町11	縮尺	N S
公園名称	新宿御苑	図面番号	S-011
検印	管理建築士 設計 製図	設計者	名称 A I S 総合設計株式会社 本社
	小林 田中 松岡 永井	資格者氏名	小林 孝宏
		登録番号	321076
		所在地	栃木県宇都宮市明保野町2番10号

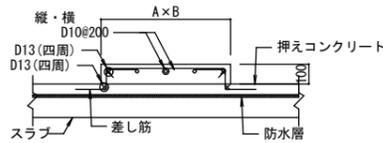
# 鉄筋コンクリート構造配筋標準図 (4)

## 12.4 機械基礎の配筋要領

- スラブから立上げる基礎の場合
- A×B、CおよびHは意匠図による。
- あご付きとする場合は、ハット型の配筋に準じる。
- 機械基礎を梁形状とする場合は、構造図による。



- 防水層の上に設ける基礎の場合
- A×BおよびHは意匠図による。
- 荷重制限：基礎自重+機器/A×B ≤ 10kN/m<sup>2</sup>とする。

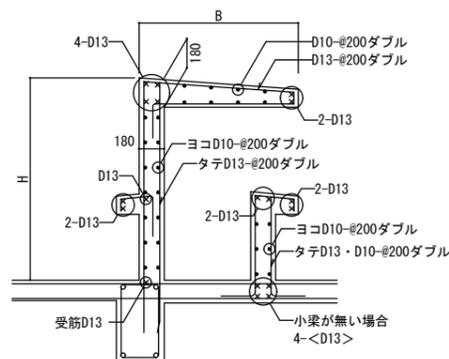


基礎部分は後打ちとする。

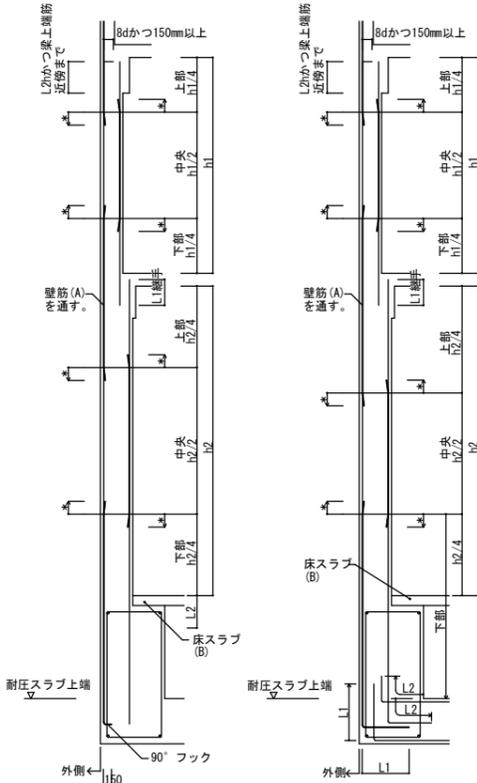
差し筋はD10@200とし、押えコン及び基礎部分にそれぞれL2定着すること。

## 12.5 ハト小屋の配筋要領

屋上配管取出口 (B ≤ 1500, H ≤ 2000)



## 12.6 地下外壁の配筋要領



\*印寸法 ( ) 床スラブ(図)がある場合の地下外壁の配筋要領  
\*印寸法 ( ) 床スラブ(図)がない場合の地下外壁の配筋要領

- 地下外壁縦筋(A)を通すことを原則とする。但し施工上梁内に定着する場合は監理者と協議する。
- 地下外壁の壁筋は縦筋を外側に配筋する。
- \*印はトップ筋の止める位置を示す。\*印の寸法の記入がない場合は15dとする。

## 13. コンクリートブロック帳壁及びび屮

### 13.1 適用範囲

1) 適用範囲は、建築用コンクリートブロック(以下、「ブロック」という)を組積し、鉄筋により補強された帳壁及び高さ2.2m以下の壁の鉄筋工事とする。この章に定める以外の事項は「補強コンクリートブロック造」による。

### 13.2 鉄筋の加工及び組立

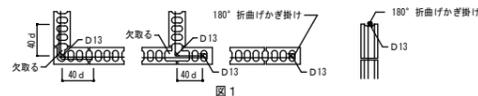
- 主筋は、原則としてブロック中心部に配筋し、構造体に定着する。なお、主筋に継手を設けてはならない。ただし、帳壁の場合は、溶接長さ10d (dは鉄筋の径)以上の片面アーク溶接を行う場合は、継手を設けることができる。
- 壁横筋は、壁端部縦筋に180°フックによりかぎ掛けとする。ただし、直交壁がある場合は直交壁に定着させるか、直交壁の横筋に重ね継手とする。
- 壁鉄筋の重ね継手長さは45dとし、定着長さは40dとする。ただし、帳壁筋力筋の主体構造部分への定着長さは25dとする。
- ブロック間の横筋の末端部は、控壁に定着する。ただし、定着長さがとれない場合は、末端部の縦筋にかぎ掛けとし、最上部は、下に折り曲げて定着する。
- ブロック間の縦筋は、下部は基礎に定着し、上部は、横筋に180°フックによりかぎ掛ける。ただし、壁端部の場合は、壁内の空洞部に定着する。

### 13.3 各部の配筋

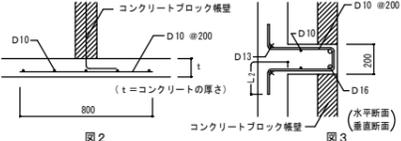
1) 壁の配筋は、特記による。ただし、特記がなければ下表による。

用途	主筋	配力筋
内 壁	D10 @400	D10 @400
外 壁	D13 @400	D10 @400

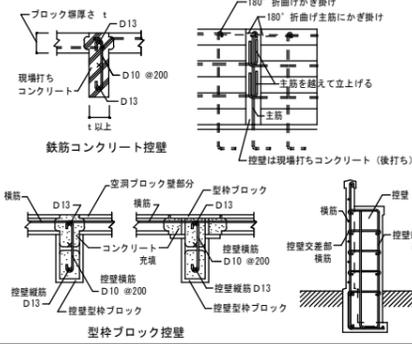
2) 帳壁の交差部、端部(開口部)の配筋は、図1による。



3) 帳壁が土間コンクリート上に設置される場合の補強は、図2による。帳壁の控壁の配筋は、図3による。

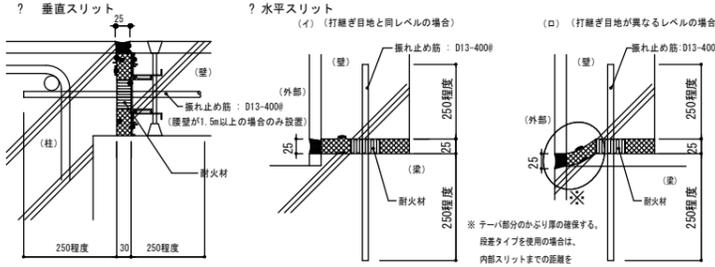


4) ブロック間の控壁は、鉄筋コンクリート造又は型枠コンクリートブロックを用いた鉄筋コンクリート造とし、3.4m以下ごとに設け取り合い及び配筋方法は、下図による。



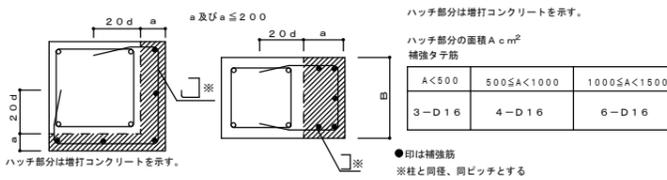
## 14. 耐震スリット(完全スリット)詳細

※ スリット部は、十分な水密性能を持つ材とする。 ※ スリット部の耐火材の有無は、防火区画図による。

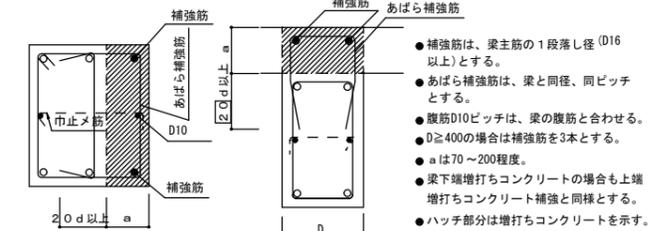


## 15. 柱、梁、壁増打コンクリート補強 (増打ちするときは事前に設計者、及び工事監理者と打合せのこと)

### 15.1 柱



### 15.2 梁



### 15.3 梁および基礎

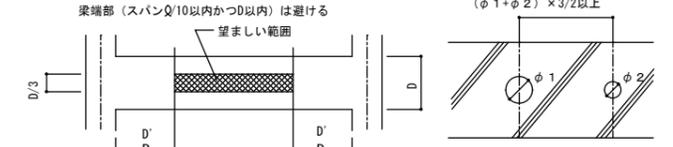


### 15.4 壁

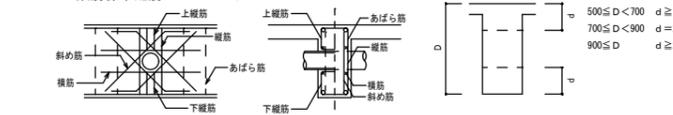


## 16. 梁貫通孔補強 (開口補強筋については計算により確認すること)

### 16.1 設置可能範囲



### 16.2 鉄筋標準配筋



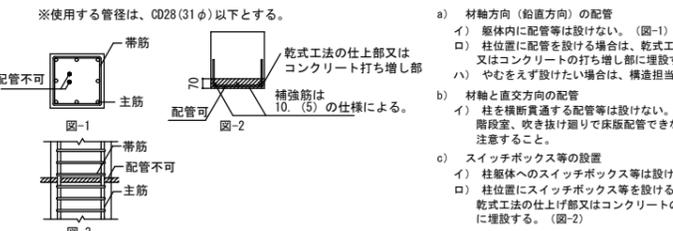
H形配筋 孔の径が梁せいりの1/10以下かつ150mm未満のものは、補強を省略することができる。

配筋種別	斜め筋	縦筋	横筋	上下縦筋	配筋図
H1	2-2-D13	なし	なし	なし	
H2	2-2-D13	なし	なし	なし	
H3	4-2-D13	2-2-D13	2-2-D13	2-2-D13	
H4	4-2-D16	2-2-D13	2-2-D13	2-2-D13	
H5	4-2-D16	なし	なし	なし	
H6	4-2-D19	4-2-D13	2-2-D13	2-2-D13	
H7	4-2-D22	なし	なし	なし	

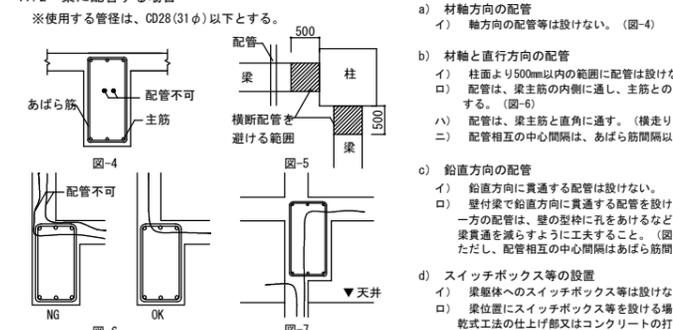
16.3 既製品 (使用する際は、設計者又は工事監理者と打合せのこと)  
ウェブレン、ダイヤレン 等 日本建築センター評価取得品とする。施工前に計算書を提出し、承認を得ること。  
設計時に使用する評価取得品については計算書を提出すること。  
■リング型 ■パイプ型 ■金網型 ■プレート型

## 17. 設備配管等の注意事項

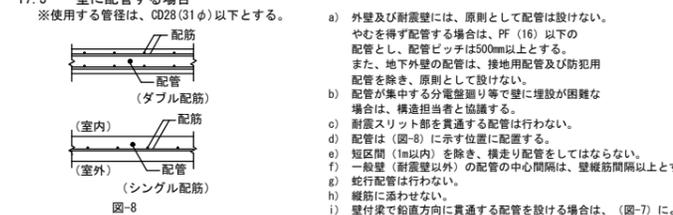
### 17.1 柱に配管する場合



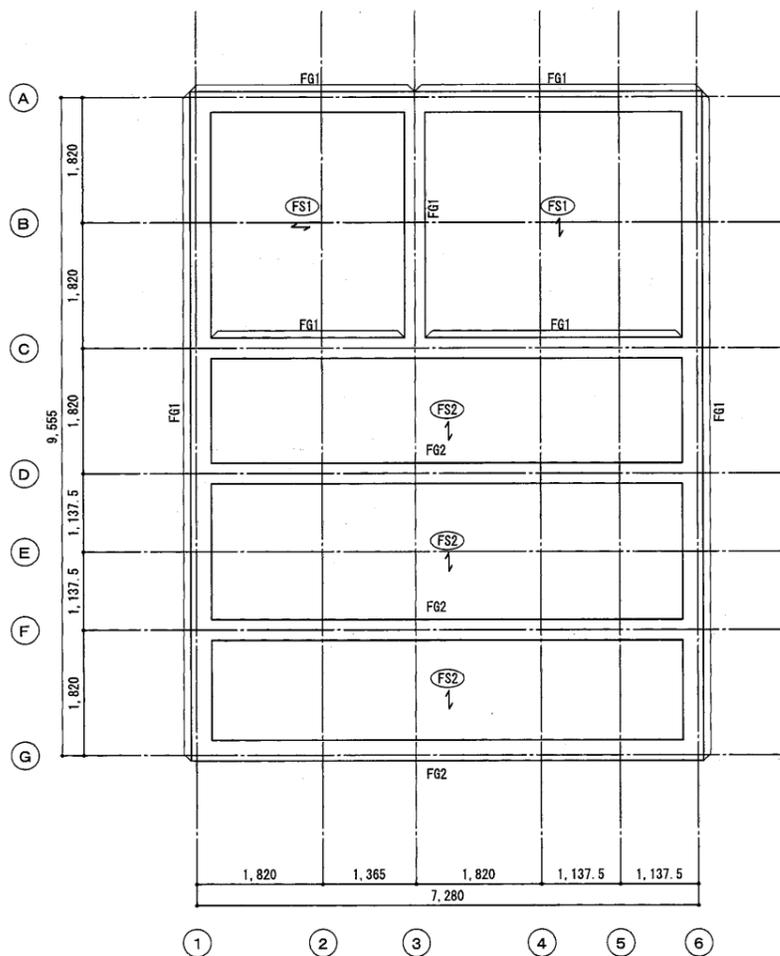
### 17.2 梁に配管する場合



### 17.3 壁に配管する場合



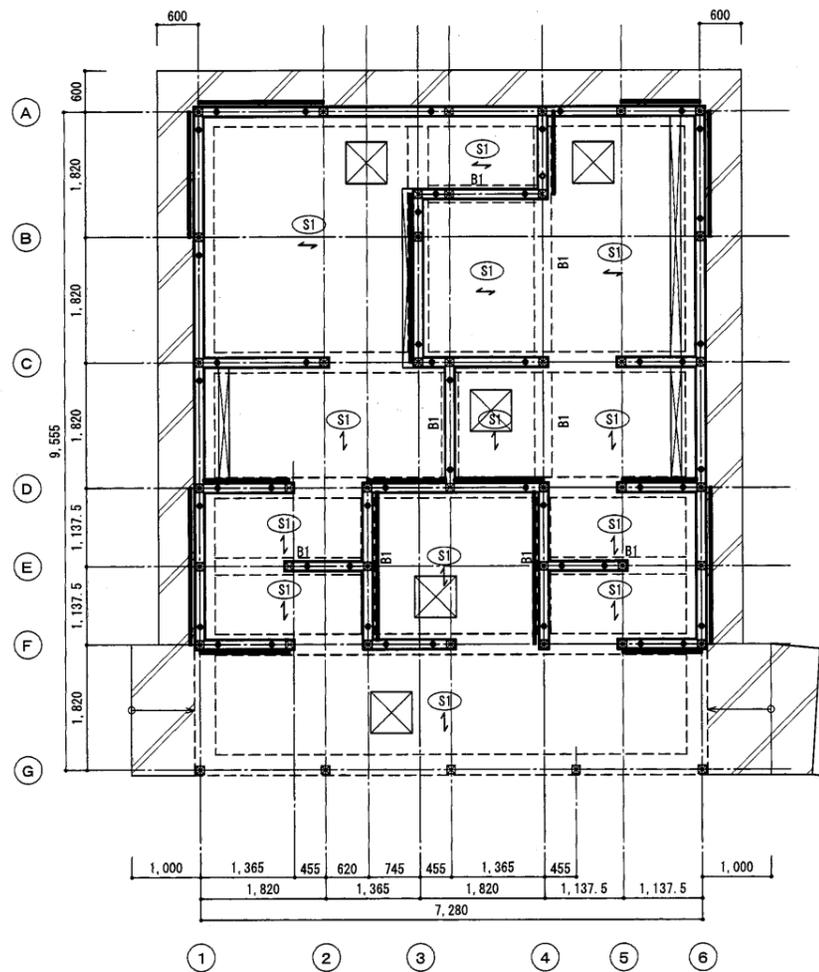
工事名称	令和4年度新宿御苑翔天亭裏トイレ新築工事	図面名称	鉄筋コンクリート構造配筋図(4)
工事場所	東京都新宿区内藤町11	縮尺	N.S
公園名称	新宿御苑	図面番号	S-012
検印	管理建築士 設計 製図	設計者	名称 A I S 総合設計株式会社 本社
	小林 田中 松岡 永井	資格者氏名	小林 孝宏
		登録番号	321076
		所在地	栃木県宇都宮市明保町2番10号



基礎伏図 S=1:50

特記事項

図面は、見下げとする。  
 特記なき限り下記とする。  
 設計GLは、H= とする。IFLは、設計G.L.+100とする。  
 基礎梁天端は、IFL-200とする。ｽﾗﾌﾞ天端は、IFL-50とする。  
 耐圧版下端は、IFL-1,800とする。  
 ← は、ｽﾗﾌﾞ主筋方向を示す。  
 長期地耐力 L<sub>Ra</sub>=30KN/m<sup>2</sup> とする。



1階床伏図 S=1:50

特記事項

図面は、見下げとする。  
 特記なき限り下記とする。  
 設計GLは、H= とする。IFLは、設計G.L.+100とする。  
 ｽﾗﾌﾞ天端は、IFL-50とする。  
 土台下端は、IFL+200とする。  
 柱は、ヒノキ 120×120 とする。  
 間柱は、スギ 45×105@455 とする。  
 土台は、ヒノキ 120×120 とする。  
 ■ は、耐力壁 (構造用合板 t=12、N50@150) とする。  
 ● は、アンカーボルト L型ナット付き M12 L=400 を示す。  
 ← は、ｽﾗﾌﾞ主筋方向を示す。  
 ⊠ は、床開口を示す。  
 ⊞ は、土間コンクリートを示す。

基礎梁リスト S=1:30

特記事項

符号	FG1		FG2		B1
	全断面		端部	中央	全断面
断面					
B × D	300 × 1,400		300 × 1,400		250 × 500
主筋	上端筋	2-D19	2-D19	2-D19	2-D16
	下端筋	2-D19	2-D19	3-D19	2-D16
スターラップ	□-D10@200		□-D10@200		□-D10@200
腹筋	8-D10		8-D10		-
巾止筋	D10@1,000		D10@1,000		D10@1,000

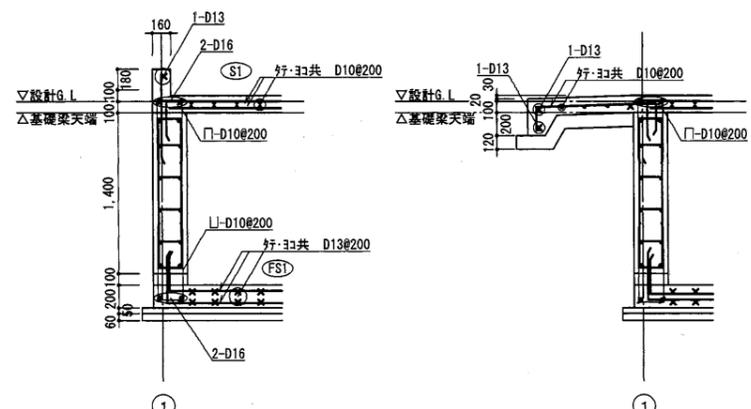
スラブリスト S=1:30

特記事項

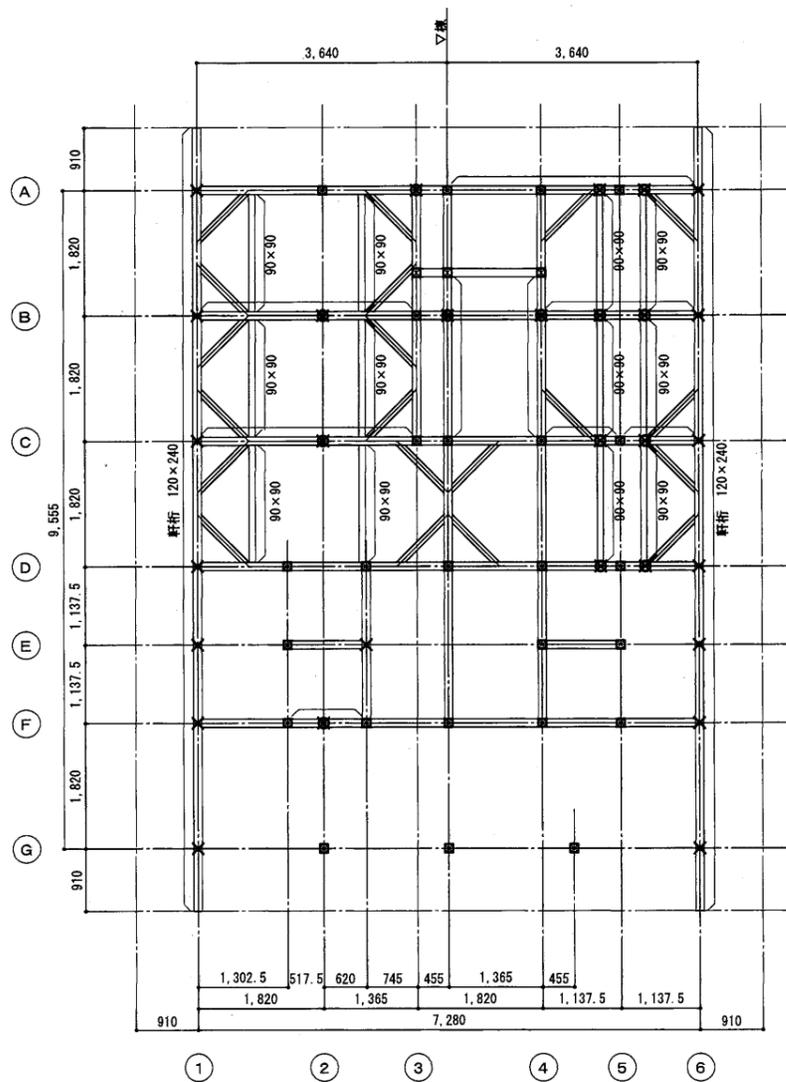
符号	厚さ	位置	短辺方向	長辺方向	備考
			主筋	配力筋	
FS1	200		上端筋	D13@200	D13@200
			下端筋	D13@200	D13@200
FS2	200		上端筋	D13@200	D10@200
			下端筋	D13@200	D10@200
S1	150		上端筋	D10@200	D10@200
			下端筋	D10@200	D10@200
土間 コンクリート	150		上端筋		
			下端筋	D10@200	D10@200

立上り・スラブ配筋図

土間コンクリート配筋図

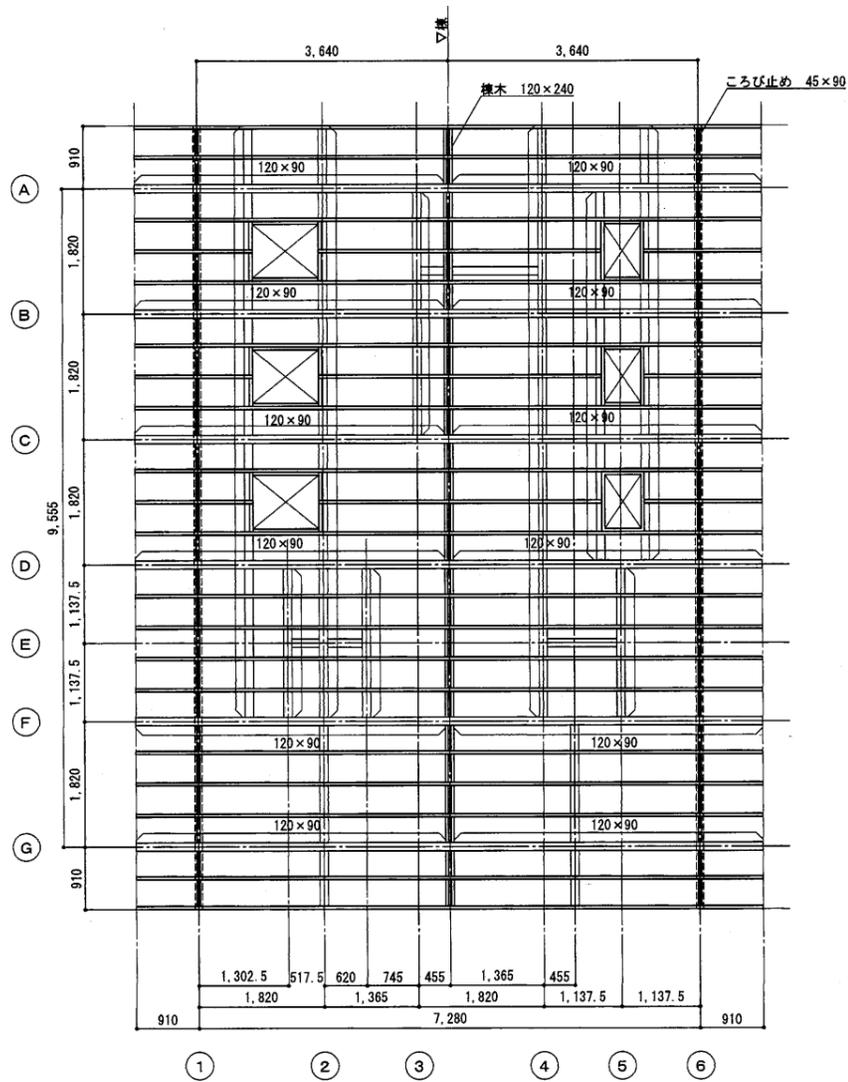


工事名称	令和4年度新宿御苑翔天亭裏トイレ新築工事	図面名称	翔天亭裏トイレ 基礎伏図・1階床伏図・基礎リスト
工事場所	東京都新宿区内藤町11、東京都渋谷区千駄ヶ谷6-1-1	縮尺	1:50, 1:30 (A1) 1:100, 1:60 (A3)
公園名称	新宿御苑	図面番号	S-013
検印	管理建築士	設計	製図
	○ 小林	○ 田中	○ 伊藤
	設計者	名称	A I S 総合設計株式会社 本社
	資格者氏名	登録番号	321076
		所在地	栃木県宇都宮市明保野町2番10号



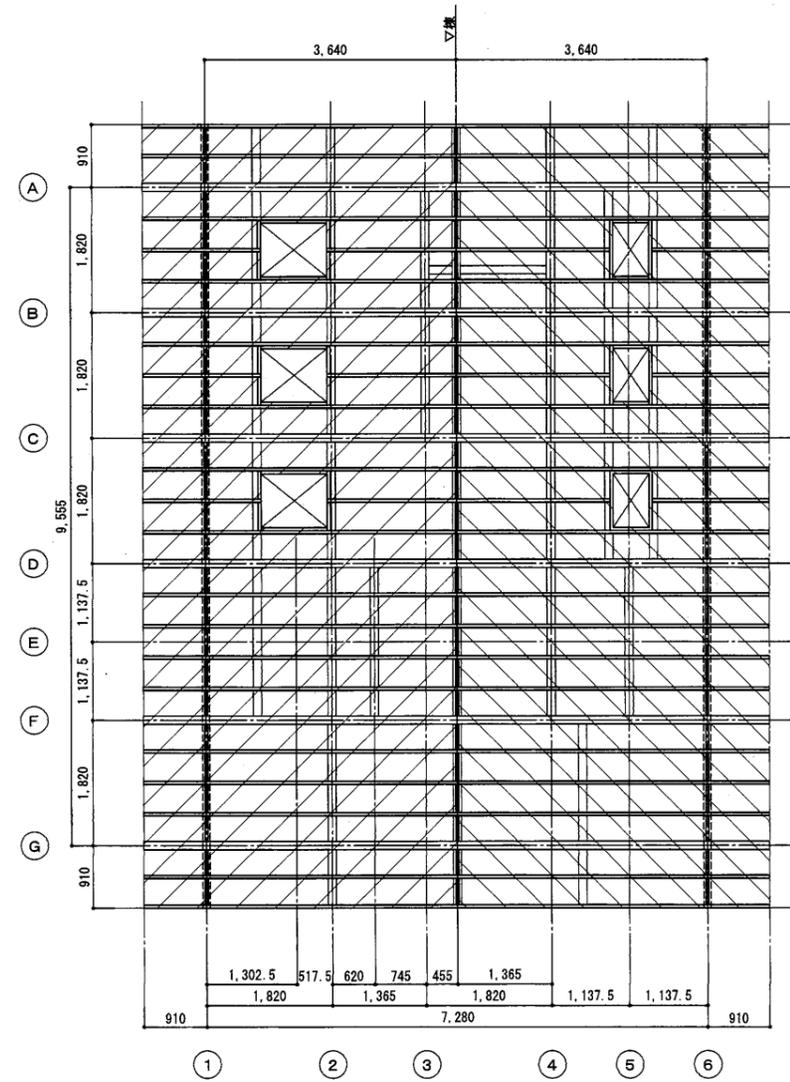
小屋組伏図 S=1:50

特記事項  
 図面は、見下げとする。  
 特記なき限り下記とする。  
 軒高は、1FL+2.900とする。  
 軒桁は、スギ 120×240 とする。  
 小屋梁は、ヒノキ 120×240 とする。  
 小屋束は、ヒノキ 105×105 とする。  
 火打ち梁は、スギ 90×90 とする。  
 × は、下部柱を示す。  
 ○ は、小屋束を示す。  
 □ は、通し柱を示す。



屋根伏図 (1) S=1:50

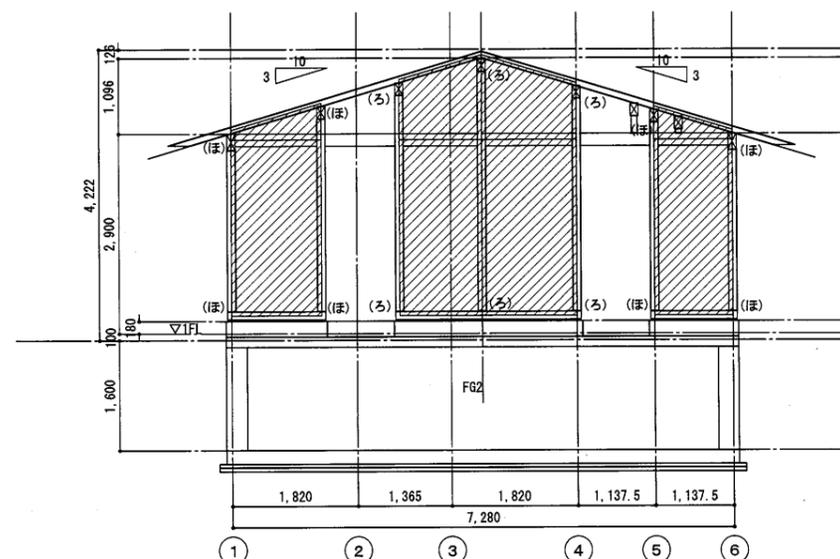
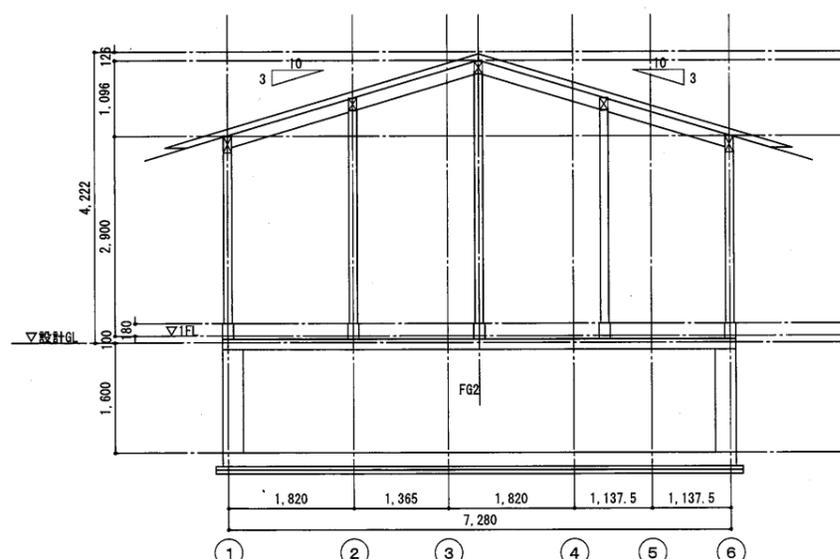
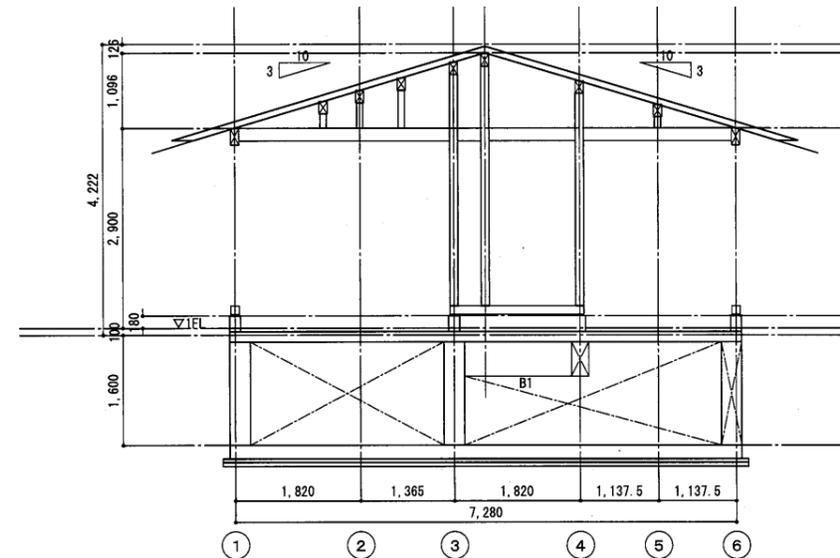
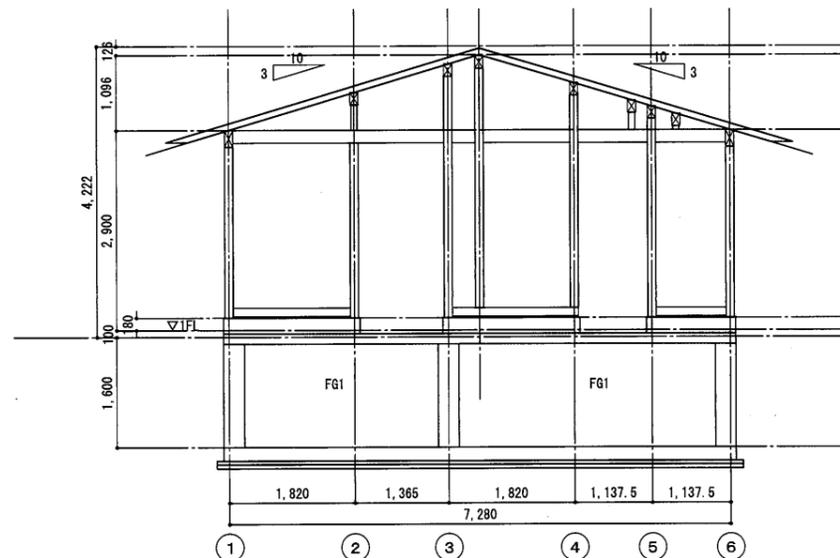
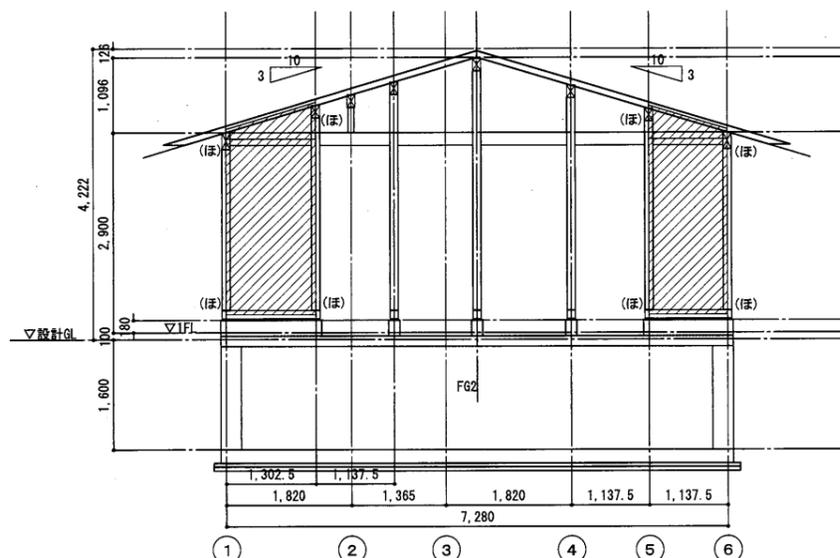
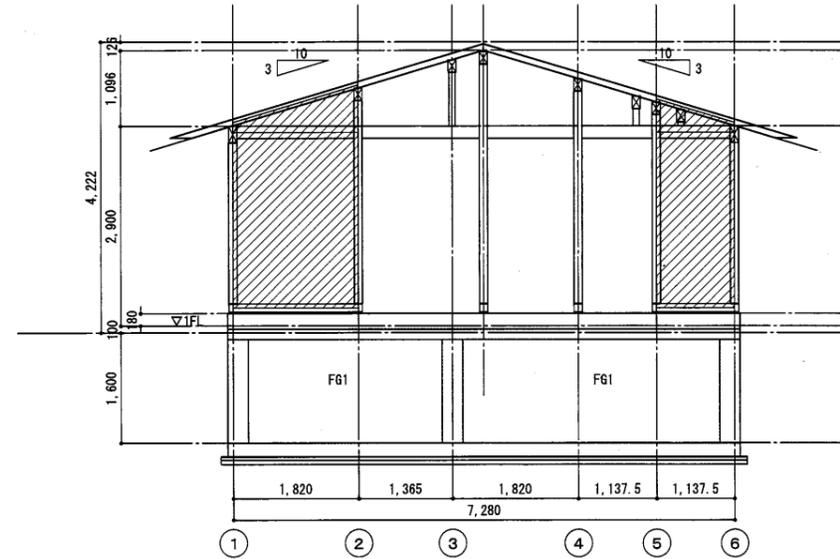
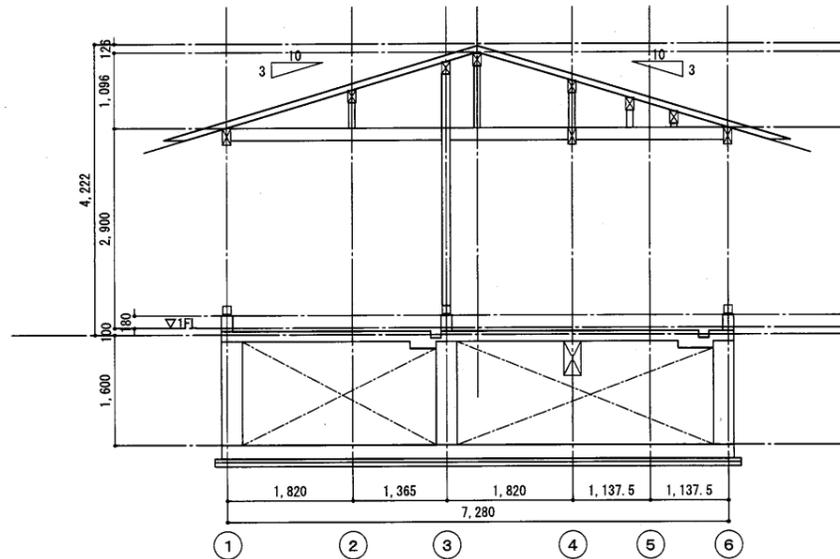
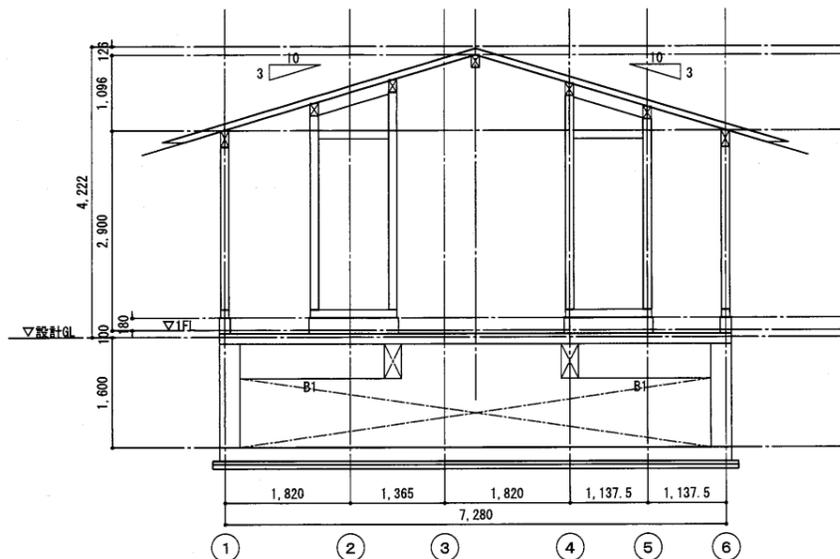
特記事項  
 図面は、見下げとする。  
 特記なき限り下記とする。  
 軒高は、1FL+2.900とする。  
 棟木は、スギ 120×240 とする。  
 母屋は、スギ 120×180 とする。  
 垂木は、スギ 45×90@455 (ひねり金物) とする。  
 ころび止めは、スギ 45×90 とする。



屋根伏図 (2) S=1:50

特記事項  
 図面は、見下げとする。  
 特記なき限り下記とする。  
 軒高は、1FL+2.900とする。  
 構造用合板 t=12、丸釘N50@150 とする。

工事名称	令和4年度新宿御苑翔天宇裏トイレ新築工事	図面名称	翔天宇裏トイレ 小屋組伏図・屋根伏図(1)・(2)
工事場所	東京都新宿区内藤町11、東京都渋谷区千駄ヶ谷6-1-1	縮尺	1:50 (A1) 1:100 (A3)
公園名称	新宿御苑	図面番号	S-014
検印	管理建築士	設計	製図
	小林	田中	伊藤
	設計者	名称	AIS総合設計株式会社 本社
	資格者氏名	小林 孝宏	
	登録番号	321076	
	所在地	栃木県宇都宮市明保野町2番10号	

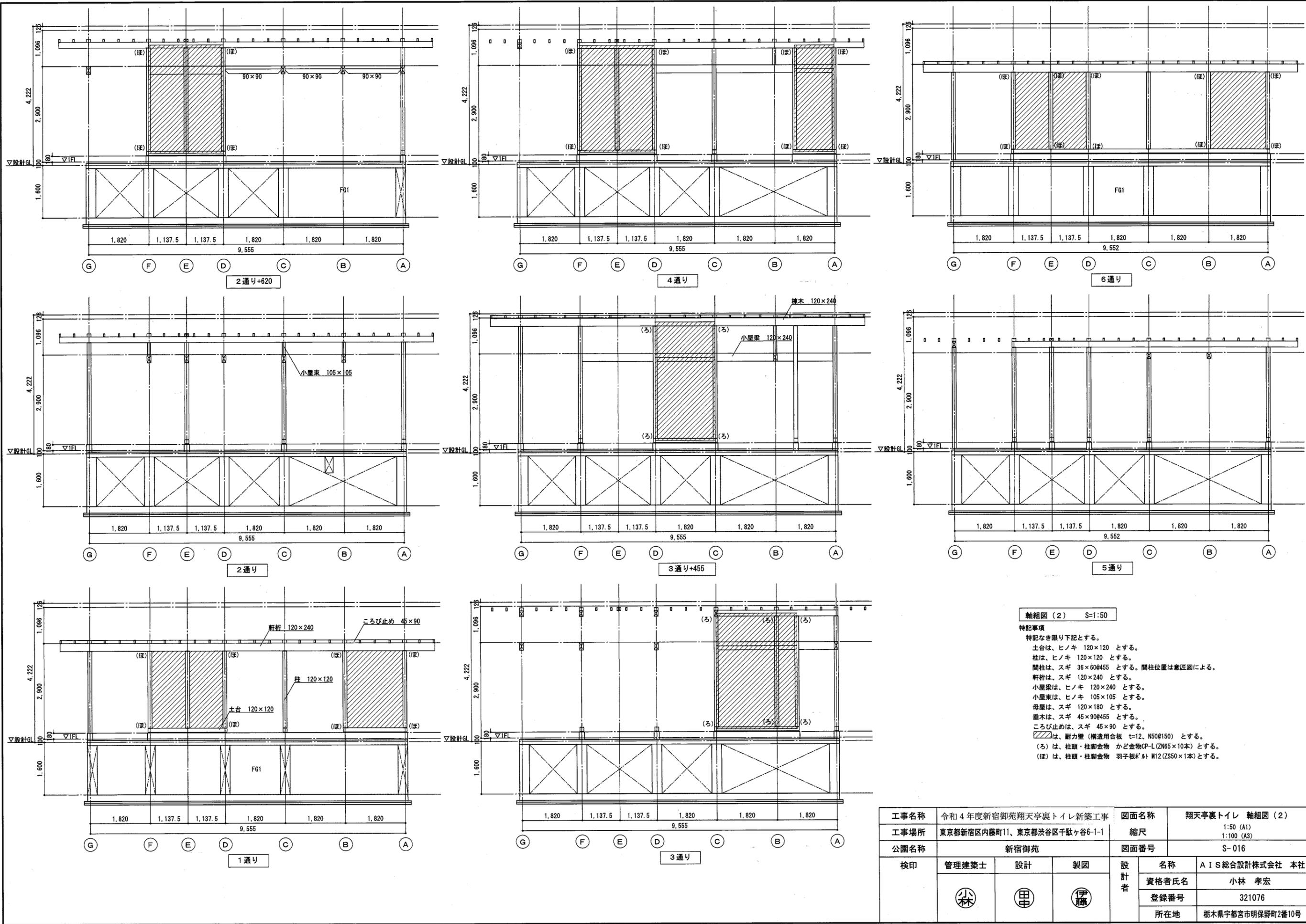


軸組図(1) S=1:50

特記事項

特記なき限り下記とする。  
 土台は、ヒノキ 120×120 とする。  
 柱は、ヒノキ 120×120 とする。  
 間柱は、スギ 36×60@455 とする。間柱位置は意匠図による。  
 軒桁は、スギ 120×240 とする。  
 小屋梁は、ヒノキ 120×240 とする。  
 小屋束は、ヒノキ 105×105 とする。  
 母屋は、スギ 120×180 とする。  
 垂木は、スギ 45×90@455 とする。  
 ころび止めは、スギ 45×90 とする。  
 [斜線]は、耐力壁(構造用合板 t=12、N50@150) とする。  
 (ろ)は、柱頭・柱脚金物 かど金物CP-L(ZN65×10本) とする。  
 (ほ)は、柱頭・柱脚金物 羽子板材 M12(ZS50×1本) とする。

工事名称	令和4年度新宿御苑翔天亭裏トイレ新築工事	図面名称	翔天亭裏トイレ 軸組図(1)
工事場所	東京都新宿区内藤町11、東京都渋谷区千駄ヶ谷6-1-1	縮尺	1:50 (A1) 1:100 (A3)
公園名称	新宿御苑	図面番号	S-015
検印	管理建築士	設計	製図
	小林	田中	伊藤
	名称	AIS総合設計株式会社 本社	
	資格者氏名	小林 孝宏	
		登録番号	321076
		所在地	栃木県宇都宮市明保野町2番10号



**軸組図(2) S=1:50**

特記事項  
 特記なき限り下記とする。  
 土台は、ヒノキ 120×120 とする。  
 柱は、ヒノキ 120×120 とする。  
 間柱は、スギ 36×60@455 とする。間柱位置は意匠図による。  
 軒桁は、スギ 120×240 とする。  
 小屋梁は、ヒノキ 120×240 とする。  
 小屋束は、ヒノキ 105×105 とする。  
 母屋は、スギ 120×180 とする。  
 垂木は、スギ 45×90@455 とする。  
 ころび止めは、スギ 45×90 とする。  
 [斜線]は、耐力壁(構造用合板 t=12、N50@150) とする。  
 (ろ)は、柱頭・柱脚金物 かど金物CP-L(ZN65×10本) とする。  
 (ぼ)は、柱頭・柱脚金物 羽子板材 M12(ZS50×1本) とする。

工事名称	令和4年度新宿御苑翔天亭裏トイレ新築工事	図面名称	翔天亭裏トイレ 軸組図(2)
工事場所	東京都新宿区内藤町11、東京都渋谷区千駄ヶ谷6-1-1	縮尺	1:50 (A1) 1:100 (A3)
公園名称	新宿御苑	図面番号	S-016
検印	管理建築士 設計 製図	設計者	名称 AIS総合設計株式会社 本社 資格者氏名 小林 孝宏 登録番号 321076 所在地 栃木県宇都宮市明保野町2番10号



●電灯設備	1 非常用照明器具	○電池内蔵形 ○電源別置形 ○蓄電池(10分) + 自家発電設備													
	2 誘導灯	○電池内蔵形 ○電源別置形 ○標識													
	①配線器具	(1) 防災設備、コンセントについては消防法に適合すること。 (2) 住宅用スイッチ、コンセント類は ●大角形(金属プレート) - 共用部 ●ワイドハンドル形 - 住戸内													
	4 住宅用分電盤	主閉閉器・分岐閉閉器の定格遮断電流 [単位 A] <table border="1"> <tr> <td></td> <td>定格電流</td> <td>定格遮断電流</td> </tr> <tr> <td rowspan="3">主閉閉器</td> <td>30以下</td> <td>2,500以上</td> </tr> <tr> <td>30を超え100以下</td> <td>5,000以上</td> </tr> <tr> <td>100を超え150以下</td> <td>10,000以上</td> </tr> <tr> <td>分岐閉閉器</td> <td>-</td> <td>2,500以上</td> </tr> </table> <p>(公任仕1.1.4) 住宅用分電盤内に設置する過電流警報装置の品質及び性能 (○機材の品質・性能基準 ○)</p>		定格電流	定格遮断電流	主閉閉器	30以下	2,500以上	30を超え100以下	5,000以上	100を超え150以下	10,000以上	分岐閉閉器	-	2,500以上
		定格電流	定格遮断電流												
主閉閉器	30以下	2,500以上													
	30を超え100以下	5,000以上													
	100を超え150以下	10,000以上													
分岐閉閉器	-	2,500以上													
5 その他	(1) ○特殊コンセントにはプラグを付属させる。 ○別途機械設備工事機器仕様コンセント(エッチング)については打合せすること。 コンセントのうち次のものは、プレートに電圧等の表示を行う。 ・ 単相200V ・ 三相200V ・ 一般電源用以外(※発電機回路、※UPS回路等) ※赤字等で表示する														
○動力設備	1 機器への接続	(1) 本工事制御盤より別途電動機等への配線の接続は、原則として ○本工事 ○別途工事 とする。 (2) 電動機等への接続は、ビニル2種金属製可とう電線管(防水ブリカ)を使用する。 (3) 遮断器の定格電流は、メーカー推奨品を優先とする。													
	2 電動機の接地	○金属管接地 ○専用接地線													
	3 制御盤	標準仕様書によるが、盤内の器具類の構成配置は監督職員の承諾のうえ、製造者の標準として良い。 ○電気式 ○電子式													
○電熱設備	1 制御盤	標準仕様書によるが、盤内の器具類の構成配置は監督職員の承諾のうえ、製造者の標準として良い。													
	2 温度調節器	○電気式 ○電子式													
	3 その他														
○雷保護設備	1 突針支持管	○銅製(溶融亜鉛メッキ HDZ35以上) ○ステンレス製 (強度計算書を監督職員に提出すること)													
	2 避雷導線	○引下げ導線 ○建築構造体利用													
	3 接地極	○接地極埋設 ○建築構造体利用													
○受変電設備	1 高圧開閉器(屋外用)	高圧気中開閉器(SOG)は(○方向性 ○VT内蔵 ○LA内蔵) ○既存													
	2 主遮断装置	高圧ガス開閉器(UGS)は(○方向性 ○VT内蔵) ○既存													
	3 設備内容	高圧交流遮断器(VGB)は(○手動式 ○電磁式) ○既存 進相コンデンサ(自動力率制御 ○有り ○無し) デマンド監視装置(○有り ○無し)													
	4 配電盤	○屋内形(○開放形○閉鎖形) ○屋外形 ○キュービクル式非常電源専用受変電設備認定品													
	5 その他	(1) キャビネット内の換気計算については、日本配電制御システム工業会の計算方法を参考にして計算すること。 (2) 保護継電器の保護協調曲線を作成し、監督職員に提出し、承諾を受けること。 なお、改修工事についても同様とする。													
○電力貯蔵設備	1 直流電源装置	○非常用照明器具の電源と共用 ○受変電設備専用蓄電池													
	2 交流無停電電源装置(UPS)	○鉛蓄電池 種類(○CS形 ○PS形 ○MSE形 ○長寿命MSE形 ○HSE形) ○アルカリ蓄電池 種類(○AMP形 ○AMHP形 ○AHP形 ○AHS形 ○AHS形 ○AHSE形)													
	3 電力貯蔵装置(電力平準化専用)	○常時インバータ給電方式 ○常時インバータ給電方式(簡易型) ○ラインインタラクティブ方式 ○常時商用給電方式													
	4 その他	○リチウム二次電池 ○鉛蓄電池 ○ニッケル水素電池 (1) キャビネット内の換気計算については、日本配電制御システム工業会の計算方法を参考にして計算すること。 (2) 簡易形については、監督職員の承諾のうえ、製造者の標準として良い。													

○発電設備	1 自家発電設備	(1) 発電装置の用途 ○防災用自家発電装置 ○常用自家発電装置 ○常用防災兼用自家発電装置 種類 ○ディーゼル ○ガスエンジン ○ガスタービン ○マイクロガスタービン 始動方式 ○電気始動式 ○空気始動式 起動蓄電池(○標準 ○長寿命型) 冷却方式 ○水冷式(○循環方式 ○ラジエーター方式) ○空冷式 種類 ○A重油 ○軽油 ○灯油 燃料小出槽 (○本工事 ○別途工事) 主燃料槽 (○専用 ○他設備と共用)
	2 太陽光発電設備	(3) 燃料 (4) 形式 ○キュービクル式 (○一般用 ○寒冷地仕様 ○低騒音仕様) ○オープン式 (5) 発電種類 ○普通形自家発電装置 ○即時普通形自家発電装置 ○長時間形自家発電装置 ○即時長時間形自家発電装置 (6) 運転時間 ○72時間 ○時間 (7) 配電盤 監督職員の承諾のうえ、製造者の標準として良い。 太陽電池モジュール ○結晶シリコン系 (○単結晶 ○多結晶) ○薄膜系 (○アモルファス ○CIS ○CIGS) 接続方式 ○三相3線式 200V ○単相3線式 200/100V その他 ・ JET認証品とする。 ・ JIS C8955に基づき、荷重計算を実施し監督職員の承諾を得ること。 ・ OVGRの設置 ○有 ○無 ・ 太陽電池アレイ用支持物の荷重計算に係る用途係数 ○極めて重要な太陽光発電システム ○通常設置する太陽光発電システム
	3 構内情報通信網設備	1 構内情報通信網装置 ○有 ○無 2 構内情報通信網装置の構成性能 その他追加機能 ○ ○
○構内情報通信網設備	1 交換装置	○デジタルPBX ○IP-PBX ○VoIPサーバ ○既存
	2 電話機	○一般形 ○多機能形 ○IP形 ○ファクシミリ ○デジタルコードレス形 ○IPコードレス形 ○停電用電話機 追加サービス機能 ○
	3 その他	
○情報表示設備	1 マルチサイン	表示方式 ○発光ダイオード式 ○液晶式 ○EL式 種類 ○壁掛型 ○自立型 ○時計計 ○子時計 ○プログラムタイマー ○電子チャイム 時刻同期装置 ○標準電波方式 ○公衆回線方式 ○ラジオ放送方式 ○GPS方式 ○地上デジタル放送方式 ○NTPサーバー方式
	2 時刻表示装置	制御方式 ○多線直接式 ○パルス伝送式 表示方式 ○発光ダイオード式 ○液晶式 検針盤 ○手動式 ○自動式 配線 ○3線式 ○5線式 ○
	3 出退表示装置	
	4 水漏漏検針設備	
○映像・音響設備	1 プロジェクタ	○本工事 ○別途工事 種類 ○液晶形 ○DLP形 投写方式 ○前面式 ○背面式 スクリーン 形式 ○反射マット形 ○反射ビーズ形 ○反射細密ビーズ形 ○反射ストライプ形 ○透過形 設置方式 ○上巻きタイプ ○下巻きタイプ ○巻込タイプ その他 機器収納ラックは監督職員の承諾のうえ、製造者標準として良い。 ○本工事 ○別途工事
	2 テレビ	
○拡声設備	1 拡声装置	種類 ○一般放送用 ○非常放送用 形式 ○桌上形 ○キャビネットラック形 アンテナ ○AM(○ステンレス鋼製 ○) ○FM(○耐食アルミニウム製 ○ステンレス鋼製)

●誘導支援設備	① 誘導支援装置	○音声誘導装置(○無線式 ○磁気式 ○画像認識式) ○インターホン装置(○テレビインターホン ○外部受付用インターホン) ●トイレ等呼出装置 (○壁掛式 ○ラック収納式 ○卓上式) ○住宅情報装置 消防法に適合した旨の表示をすること 公共住宅の住宅情報装置の品質及び性能 (○機材の品質・性能基準 ○) ○インターホンオートドアロック装置 ○宅配ボックス装置 公共住宅の宅配ボックスの品質及び性能 (○機材の品質・性能基準 ○)
	1 テレビ共同受信装置	種類 ○UHF ○BS ○CS ○CATV ○FM ○AM その他 増幅器を収容する場合は、AG125V2P15A接地端子付きのコンセントを設ける。 テレビ端子及び直列ユニットはCS・BS・UV・FM共用形、プラグ付きとする。 地上デジタル放送を受信できるものとする。 公共住宅のテレビ機器・FMアンテナの品質及び性能 (○機材の品質・性能基準 ○)
	1 監視カメラ装置	伝送方式 ○アナログ伝送方式 ○ネットワーク伝送方式 ○デジタル同軸伝送方式 録画装置 ○デジタルレコーダ ○録画サーバ その他 ・ 高所に設置する場合は落下防止の措置を施すこと。
○監視カメラ設備	1 駐車場管制装置	検知方式 ○光線式検知器式 ○ループコイル式 番号灯・警報灯 ○天井つり下げ形 ○自立形 ○壁掛形
	1 防犯装置	○本工事 ○本工事(配管のみ) ○別途工事 制御装置 基本機能以外の追加機能 ○ 方式 ○磁気カード ○暗証番号 ○ICカード(接触式) ○ICカード(非接触式) ○バイオメトリックス ○本工事 ○別途工事
○防犯入退室管理設備	1 自動火災報知装置	受信機 ○P型 線 回線 (○新設 ○既設) ○R型 線 回線 (○新設 ○既設) ○GP型 線 回線 (○新設 ○既設) ○GR型 線 回線 (○新設 ○既設) ○副受信機 回線 (○新設 ○既設) ○運動制御器(壁) 回線 (○単独 ○受信機と一体) ○機器一体形 ○各機器単独に設置
	2 自動閉鎖設備	
	3 非常警報装置(非常ベル)	
	4 ガス漏れ火災警報装置	○個別式 ○集中監視式 回線 ガスの種類 ○都市ガス(種類) ○液化石油ガス ○冷媒ガス ○共同住宅用非常警報装置(共用部分) 非常警報装置の蓄電池は、○警報操作盤に組み込む ○機器一体型 ○住戸用自動火災報知設備(住戸等と非開放の共用部分) ○共同住宅用自動火災報知設備
	5 住宅用自動火災報知装置	

○中央監視制御設備	1 中央監視制御装置	○警報盤 ○簡易型監視制御装置 ○監視制御装置 図示による。
	2 中央監視制御装置の構成・性能	
	①配線方式 ②地中線路の余長 3 装柱器材 4 付属品 5 屋外灯設備	●地中線式 ○架空線式 マンホール、ハンドホール内でのケーブルの余長を見込むこと。 ○一般形 ○耐塩形(ケーブル端末処理材共) ○マンホール用梯子 ○ハンドホール用手カギ (1) 電源供給方式 ○共用盤から供給 ○単独引込(定額料金) ○自動点滅器 ○タイマ (廊下共用灯は、○自動点滅器 ○タイマ) (3) 鋼管柱 ○塩ビコーティング ○耐熱性鋼製 (1) ハンドホール内のケーブル及び指定する箇所には、行先表示プレート(プラスチック等に刻字)を取付け、プルボックス及びカバープレート類についても適当な方法により内容表示を行うものとする。 (2) 地中配線には、埋設シート等を管頂と地表面のほぼ中間に設けるものとする。 (3) 電柱等立ち上がり部のケーブルについては、電線管により保護すること。
①配線方式 2 地中線路の余長 3 地中線保護材料 4 付属品 5 その他	○地中線式 ○架空線式 マンホール、ハンドホール内でのケーブルの余長を見込むこと。 ○ケーブル保護用合成樹脂被覆鋼管(GLT) ○炭化硬質合成樹脂管(FEP) ○硬質ビニル管(VE) ○マンホール用梯子 ○ハンドホール用手カギ (1) ハンドホール内のケーブル及び指定する箇所には、行先表示プレート(プラスチック等に刻字)を取付け、プルボックス及びカバープレート類についても適当な方法により内容表示を行うものとする。 (2) 地中配線には、埋設シート等を管頂の地表面のほぼ中間に設けるものとする。 (3) 電柱等立ち上がり部のケーブルについては、電線管により保護すること。	

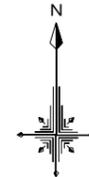
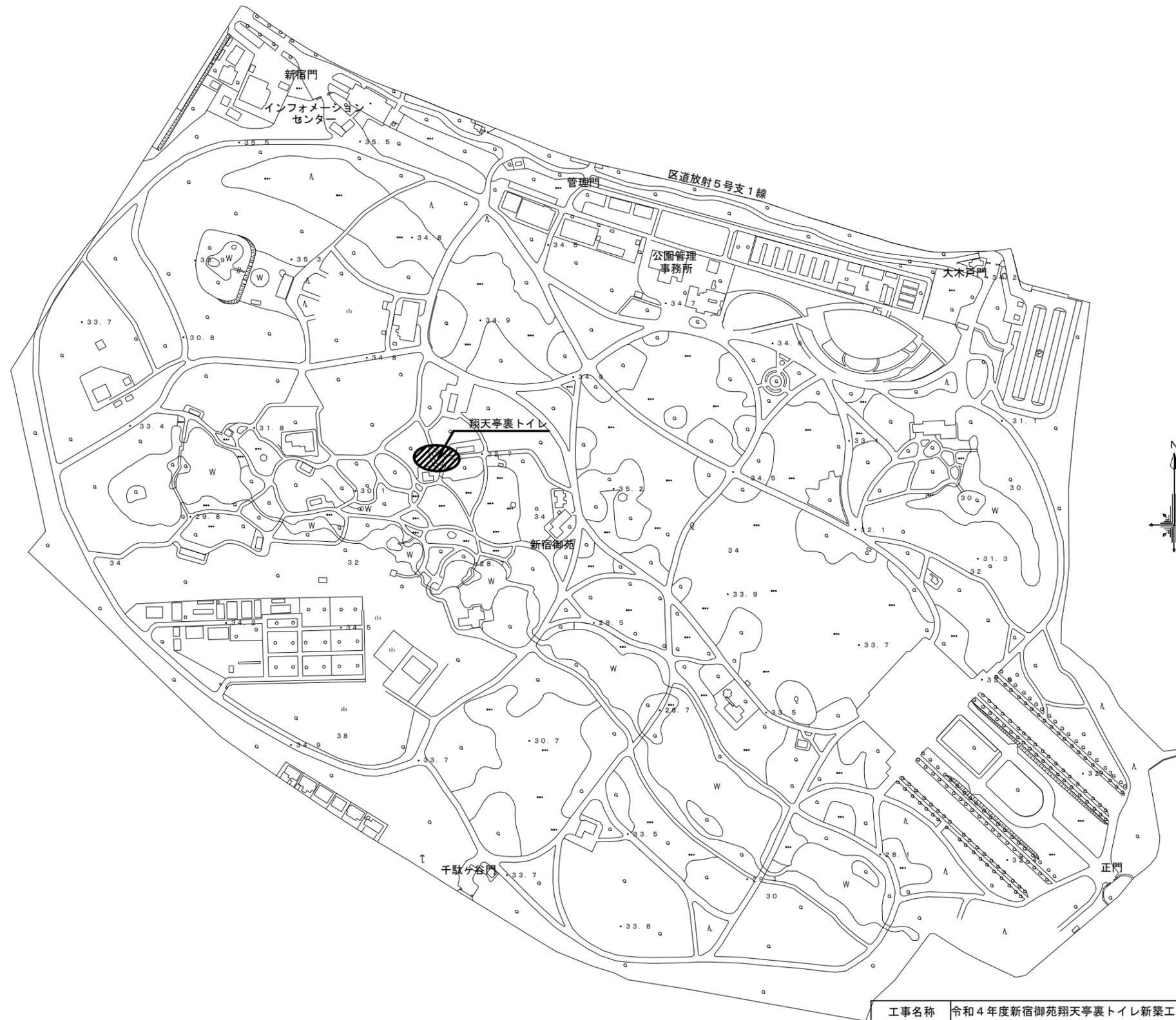
工事名称	令和4年度新宿御苑翔天亭裏トイレ新築工事			図面名称	特記仕様書(2)	
工事場所	東京都新宿区内藤町11			縮尺	NO SCALE	
公園名称	新宿御苑			図面番号	E-002/008	
検印	管理建築士	設計	製図	設計者	名称	A I S総合設計株式会社 本社
					資格者氏名	小林 孝宏
					登録番号	321076
					所在地	栃木県宇都宮市明保野町2番10号

章 ① 施工調査 ● その他 工事共通事項 4 呼び線（導入線） ⑤ コンセント ⑥ 一般照明の照度測定 7 非常用の照明装置の照度測定箇所数 ⑧ キャビネット  ⑨ 接地極  10 SPD	特 記 事 項 ・ はつり工事は事前に走査式埋設物調査を行い、監督職員に報告する。 ・ 配線・機器工事は、事前に絶縁抵抗、接地抵抗を確認し、監督職員に報告する。 分電盤、制御盤、端子盤などの2次側以降の配線において、配線経路、電線サイズ、電線本数、管路サイズなどは機能を優先し、監督職員の承諾を受けて変更しても差し支えない。 下記の露出配管は塗装を行う。 ○ 屋外           ○ 屋内（           ） 塗装を行う場合、露出配管等は合成樹脂調合ペイント1種（JIS K5516）2回塗りを行う。 垂れめっき面は、エッチングプライマー1種（JIS K5633）による化学処理を行う。 長さ1m以上の入線しない電線管には、電線太さ1.2mm以上のビニル被覆鉄線を挿入する。 図面に特記なき場合は、コンセント2P15A（接地極付）は、プラグ不要とする。 ●有           ○無 ○有           ○無  ○キュービクル式配電盤の板厚は下記による。																																																			
	<table border="1"> <thead> <tr> <th rowspan="2">構成部</th> <th colspan="2">鋼板の厚さ(mm)</th> </tr> <tr> <th>屋内</th> <th>屋外</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>側面部</td> <td rowspan="5">1.6以上</td> <td>2.3以上</td> </tr> <tr> <td>底板</td> <td>1.6以上</td> </tr> <tr> <td>屋根板</td> <td>2.3以上</td> </tr> <tr> <td>仕切板</td> <td>1.6以上</td> </tr> <tr> <td>ドア及び前面板</td> <td>2.3以上</td> </tr> </tbody> </table>	構成部	鋼板の厚さ(mm)		屋内	屋外	側面部	1.6以上	2.3以上	底板	1.6以上	屋根板	2.3以上	仕切板	1.6以上	ドア及び前面板	2.3以上																																			
	構成部		鋼板の厚さ(mm)																																																	
		屋内	屋外																																																	
	側面部	1.6以上	2.3以上																																																	
	底板		1.6以上																																																	
	屋根板		2.3以上																																																	
	仕切板		1.6以上																																																	
	ドア及び前面板		2.3以上																																																	
	●制御盤、分電盤の板厚は下記による。																																																			
<table border="1"> <thead> <tr> <th rowspan="2">正面の面積</th> <th colspan="2">鋼板の厚さ(mm)</th> </tr> <tr> <th>鋼板</th> <th>ステンレス</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>0.2㎡以下</td> <td>1.2以上</td> <td>1.0以上</td> </tr> <tr> <td>0.2㎡を超えるもの</td> <td>1.6以上</td> <td>1.2以上</td> </tr> </tbody> </table>	正面の面積	鋼板の厚さ(mm)		鋼板	ステンレス	0.2㎡以下	1.2以上	1.0以上	0.2㎡を超えるもの	1.6以上	1.2以上																																									
正面の面積		鋼板の厚さ(mm)																																																		
	鋼板	ステンレス																																																		
0.2㎡以下	1.2以上	1.0以上																																																		
0.2㎡を超えるもの	1.6以上	1.2以上																																																		
○端子盤・機器収納ラック等の板厚は下記による。																																																				
<table border="1"> <thead> <tr> <th rowspan="2">正面の面積</th> <th colspan="2">鋼板の厚さ(mm)</th> </tr> <tr> <th>鋼板</th> <th>ステンレス</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>0.1㎡以下</td> <td>1.0以上</td> <td>0.8以上</td> </tr> <tr> <td>0.1㎡を超え0.2㎡以下</td> <td>1.2以上</td> <td>1.0以上</td> </tr> <tr> <td>0.2㎡を超えるもの</td> <td>1.6以上</td> <td>1.2以上</td> </tr> </tbody> </table>	正面の面積	鋼板の厚さ(mm)		鋼板	ステンレス	0.1㎡以下	1.0以上	0.8以上	0.1㎡を超え0.2㎡以下	1.2以上	1.0以上	0.2㎡を超えるもの	1.6以上	1.2以上																																						
正面の面積		鋼板の厚さ(mm)																																																		
	鋼板	ステンレス																																																		
0.1㎡以下	1.0以上	0.8以上																																																		
0.1㎡を超え0.2㎡以下	1.2以上	1.0以上																																																		
0.2㎡を超えるもの	1.6以上	1.2以上																																																		
○接地抵抗値は下記による。																																																				
<table border="1"> <thead> <tr> <th>接地の種類</th> <th>記号</th> <th>接地抵抗値</th> <th>接地極</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>○ 共同接地</td> <td>EA, D</td> <td>Ω 以下</td> <td>○ EB (14φ) × 3連2組 ○ 図面特記による</td> </tr> <tr> <td>○ 共同接地</td> <td>EA, C, D</td> <td>Ω 以下</td> <td>○ EB (14φ) × 3連2組 ○ 図面特記による</td> </tr> <tr> <td>○ A種接地</td> <td>EA</td> <td>10Ω 以下</td> <td>○ EB (14φ) × 3連2組 ○ 銅板式 (900×900×1.5t)</td> </tr> <tr> <td>○ B種接地</td> <td>EB</td> <td>Ω 以下</td> <td>○ EB (14φ) × 3連1組 ○ 銅板式 (600×600×1.5t)</td> </tr> <tr> <td>● D種接地</td> <td>ED</td> <td>100Ω 以下</td> <td>EB (10φ) × 1 (L=1000mm)</td> </tr> <tr> <td>○ C種接地</td> <td>EC</td> <td>Ω 以下</td> <td>EB (14φ) × 3連2組</td> </tr> <tr> <td>○ 高圧避雷器</td> <td>ELH</td> <td>10Ω 以下</td> <td>○ EB (14φ) × 3連2組 ○ 銅板式 (900×900×1.5t)</td> </tr> <tr> <td>○ 避雷設備</td> <td>EL</td> <td>Ω 以下</td> <td>○ EB (14φ) × 3連2組 ○ 銅板式 (900×900×1.5t)</td> </tr> <tr> <td>○ 交換機用</td> <td>Et</td> <td>Ω 以下</td> <td>EB (14φ) × 3連 組</td> </tr> <tr> <td>○ 通信用</td> <td>EAt</td> <td>10Ω 以下</td> <td>EB (14φ) × 3連2組</td> </tr> <tr> <td>○ 通信用</td> <td>ECt</td> <td>100Ω 以下</td> <td>EB (10φ) × 1 (L=1000mm)</td> </tr> <tr> <td>○ 測定用</td> <td>ED</td> <td></td> <td>EB (10φ) × 1 (L=1000mm)</td> </tr> </tbody> </table>	接地の種類	記号	接地抵抗値	接地極	○ 共同接地	EA, D	Ω 以下	○ EB (14φ) × 3連2組 ○ 図面特記による	○ 共同接地	EA, C, D	Ω 以下	○ EB (14φ) × 3連2組 ○ 図面特記による	○ A種接地	EA	10Ω 以下	○ EB (14φ) × 3連2組 ○ 銅板式 (900×900×1.5t)	○ B種接地	EB	Ω 以下	○ EB (14φ) × 3連1組 ○ 銅板式 (600×600×1.5t)	● D種接地	ED	100Ω 以下	EB (10φ) × 1 (L=1000mm)	○ C種接地	EC	Ω 以下	EB (14φ) × 3連2組	○ 高圧避雷器	ELH	10Ω 以下	○ EB (14φ) × 3連2組 ○ 銅板式 (900×900×1.5t)	○ 避雷設備	EL	Ω 以下	○ EB (14φ) × 3連2組 ○ 銅板式 (900×900×1.5t)	○ 交換機用	Et	Ω 以下	EB (14φ) × 3連 組	○ 通信用	EAt	10Ω 以下	EB (14φ) × 3連2組	○ 通信用	ECt	100Ω 以下	EB (10φ) × 1 (L=1000mm)	○ 測定用	ED		EB (10φ) × 1 (L=1000mm)
接地の種類	記号	接地抵抗値	接地極																																																	
○ 共同接地	EA, D	Ω 以下	○ EB (14φ) × 3連2組 ○ 図面特記による																																																	
○ 共同接地	EA, C, D	Ω 以下	○ EB (14φ) × 3連2組 ○ 図面特記による																																																	
○ A種接地	EA	10Ω 以下	○ EB (14φ) × 3連2組 ○ 銅板式 (900×900×1.5t)																																																	
○ B種接地	EB	Ω 以下	○ EB (14φ) × 3連1組 ○ 銅板式 (600×600×1.5t)																																																	
● D種接地	ED	100Ω 以下	EB (10φ) × 1 (L=1000mm)																																																	
○ C種接地	EC	Ω 以下	EB (14φ) × 3連2組																																																	
○ 高圧避雷器	ELH	10Ω 以下	○ EB (14φ) × 3連2組 ○ 銅板式 (900×900×1.5t)																																																	
○ 避雷設備	EL	Ω 以下	○ EB (14φ) × 3連2組 ○ 銅板式 (900×900×1.5t)																																																	
○ 交換機用	Et	Ω 以下	EB (14φ) × 3連 組																																																	
○ 通信用	EAt	10Ω 以下	EB (14φ) × 3連2組																																																	
○ 通信用	ECt	100Ω 以下	EB (10φ) × 1 (L=1000mm)																																																	
○ 測定用	ED		EB (10φ) × 1 (L=1000mm)																																																	
B種接地については、電力会社と協議する。 ※印は、接地極寸法を示す。 (1) 接地極の埋設位置で、監督員の指示する箇所に接地極埋設標を設ける。 (2) 外灯の接地は           ○各ポールごと           ○専用接地線																																																				
SPDを           ○低圧線路           ○弱電線路           に設ける。 ○電灯分電盤   ○動力制御盤   ○弱電盤   ○図面特記参照																																																				

⑩ 取付高さ  12 天井仕上げ表示 13 他工事との取合い
---

壁付、壁掛形の機器等の取付高さは、図面に記載のない場合は原則として下表による。																																																																																																																											
<table border="1"> <thead> <tr> <th>名称</th> <th>測点</th> <th>取付高[mm]</th> </tr> </thead> <tbody> <tr><td>ブラケット（一般）</td><td>床～中心</td><td>2,100</td></tr> <tr><td>〃（踏場）</td><td>〃</td><td>2,500</td></tr> <tr><td>〃（鏡上）</td><td>鏡上端～中心</td><td>150</td></tr> <tr><td>避難口誘導灯</td><td>床～下端</td><td>1,500以上</td></tr> <tr><td>廊下通路誘導灯</td><td>床～上端</td><td>1,000以下</td></tr> <tr><td>スイッチ（一般）</td><td>床～中心</td><td>1,300</td></tr> <tr><td>〃（多機能トイレ）</td><td>〃</td><td>1,100</td></tr> <tr><td>コンセント、電話用7Aコンセント、直列コンセント（一般）</td><td>〃</td><td>300</td></tr> <tr><td>〃（和室）</td><td>〃</td><td>150</td></tr> <tr><td>〃（台所）</td><td>台～中心</td><td>150</td></tr> <tr><td>コンセント（庫内）</td><td>床～中心</td><td>800</td></tr> <tr><td>引込閉閉器箱（低圧）</td><td>床～上端</td><td>1,500</td></tr> <tr><td>分電盤、制御盤、実験盤</td><td>床～中心</td><td>1,500(上端1,900以下)</td></tr> <tr><td>閉閉器箱</td><td>〃</td><td>1,500</td></tr> <tr><td>電磁閉閉器用押しボタン</td><td>〃</td><td>1,300</td></tr> <tr><td>接地用端子箱</td><td>地上、床～中心</td><td>500</td></tr> <tr><td>避雷接地用端子箱</td><td>床～下端</td><td>800</td></tr> <tr><td>接地埋設設備</td><td>地上～中心</td><td>600</td></tr> <tr><td>給油ボックス</td><td>地上～給油口</td><td>1,000</td></tr> <tr><td>中間端子盤（EPS電気室）</td><td>床～中心</td><td>1,500</td></tr> <tr><td>観時計</td><td>〃</td><td>1,500(上端1,900以下)</td></tr> <tr><td>子時計、スピーカ</td><td>〃</td><td>(天井高) × 0.9</td></tr> <tr><td>アッテネータ</td><td>〃</td><td>1,300</td></tr> <tr><td>出退表示灯</td><td>〃</td><td>(天井高) × 0.9</td></tr> <tr><td>発信器（出退表示用）</td><td>〃</td><td>1,300</td></tr> <tr><td>インターホン</td><td>〃</td><td>1,500</td></tr> <tr><td>身体障害者用インターホン子機</td><td>〃</td><td>1,100</td></tr> <tr><td>呼出ボタン（多機能トイレ）</td><td>〃</td><td>900</td></tr> <tr><td>覆綿ボタン（ 〃 ）</td><td>〃</td><td>1,800</td></tr> <tr><td>廊下表示灯（ 〃 ）</td><td>〃</td><td>2,000</td></tr> <tr><td>テレビ機器収容箱</td><td>〃</td><td>1,800</td></tr> <tr><td>火報受信機（複合盤）</td><td>床～操作部</td><td>800～1,500</td></tr> <tr><td>副受信機</td><td>床～中心</td><td>1,500</td></tr> <tr><td>自動報機器収容箱</td><td>〃</td><td>800～1,500</td></tr> <tr><td>発信機</td><td>〃</td><td>800～1,500</td></tr> <tr><td>警報ベル</td><td>〃</td><td>(天井高) × 0.9</td></tr> <tr><td>表示灯</td><td>〃</td><td>(天井高) × 0.8</td></tr> <tr><td>運動制御器（自動閉鎖）</td><td>〃</td><td>1,500</td></tr> <tr><td>ガス漏れ検知器（LPガス）</td><td>〃</td><td>300</td></tr> <tr><td>〃（都市ガス）</td><td>天井面～中心</td><td>(天井面) -200</td></tr> </tbody> </table>	名称	測点	取付高[mm]	ブラケット（一般）	床～中心	2,100	〃（踏場）	〃	2,500	〃（鏡上）	鏡上端～中心	150	避難口誘導灯	床～下端	1,500以上	廊下通路誘導灯	床～上端	1,000以下	スイッチ（一般）	床～中心	1,300	〃（多機能トイレ）	〃	1,100	コンセント、電話用7Aコンセント、直列コンセント（一般）	〃	300	〃（和室）	〃	150	〃（台所）	台～中心	150	コンセント（庫内）	床～中心	800	引込閉閉器箱（低圧）	床～上端	1,500	分電盤、制御盤、実験盤	床～中心	1,500(上端1,900以下)	閉閉器箱	〃	1,500	電磁閉閉器用押しボタン	〃	1,300	接地用端子箱	地上、床～中心	500	避雷接地用端子箱	床～下端	800	接地埋設設備	地上～中心	600	給油ボックス	地上～給油口	1,000	中間端子盤（EPS電気室）	床～中心	1,500	観時計	〃	1,500(上端1,900以下)	子時計、スピーカ	〃	(天井高) × 0.9	アッテネータ	〃	1,300	出退表示灯	〃	(天井高) × 0.9	発信器（出退表示用）	〃	1,300	インターホン	〃	1,500	身体障害者用インターホン子機	〃	1,100	呼出ボタン（多機能トイレ）	〃	900	覆綿ボタン（ 〃 ）	〃	1,800	廊下表示灯（ 〃 ）	〃	2,000	テレビ機器収容箱	〃	1,800	火報受信機（複合盤）	床～操作部	800～1,500	副受信機	床～中心	1,500	自動報機器収容箱	〃	800～1,500	発信機	〃	800～1,500	警報ベル	〃	(天井高) × 0.9	表示灯	〃	(天井高) × 0.8	運動制御器（自動閉鎖）	〃	1,500	ガス漏れ検知器（LPガス）	〃	300	〃（都市ガス）	天井面～中心	(天井面) -200
名称	測点	取付高[mm]																																																																																																																									
ブラケット（一般）	床～中心	2,100																																																																																																																									
〃（踏場）	〃	2,500																																																																																																																									
〃（鏡上）	鏡上端～中心	150																																																																																																																									
避難口誘導灯	床～下端	1,500以上																																																																																																																									
廊下通路誘導灯	床～上端	1,000以下																																																																																																																									
スイッチ（一般）	床～中心	1,300																																																																																																																									
〃（多機能トイレ）	〃	1,100																																																																																																																									
コンセント、電話用7Aコンセント、直列コンセント（一般）	〃	300																																																																																																																									
〃（和室）	〃	150																																																																																																																									
〃（台所）	台～中心	150																																																																																																																									
コンセント（庫内）	床～中心	800																																																																																																																									
引込閉閉器箱（低圧）	床～上端	1,500																																																																																																																									
分電盤、制御盤、実験盤	床～中心	1,500(上端1,900以下)																																																																																																																									
閉閉器箱	〃	1,500																																																																																																																									
電磁閉閉器用押しボタン	〃	1,300																																																																																																																									
接地用端子箱	地上、床～中心	500																																																																																																																									
避雷接地用端子箱	床～下端	800																																																																																																																									
接地埋設設備	地上～中心	600																																																																																																																									
給油ボックス	地上～給油口	1,000																																																																																																																									
中間端子盤（EPS電気室）	床～中心	1,500																																																																																																																									
観時計	〃	1,500(上端1,900以下)																																																																																																																									
子時計、スピーカ	〃	(天井高) × 0.9																																																																																																																									
アッテネータ	〃	1,300																																																																																																																									
出退表示灯	〃	(天井高) × 0.9																																																																																																																									
発信器（出退表示用）	〃	1,300																																																																																																																									
インターホン	〃	1,500																																																																																																																									
身体障害者用インターホン子機	〃	1,100																																																																																																																									
呼出ボタン（多機能トイレ）	〃	900																																																																																																																									
覆綿ボタン（ 〃 ）	〃	1,800																																																																																																																									
廊下表示灯（ 〃 ）	〃	2,000																																																																																																																									
テレビ機器収容箱	〃	1,800																																																																																																																									
火報受信機（複合盤）	床～操作部	800～1,500																																																																																																																									
副受信機	床～中心	1,500																																																																																																																									
自動報機器収容箱	〃	800～1,500																																																																																																																									
発信機	〃	800～1,500																																																																																																																									
警報ベル	〃	(天井高) × 0.9																																																																																																																									
表示灯	〃	(天井高) × 0.8																																																																																																																									
運動制御器（自動閉鎖）	〃	1,500																																																																																																																									
ガス漏れ検知器（LPガス）	〃	300																																																																																																																									
〃（都市ガス）	天井面～中心	(天井面) -200																																																																																																																									
[備考] (天井高) × 0.9及び (天井高) × 0.8は天井高が2500～3000mmの場合に適用する。																																																																																																																											
図面において、室名に（ ）を付したものは直天井の室、それ以外は二重天井の室を示す。 他工事との取合いは別表1による、機器の位置、取合い等の検討できる施工図を施工に支障をきたさない時期までに提出して、監督職員の承諾を受ける。																																																																																																																											

工事名称	令和4年度新宿御苑翔天亭裏トイレ新築工事			図面名称	特記仕様書（3）		
工事場所	東京都新宿区内藤町11			縮尺	NO SCALE		
公園名称	新宿御苑			図面番号	E-003/008		
検印	管理建築士	設計	製図	設計者	名称	A I S総合設計株式会社 本社	
			 		資格者氏名	小林 孝宏	
					登録番号	321076	
					所在地	栃木県宇都宮市明保野町2番10号	

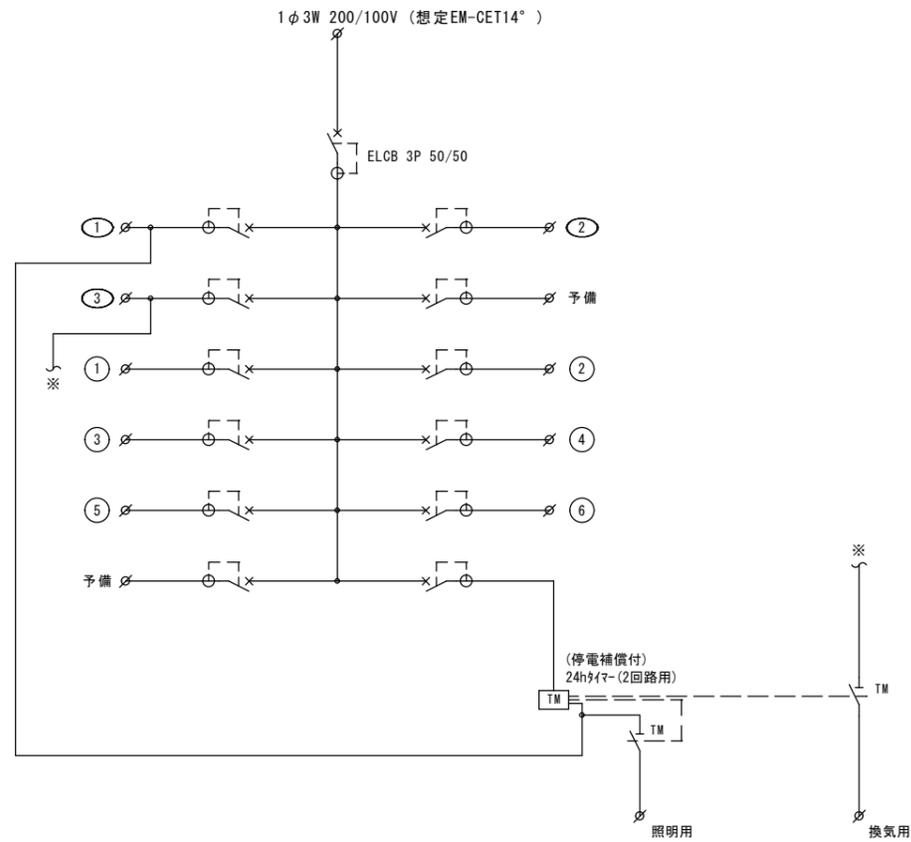


 今回工事箇所を示す。

工事名称	令和4年度新宿御苑翔天亭裏トイレ新築工事			図面名称	全体配置図	
工事場所	東京都新宿区内藤町11			縮尺	A1:S=1/2500, A3:S=1/5000	
公園名称	新宿御苑			図面番号	E-004/008	
検印	管理建築士	設計	製図	設計者	名称	A I S総合設計株式会社 本社
			 		資格者氏名	小林 孝宏
					登録番号	321076
					所在地	栃木県宇都宮市明保野町2番10号

屋内壁掛型（露出）

L-翔天亭



①	照明回路	500.0 VA
②	照明回路	69.0 VA
③	換気回路	230.0 VA
①	コンセント回路	1095.0 VA
②	コンセント回路	1183.0 VA
③	コンセント回路	1300.0 VA
④	コンセント回路	1156.0 VA
⑤	呼出用	100.0 VA
⑥	人数カウンター用	100.0 VA

※盤ボックスは既製品利用とする。

照明器具 姿図

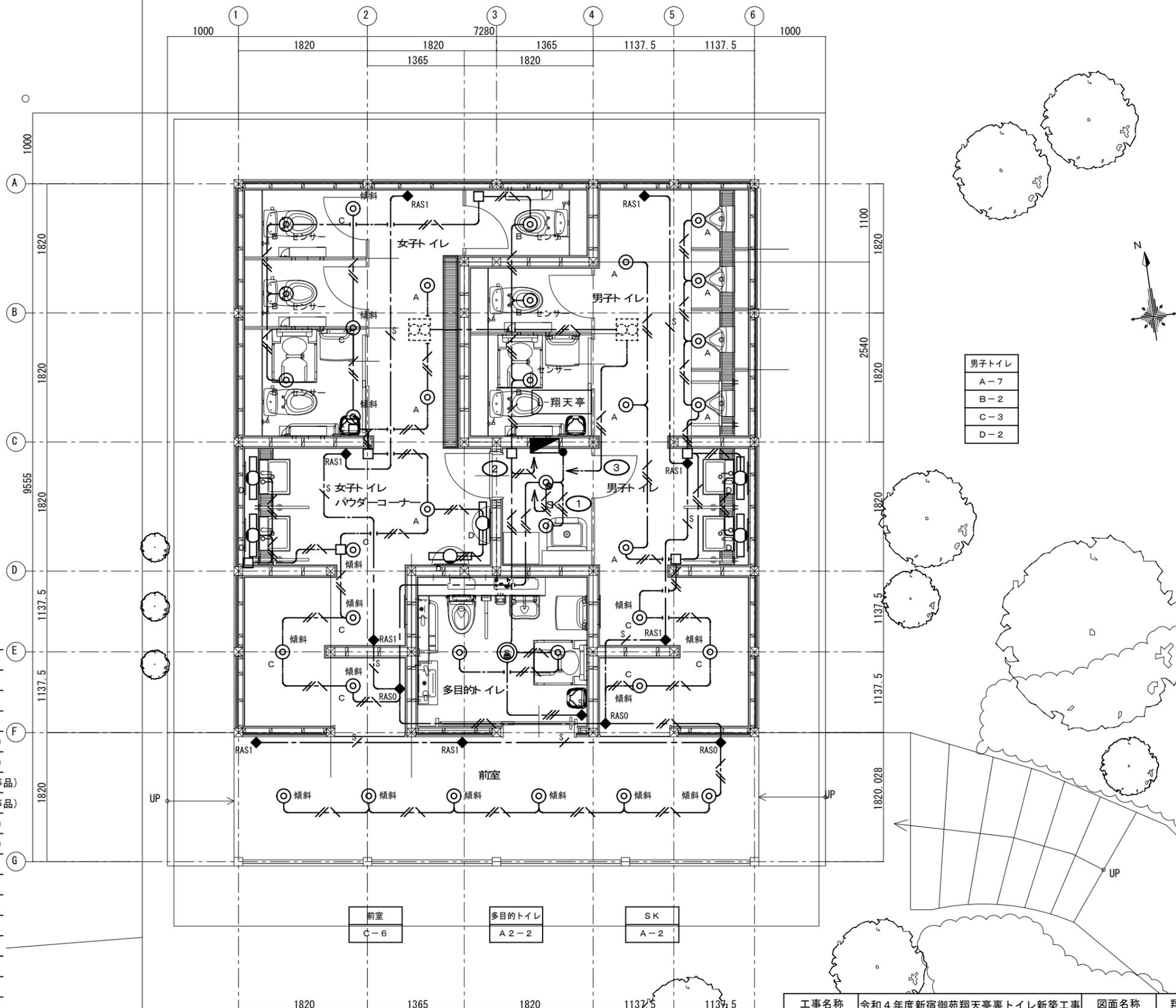
A	A	A 2	B	B	—	C	C	—	D	D	—
光源 器具電圧 器具型式 備考	LED200型 100~200V ダウンライト 1420 lm 埋込穴125φ 面発光タイプ	LED250型 100~200V ダウンライト 1705 lm 埋込穴125φ 面発光タイプ	光源 器具電圧 器具型式 備考	LED100型 100~200V ひとむき付ダウンライト 1015 lm 埋込穴150φ 公共型番 LDS2-LRS1-08	—	光源 器具電圧 器具型式 備考	LED150型 100~200V 傾斜天井ダウンライト 1450 lm 埋込穴150φ	—	光源 器具電圧 器具型式 備考	LED 100V ミラーライト 1325 lm 幅572・高さ87・出ししろ110 壁面(横向け)取付専用	—
A : 91.6 lm/w (15.5W) A 2 : 88.3 lm/w (19.3W)		A : (FHT42W×1相当) A 2 : (FHT57W×1相当)		137.1 lm/w (7.4W) (FDL27W×1相当) (熱線センサー付)		116.9 lm/w (12.4W) (FHT32W×1相当)		69.0 lm/w (19.2W) (FL20W×1相当)			
【参考】A : XND2051PN-LE9 同等品 A 2 : XND2551PN-LE9 同等品		【グリーン購入法適合品】 【参考】XND1064MN-LE9同等品		【グリーン購入法適合品】 【参考】XND1561AN-LE9同等品		【参考】NNN13205-LE1同等品					
光源	—	—	光源	—	—	光源	—	—	光源	—	—
器具電圧	—	—	器具電圧	—	—	器具電圧	—	—	器具電圧	—	—
器具型式	—	—	器具型式	—	—	器具型式	—	—	器具型式	—	—
備考	—	—	備考	—	—	備考	—	—	備考	—	—

『各消費電力はJIS C 8105-3「照明器具—第3部：性能要求事項通則」で規定された方法により測定された値を記載』

呼出機器 姿図

BZ	警報ランプ付プザー（屋外用）(AC100V)	非常用埋込押釦（プレート共）																			
<table border="1"> <tr> <td>定格</td> <td>電圧 AC100V 50/60Hz</td> </tr> <tr> <td>消費電力</td> <td>動作時: 5W 待機時: 1W</td> </tr> <tr> <td>操作電圧</td> <td>DC5V</td> </tr> <tr> <td>使用周囲温度</td> <td>-10℃~+50℃</td> </tr> <tr> <td>質量</td> <td>約5.2kg</td> </tr> <tr> <td>音圧</td> <td>警報音: 約90dB(前方1mにて) 通知音: 約65dB(前方1mにて)</td> </tr> </table> <p>【参考】EA501同等品</p>	定格	電圧 AC100V 50/60Hz	消費電力	動作時: 5W 待機時: 1W	操作電圧	DC5V	使用周囲温度	-10℃~+50℃	質量	約5.2kg	音圧	警報音: 約90dB(前方1mにて) 通知音: 約65dB(前方1mにて)	<table border="1"> <tr> <td>接点構成</td> <td>両切</td> </tr> <tr> <td>操作方式</td> <td>押し</td> </tr> <tr> <td>保護カバー</td> <td>オレンジ</td> </tr> <tr> <td>取付枠</td> <td>鋼板</td> </tr> </table> <p>【参考】WN4500+プレートWN65039同等品</p>	接点構成	両切	操作方式	押し	保護カバー	オレンジ	取付枠	鋼板
定格	電圧 AC100V 50/60Hz																				
消費電力	動作時: 5W 待機時: 1W																				
操作電圧	DC5V																				
使用周囲温度	-10℃~+50℃																				
質量	約5.2kg																				
音圧	警報音: 約90dB(前方1mにて) 通知音: 約65dB(前方1mにて)																				
接点構成	両切																				
操作方式	押し																				
保護カバー	オレンジ																				
取付枠	鋼板																				

工事名称	令和4年度新宿御苑翔天亭裏トイレ新築工事	図面名称	翔天亭裏トイレ盤・照明・呼出姿図
工事場所	東京都新宿区内藤町11	縮尺	NO SCALE
公園名称	新宿御苑	図面番号	E-005/024
検印	管理建築士	設計	製図
	小林	田中	松岡 永井
	設計者	名称	A I S総合設計株式会社 本社
	資格者氏名	小林 孝宏	登録番号
	所在地	栃木県宇都宮市明保野町2番10号	



女子トイレ	
A-3	
B-4	
C-7	
D-4	

男子トイレ	
A-7	
B-2	
C-3	
D-2	

※特記なきシンボルは下記による。

電 灯	
⊙	天井埋込熱線センサー親器 (WTK24818同等品)
⊙	天井埋込熱線センサー子器 (WTK29129同等品)
◆RAS0	壁付熱線センサー親器 (WTK3481 (フット付) 同等品)
◆RAS1	壁付熱線センサー子器 (WTK3911 (フット付) 同等品)
◆SL	操作ユニット 1 回路用 (WTC5820W同等品)
	キー付ガードプレート (WTC7871K同等品)

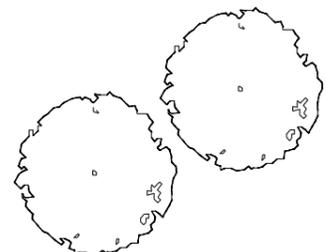
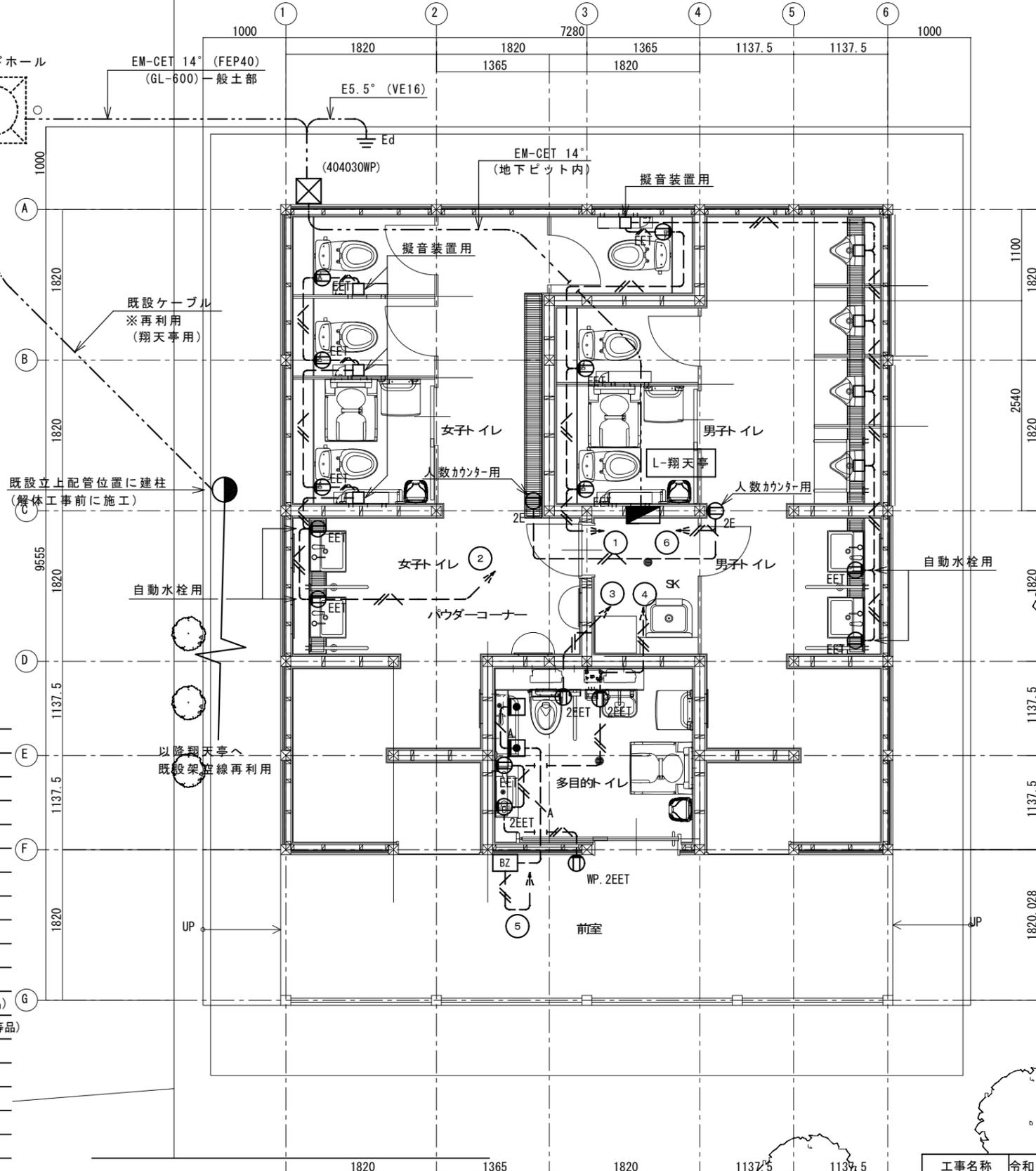
※特記なき配管配線は下記による。

電 灯	
— — — — —	EM-EEF 2.0-2C (天井内)
— — — — —	EM-EEF 2.0-3C (天井内)
— — — — —	EM-EEF 2.0-3C (天井内)
— — — — —	EM-EEF 2.0-3C (PF22) (土 間)
— — — — —	EM-EEF 1.6-2C (天井内)

立上げ立下げは配管にて保護する。

工事名称	令和4年度新宿御苑翔天亭裏トイレ新築工事	図面名称	翔天亭裏トイレ照明・換気電源		
工事場所	東京都新宿区内藤町11	縮尺	A1:S=1/30, A3:S=1/60		
公園名称	新宿御苑	図面番号	E-006/024		
検印	管理建築士	設計	製図	設計者 名称 資格者氏名 登録番号 所在地	
	小林	田中	松岡 永井		
				名称	A I S 総合設計株式会社 本社
				資格者氏名	小林 孝宏
				登録番号	321076
				所在地	栃木県宇都宮市明保野町2番10号

既設ハンドホール  
直線接続材(Y分岐)



※特記なきシンボルは下記による。

コンセント

- ⓪<sub>EET</sub> 埋込コンセント (2P15A×1 接地極 接地端子付)
- ⓪<sub>2E</sub> " (2P15A×2 接地極付)
- ⓪<sub>2EET</sub> " (2P15A×2 接地極 接地端子付)
- ⓪<sub>WP.2EET</sub> 屋外コンセント (2P15A×2 接地極 接地端子付)

呼出

- ⓪<sub>BZ</sub> 警報ランプ付ブザー(屋外用) (EA5501同等品)
- 非常用埋込押鈕(プレート共) (WN4500+WN65039同等品)

※特記なき配管配線は下記による。

コンセント

---//--- EM-EEF 2.0-3C (PF22) (隠ぺい)

呼出

---//A--- EM-AE 1.2-2C (PF16) (隠ぺい)

※特記なきシンボルは下記による。

プルボックス

⓪(404030WP) VE 400×400×300(防水型)

工事名称	令和4年度新宿御苑翔天亭裏トイレ新築工事			図面名称	翔天亭裏トイレコンセント・呼出	
工事場所	東京都新宿区内藤町11			縮尺	A1:S=1/30, A3:S=1/60	
公園名称	新宿御苑			図面番号	E-007/008	
検印	管理建築士	設計	製図	設計者	名称	A I S総合設計株式会社 本社
	⓪ <sub>小林</sub>	⓪ <sub>田中</sub>	⓪ <sub>松岡</sub> ⓪ <sub>永井</sub>		資格者氏名	小林 孝宏
					登録番号	321076
					所在地	栃木県宇都宮市明保野町2番10号



Table with columns: Item, Description, Notes. Includes sections for ⑩ 保温工事 (Insulation Work), ⑪ 仮設工事 (Temporary Work), ⑫ 地業工事 (Site Work), ⑬ コンクリート工事 (Concrete Work), ⑭ 鋼材工事 (Steel Work), ⑮ 空気調和設備 (HVAC), ⑯ 給排水衛生設備 (Plumbing), ⑰ 換気設備 (Ventilation).

Table with columns: Item, Description, Notes. Includes sections for 9 塗装工事 (Painting Work), 10 仮設工事 (Temporary Work), 11 地業工事 (Site Work), 12 コンクリート工事 (Concrete Work), 13 鋼材工事 (Steel Work), ⑱ 空気調和設備 (HVAC), ⑲ 給排水衛生設備 (Plumbing), ⑳ 換気設備 (Ventilation).

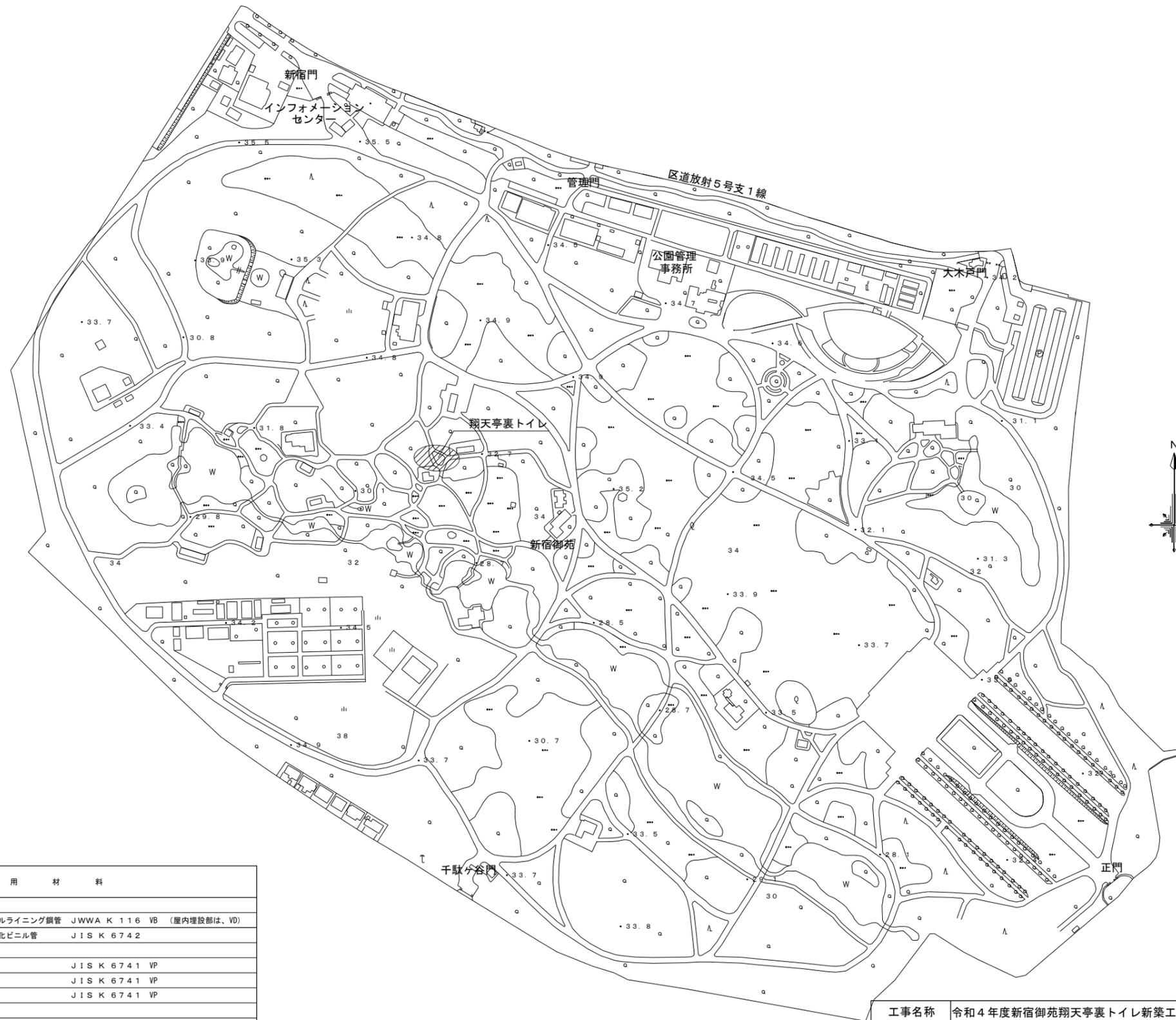
Table with columns: Item, Description, Notes. Includes sections for ① 配管材料 (Piping Materials), ② 水栓 (Faucets), ③ 水量器 (Flow Meters), ④ 水量器 (Flow Meters), ⑤ 弁類 (Valves), ⑥ 管の埋設深さ (Pipe Burial Depth), ⑦ 水栓柱 (Faucet Columns), ⑧ 引込納付金等 (Installation Fees), ⑨ 公共住宅工事の機材の品質等 (Material Quality for Public Housing).

Table with columns: Item, Description, Notes. Includes sections for ① 配管材料 (Piping Materials), 2 充填容器その他 (Filling Containers), 3 集合装置 (Assemblies), 4 転倒防止等 (Fall Prevention), 5 メーター (Meters), 6 ガス漏れ警報器 (Gas Leak Alarms), 7 濃液検知装置 (Concentrated Liquid Detection), 8 電気防食 (Cathodic Protection), 9 引込負担金等 (Installation Fees).

別表-1 他工事との取り合い ●印を適用する。

Table titled '工事内容' (Work Contents) with columns for various construction tasks and their status (checked/unchecked).

Project Information Table with columns: 工事名称 (Project Name), 工事場所 (Project Location), 公団名称 (Public Housing Name), 検印 (Seals), 図面名称 (Drawing Name), 特記仕様書 (Notes), 図面番号 (Drawing Number), 名称 (Name), 資格者氏名 (Qualified Person Name), 登録番号 (Registration Number), 所在地 (Address).



凡例

記号	名称	使用材料
— — — —	給水管	水道用硬質塩化ビニルライニング鋼管 JWWA K 116 VB (屋内埋設部は、VD)
— — — — HIVP	給水管	耐衝撃性硬質ポリ塩化ビニル管 JIS K 6742
— — — —	汚水管	硬質塩化ビニル管 JIS K 6741 VP
— — — —	雑排水管	硬質塩化ビニル管 JIS K 6741 VP
— — — —	通気管	硬質塩化ビニル管 JIS K 6741 VP
⊕	仕切弁	50A以下管端防食コア付、水道直結部 JIS 10K、その他 JIS 5K
□	給水栓	JWWA規格品
⊙	床排水トラップ	T3A
□	汚水水栓	

工事名称	令和4年度新宿御苑翔天亭裏トイレ新築工事			図面名称	全体配置図	
工事場所	東京都新宿区内藤町11			縮尺	S=1/2500(A1) S=1/5000(A3)	
公園名称	新宿御苑			図面番号	M-003/007	
検印	管理建築士	設計	製図	設計者	名称	A I S総合設計株式会社 本社
	⊙ 小林	⊙ 田中	⊙ 松岡		資格者氏名	小林 孝宏
			⊙ 永井		登録番号	321076
					所在地	栃木県宇都宮市明保野町2番10号

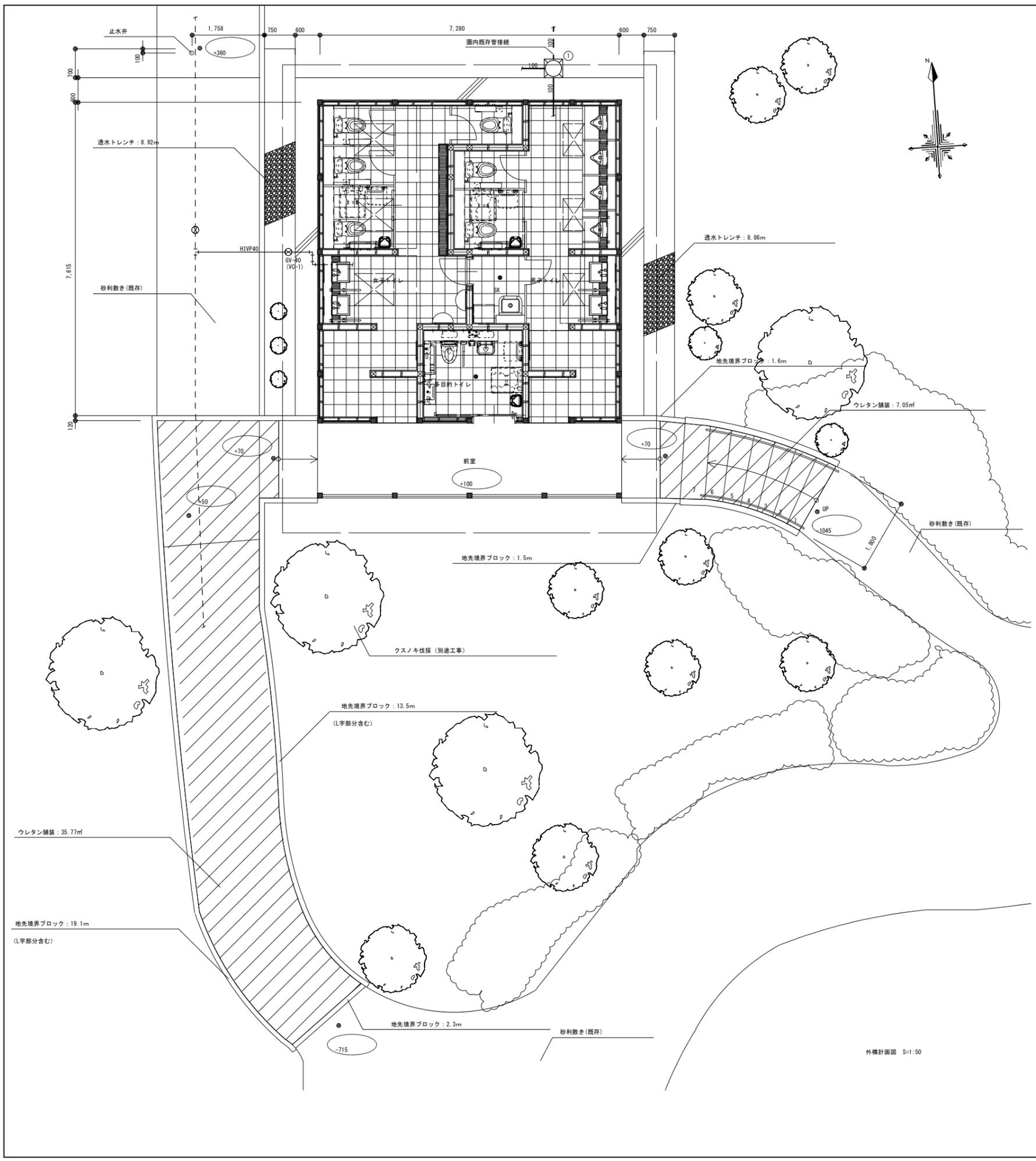
撤去【衛生器具表】

器具名	記号	仕様・付属品	翔天亭裏			合計	備考
			男子トイレ	女子トイレ	多目的トイレ		
(This table is currently blank and crossed out with a diagonal line.)							

新設【衛生器具表】

器具名	内容	参考品番	付属品参考品番	消費電力	翔天亭裏			合計	備考
					男子トイレ	女子トイレ	多目的トイレ		
洋風大便器	災害配慮大便器セット 節水型 タンク式 洗浄暖房便座、オート凝音式	YBC-P112SA	DT-PB150CH CW-PB11F-NE CF-008-1	AC100V 350W	2	4		6	
多機能トイレパック	床置大便器 左勝手 タンク式 オストメイト対応流し 洗面器 手洗器 電気温水器 洗浄便座 化粧鏡	YPTWC-FC101L1A1AWWW	CW-PC12-CK-UR-TU KF-3610AS	AC100V 1300W 700W 350W			1	1	
小便器	低リップ壁掛センサー一体 再生水仕様 設備保護洗浄機能付	YU-A51AP		AC100V 8W	4			4	
洗面器	角形洗面器 自動単水栓 水石けん入れ 壁給排水	L-555FCRS	AM-200V1 KF-24EM LF-7PACU SF-10E LF-6L	AC100V 1.3W	2	2		4	
掃除用流し	バック付き壁給水 P型トリアップ	S-202A	LF-7KE-19 SF-20PA-P SF-10E SF-202			1		1	
紙巻器	横4連ストック付き紙巻器 (鍵付き・右使用)	KF-67T4R			2	4		6	
L型手すり	樹脂被覆タイプ	KF-920AE70D12J	KF-D16 x 3		1	1		2	
小便器用手すり	樹脂被覆タイプ	KF-701AEJ	KF-D16x 4		1			1	
洗面器用手すり	樹脂被覆タイプ	KF-312AE70J	KF-D16 X 6		1	1		2	
化粧鏡	457 x 610 防錆 盗難防止タイプ	KF-456DAE			2	2		4	
ベビーキープ		AC-BK-F62	KF-D17(1P) x 3		1	1	1	3	
縦型おむつ交換台		AC-OK-F11	KF-D17(1P) x 3		1	1	1	3	
チェンジングボード		AC-CB-01	KF-D3(1P) x 2		1	1	1	3	

工事名称	令和4年度新宿御苑翔天亭裏トイレ新築工事			図面名称	翔天亭裏トイレ 新設 衛生器具表 S=NON	
工事場所	東京都新宿区内藤町11			縮尺		
公園名称	新宿御苑			図面番号	M-004/007	
検印	管理建築士	設計	製図	設計者	名称	A I S総合設計株式会社 本社
					資格者氏名	小林 孝宏
					登録番号	321076
					所在地	栃木県宇都宮市明保野町2番10号



記号	管種	材質	保温範囲	備考
——	給水管 (土中)	耐衝撃性硬質塩化ビニル管 (HIVP)	● 屋内 ○ 屋外 ● ビット内	
——	雑排水管	コーティング鋼管	● 屋内 ○ 屋外 ○ ビット内	
——	雑排水管 (土中)	硬質塩化ビニル管 (VP)	● 屋内 ○ 屋外 ○ ビット内	
——	汚水管	コーティング鋼管	● 屋内 ○ 屋外 ○ ビット内	
——	汚水管 (土中)	硬質塩化ビニル管 (VP)	● 屋内 ○ 屋外 ○ ビット内	
——	汚水管 (大便器・小便器接続)	鉛管	● 屋内 ○ 屋外 ○ ビット内	
——	通気管	配管用炭素鋼管 (白)	○ 屋内 ○ 屋外 ○ ビット内	

No.	管底 [mm]	大きさ [mm]	種類	蓋	備考
①	560	450 x 450	インバート	450φ	新設

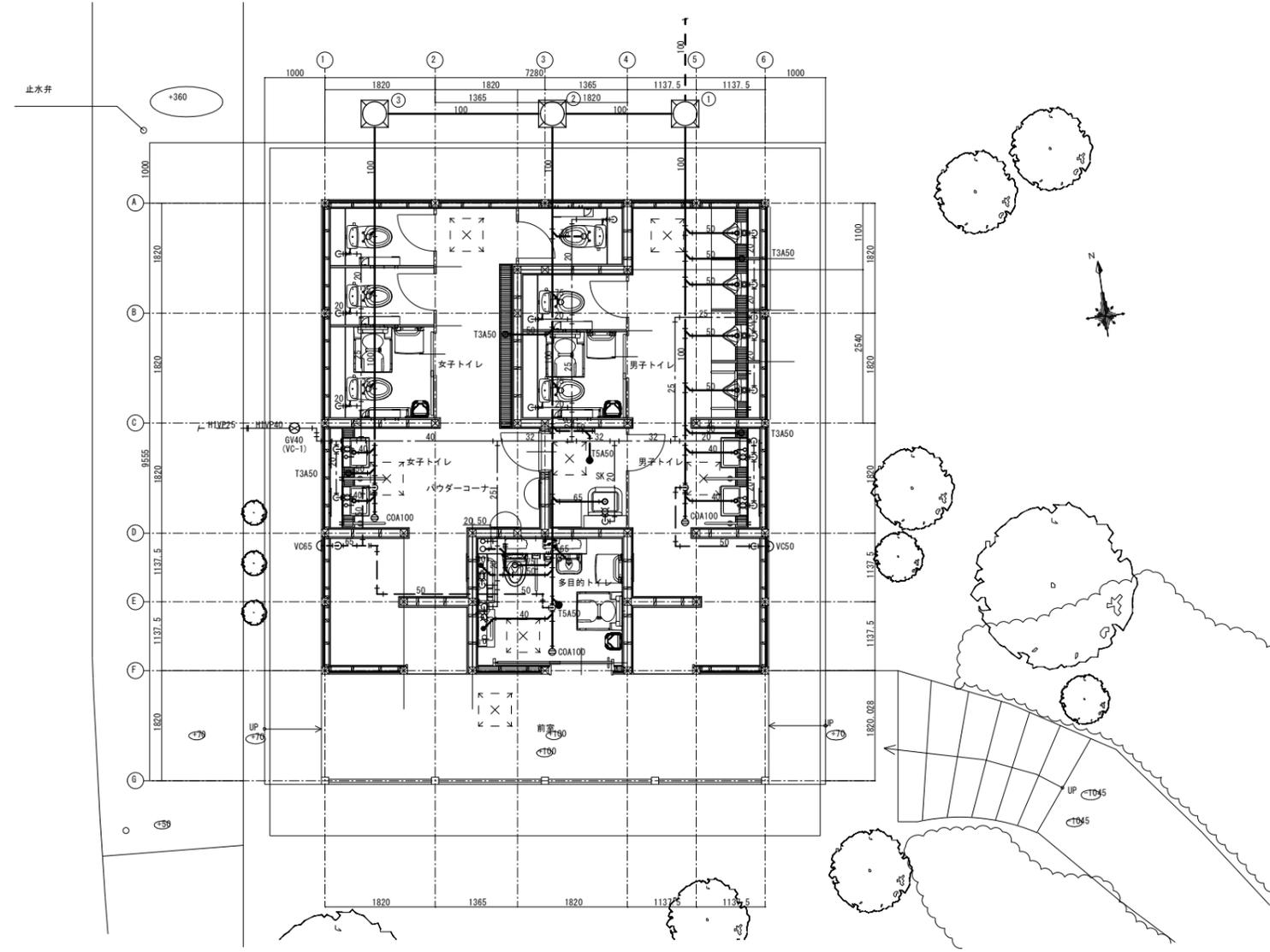
工事名称	令和4年度新宿御苑翔天亭裏トイレ新築工事			図面名称	翔天亭裏トイレ 給排水設備配置図	
工事場所	東京都新宿区内藤町11			縮尺	S=1/50 (A1) S=1/100 (A3)	
公園名称	新宿御苑			図面番号	M-005/007	
検印	管理建築士	設計	製図	設計者	名称	A I S 総合設計株式会社 本社
					資格者氏名	小林 孝宏
					登録番号	321076
					所在地	栃木県宇都宮市明保野町2番10号

外構計画図 S=1/50

配管凡例

記号	管種	材質	保温範囲	備考
———	給水管	塩ビライニング鋼管 (VB)	● 屋内 ○ 屋外 ● ビット内	
———	給水管 (土中)	耐衝撃性硬質塩化ビニル管 (HVP)	○ 屋内 ○ 屋外 ○ ビット内	
———	雑排水管	硬質塩化ビニル管 (VP)	○ 屋内 ○ 屋外 ○ ビット内	
———	雑排水管 (土中)	硬質塩化ビニル管 (VP)	○ 屋内 ○ 屋外 ○ ビット内	
———	汚水管	硬質塩化ビニル管 (VP)	○ 屋内 ○ 屋外 ○ ビット内	
———	汚水管 (土中)	硬質塩化ビニル管 (VP)	○ 屋内 ○ 屋外 ○ ビット内	
----	通気管	硬質塩化ビニル管 (VP)	○ 屋内 ○ 屋外 ○ ビット内	

No.	樹リスト				備考
	管底 [mm]	大きさ [mm]	種類	蓋	
①	490	450 x 450	インバート	450φ	新設
②	470	450 x 450	インバート	450φ	新設
③	440	450 x 450	インバート	450φ	新設



工事名称	令和4年度新宿御苑翔天亭裏トイレ新築工事	図面名称	翔天亭裏トイレ 給排水衛生設備平面図
工事場所	東京都新宿区内藤町11	縮尺	S=1/50 (A1) S=1/100 (A3)
公園名称	新宿御苑	図面番号	M-006/007
検印	管理建築士	設計	製図
	⓪	⓪	⓪
	⓪	⓪	⓪
	⓪	⓪	⓪
設計者	名称	A I S 総合設計株式会社 本社	
	資格者氏名	小林 孝宏	
	登録番号	321076	
	所在地	栃木県宇都宮市明保野町2番10号	

機器表

●送風機類	名称	記号	形式	設置方法	仕様		電動機				許容騒音値 (dB(A))	台数	系統	備考
					呼称	m <sup>3</sup> /h	静圧 Pa	相	V	kW				
●斜流送風機	FE-1	●斜流 ○軸流	○床置形 ●天井吊形	#3	1150	100	1	100	0.15	4	53	1	男子トイレ	1. ダクト接続用フランジを付属とする。 2. 床置形は標準基礎とする。 3. 電動機の周囲温度は40℃とする。 4. 呼称は参考とする。
○軸流送風機	FE-2	●斜流 ○軸流	○床置形 ●天井吊形	#2	900	90	1	100	0.08	4	52	1	女子トイレ	
	-													
	-													

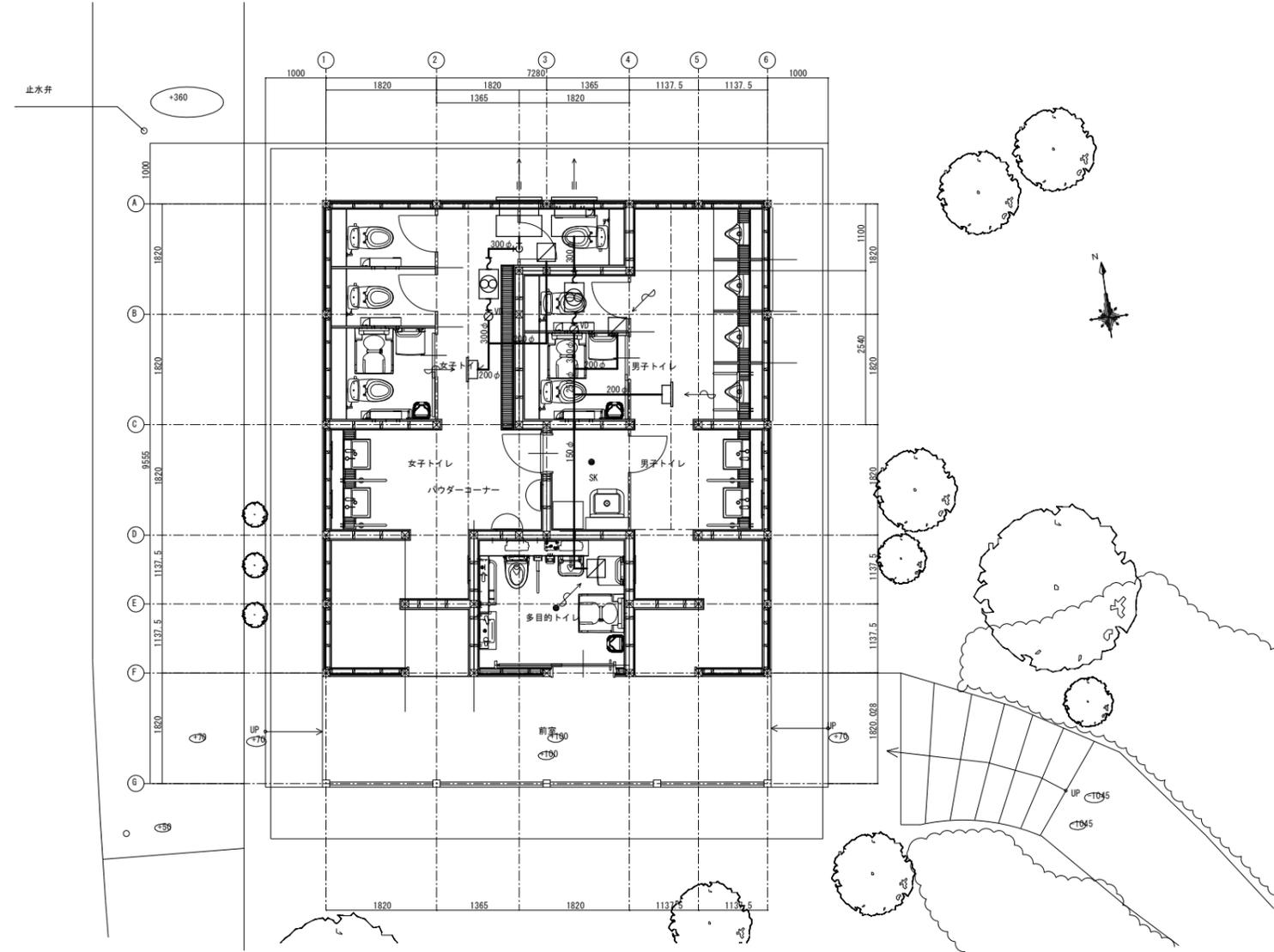
男子トイレ系統 FE-1	
排気口	EA
ガラー	建築工事
有効面積	0.11 m <sup>2</sup>
風量	1,150 m <sup>3</sup> /h
BOX	600x300x600H

男子トイレ系統 FE-2	
排気口	EA
ガラー	建築工事
有効面積	0.09 m <sup>2</sup>
風量	900 m <sup>3</sup> /h
BOX	600x300x600H

男子トイレ	
吸込口	EA
GVS	300×300
風量	450 m <sup>3</sup> /h
BOX	500x500x350(内張25t)

女子トイレ	
吸込口	EA
GVS	300×300
風量	450 m <sup>3</sup> /h
BOX	500x500x350(内張25t)

多目的トイレ	
吸込口	EA
GVS	250×250
風量	250 m <sup>3</sup> /h
BOX	450x450x350(内張25t)



工事名称	令和4年度新宿御苑翔天亭裏トイレ新築工事	図面名称	翔天亭裏トイレ換気設備機器表・平面図
工事場所	東京都新宿区内藤町11	縮尺	S=1/50(A1) S=1/100(A3)
公園名称	新宿御苑	図面番号	M-007/007
検印	管理建築士	設計	製図
	●小林	●田中	●松岡 ●永井
設計者	名称	A I S総合設計株式会社 本社	
	資格者氏名	小林 孝宏	
	登録番号	321076	
	所在地	栃木県宇都宮市明保野町2番10号	